

(表紙)

# MultiWriter 2000X

ユーザーズマニュアル[1/2]

# 安全にかかわる表示について

本マニュアルでは、危険の程度を表す言葉として「注意」という用語を使用しています。これは次のような意味を持つものとして定義されています。



## 注意

指示を守らないと火傷やけがのおそれ、および物的傷害の発生のおそれがあることを示します。

## 本文中で使用の記号の意味

本文中で次の3種類の記号を使っています。それぞれは次のように定義されています。

記号	内容
	プリンタを使用する際に、守っていただきたいことを記載しています。
	プリンタを正しく動作させるための注意事項や補足説明を記載しています。
	プリンタを使用する際に知っておくと便利なことや参考になることを記載しています。

## 商標について

Microsoftとそのロゴ、およびWindows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Macintoshは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

Mac、漢字TalkはApple Computer, Inc.の商標です。

IBM、PC/ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

## ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 本プリンタの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

(内表紙)

# MultiWriter 2000X

ユーザーズマニュアル[1/2]



# はじめに

**MultiWriter 2000Xユーザーズマニュアル[1/2] プリンタのセットアップ**はMultiWriter 2000Xを箱から取り出して設置し、印刷できるようコンピュータを準備するまでの手順について説明します。プリンタの操作などに関しては**MultiWriter 2000X ユーザーズマニュアル[2/2] プリンタ、ユーティリティの操作**をご覧ください。

まず「セットアップする前に」でセットアップの準備が整っていることを確認してください。確認できたら第1部の「プリンタの準備」でプリンタを箱から取り出してからコンピュータに接続するまでを行います。次に第2部の「コンピュータの準備」で、プリンタソフトウェアをコンピュータにインストールし使用できるようにするまでを行います。



本書は引っ越しや修理のための運搬後に、再セットアップする際にも必要です。「保証書」や「NECサービス網一覧表」と共に大切に保管してください。

# 目次

はじめに .....	iii
目次 .....	iv
<b>セットアップを始める前に</b> .....	<b>1</b>
<b>MultiWriter 2000Xの設置場所</b> .....	<b>2</b>
設置に必要なスペース .....	2
設置してはいけない場所 .....	3
<b>正しく動作させるために</b> .....	<b>4</b>
プリンタを準備する際に .....	4
設置後は .....	5
<b>お使いになれるコンピュータとプリンタケーブル</b> .....	<b>6</b>
NMPSの機能を実現するために .....	6
サウンド機能について .....	6
メモリについて .....	6
<b>NMPS(NEC MultiWriter Printing System)ソフトウェアについて</b> .....	<b>8</b>
<b>PrintAgentが使用できるネットワーク環境について</b> .....	<b>9</b>
NEC TCP/IP Printing Systemについて .....	10

## 第1部 プリンタの準備

<b>第1部の読み方</b> .....	<b>12</b>
<b>1 箱の中身を確認する</b> .....	<b>13</b>
3.5インチの1.2MBフロッピーディスクまたは5インチのフロッピーディスクが必要な場合 .....	14
<b>2 固定用部材を取り外す</b> .....	<b>15</b>
<b>3 EPカートリッジを取り付ける</b> .....	<b>16</b>
<b>4 用紙をセットする</b> .....	<b>19</b>
<b>5 電源コードを接続する</b> .....	<b>23</b>
<b>6 テスト印刷をする</b> .....	<b>24</b>
<b>7 コンピュータに接続する</b> .....	<b>26</b>
<b>プリンタの運搬</b> .....	<b>28</b>

## 第2部 コンピュータの準備

第2部の読み方 .....	30
NMPSディスクについて .....	31
Windows 95(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする .....	32
インストール方法の選択 .....	32
インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは .....	34
インストール方法② 共有プリンタに印刷したいときは .....	42
インストール方法③ LANプリンタに印刷したいときは .....	47
PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする .....	54
Windows NT3.5(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする .....	55
インストール方法の選択 .....	55
インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは .....	57
プリンタドライバのインストール .....	57
PrintAgentをインストールする .....	61
インストール方法② Windows NT3.5で共有設定されているプリンタに印刷したいときは .....	63
プリンタドライバのインストール .....	63
PrintAgentをインストールする .....	64
インストール方法③ Windows 95/NT3.51で共有設定されているプリンタに印刷したいときは .....	67
プリンタドライバのインストール .....	67
PrintAgentをインストールする .....	71
インストール方法④ LANプリンタに印刷したいときは .....	73
Windows NT3.51(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする .....	80
インストール方法の選択 .....	80
インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは .....	82
プリンタドライバのインストール .....	82
PrintAgentをインストールする .....	87
インストール方法② Windows NT3.51で共有設定されているプリンタに印刷したいときは .....	89
プリンタドライバのインストール .....	89
PrintAgentをインストールする .....	92
インストール方法③ Windows 95/NT3.5で共有設定されているプリンタに印刷したいときは .....	94
プリンタドライバのインストール .....	94
PrintAgentをインストールする .....	100
インストール方法④ LANプリンタに印刷したいときは .....	102



<b>ネットワークサーバからNMPSソフトウェアをインストールする</b> .....	110
インストールの準備 .....	111
ネットワーククライアントへのインストール .....	113
<b>Windows 3.1(日本語版)にプリンタドライバをインストールする</b> .....	114
<b>NMPSソフトウェアまたはプリンタドライバをアンインストールする</b> .....	117
Windows 95(日本語版)の場合 .....	117
プリンタドライバのアンインストール .....	117
PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのアンインストール .....	118
Windows NT3.5(日本語版)/Windows NT3.51(日本語版)の場合 .....	120
プリンタドライバのアンインストール .....	120
PrintAgentのアンインストール .....	121
Windows 3.1(日本語版)の場合 .....	122
<b>MS-DOS環境でプリンタを選択する</b> .....	124
<b>PC-PTOS環境でプリンタを選択する</b> .....	125
<b>ESC/PEミュレーションモードでプリンタを選択する</b> .....	126

# セットアップを始める前に

セットアップを始める前に以下の点をご確認ください。

## 用紙をご用意ください。

テスト印刷のために数枚用紙をご用意ください。以下のいずれかのサイズの「乾式PPC用紙」をお求めください。一般の事務用品店などで市販されています。MultiWriter 2000Xはホoppaに250枚まで用紙をセットすることができます。

用紙サイズ： A3、B4、A4、B5、A5、レター

なお、用紙の規格などを詳しく知りたい場合は、**ユーザーズマニュアル[2/2]**の「付録B 用紙の規格と印刷範囲」をご覧ください。

## 設置場所を決めてください。

MultiWriter 2000Xを正常に動作させるために適切な場所を準備しなければなりません。2、3ページを参考にしてMultiWriter 2000Xをふさわしい場所に置いてください。

## 正しく動作させるための注意事項を確認してください。

4、5ページをよくお読みください。

## MultiWriter 2000Xを接続するコンピュータを確認してください。

お使いになるコンピュータが、MultiWriter 2000Xを正常に運用できる機種であることを確認してください。

また、MultiWriter 2000Xにはプリンタケーブルが添付されていないため、別途お買い求めになる必要があります。お使いになるコンピュータの機種によって接続できるケーブルが違いますので、まだお買い求めになっていない場合は6ページの一覧表をご覧ください。

## NMPS(NEC MultiWriter Printing System)ソフトウェアとは？

第2部では、NMPSソフトウェアをインストールする手順を説明します。インストールの前に、8ページをご覧ください。NMPSソフトウェアがどんな機能を持つのかをご確認ください。

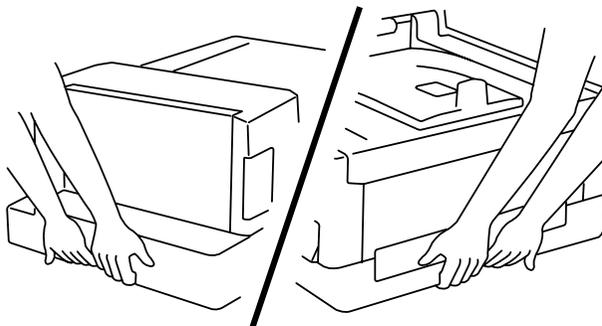
## PrintAgentが使用できるネットワーク環境を確認してください。

ネットワークを介してMultiWriter 2000Xをお使いになる場合は、9ページをご覧ください。NMPSソフトウェアの一部である「PrintAgent」という機能が使用できるネットワーク環境をご確認ください。

## MultiWriter 2000Xの設置場所

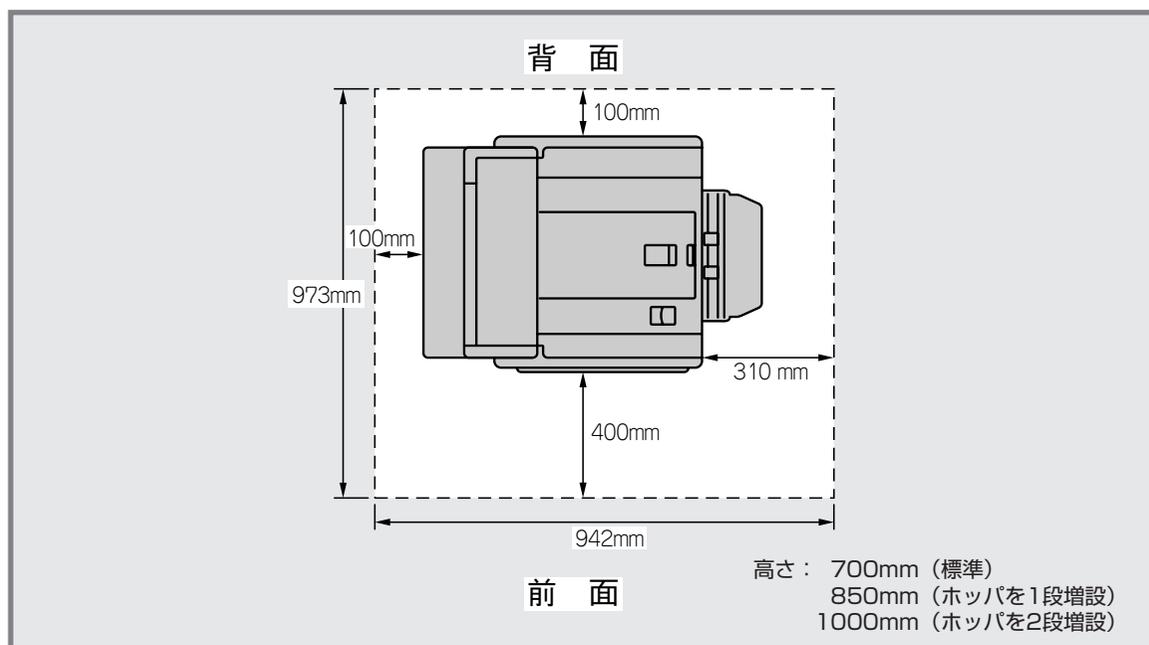
### 注意

本プリンタは約20kgの重さがあります。プリンタを移動するときは、2人でプリンタ両側の取っ手を持って持ち上げてください。



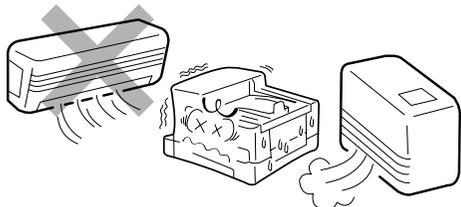
### 設置に必要なスペース

MultiWriter 2000Xの設置に必要なスペースは次のとおりです。特に背面にある排気孔はふさがないようにしてください。

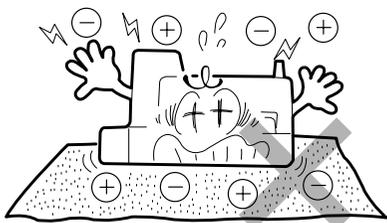


## 設置してはいけない場所

次のような場所には設置しないでください。



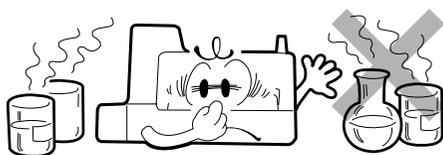
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、温度変化の激しい場所(暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く)には設置しないでください。温度変化により結露現象が起こり故障の原因となることがあります。



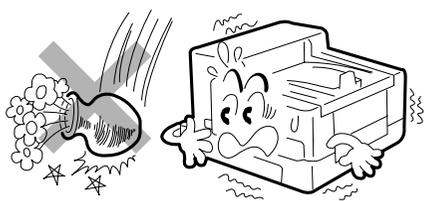
- じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害で装置が正しく動作しないことがあります。



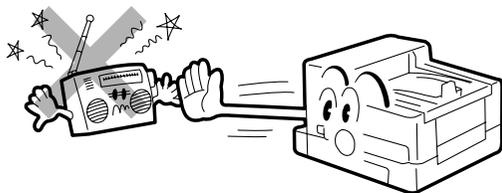
- 強い振動の発生する場所に設置しないでください。装置が正しく動作しないことがあります。



- 腐食性ガスの発生する場所、薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりして装置が正しく動作しなくなることがあります。



- 上から物が落ちてきそうな場所には設置しないでください。衝撃などにより装置が正しく動作しないことがあります。



- ラジオやテレビなどの近くには設置しないでください。プリンタのそばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。

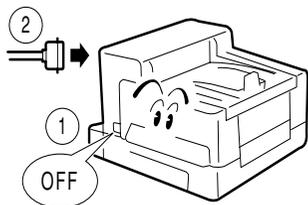


- 添付の電源コードのみでは届かない場所に設置しないでください。延長コードの過容量、延長コードへのコンセントの差し込みにより発熱するおそれがあります。

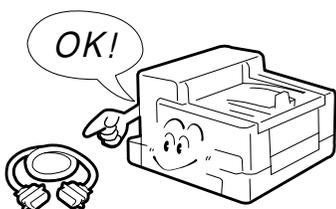
## 正しく動作させるために

本プリンタを正しく動作させるために、次に示す注意事項を守ってください。

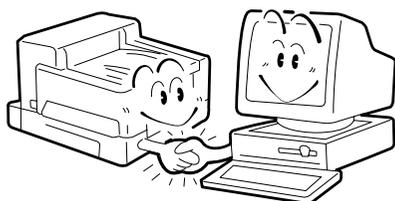
### プリンタを準備する際に



- プリンタケーブルやオプションの取り付け、取り外しを行う前に、電源スイッチをOFFにしてください。電源が入ったまま行くと誤動作するようになり、故障することがあります。



- ご用意いただいたプリンタケーブルがお客様のコンピュータに合っていることを確認してください。(6ページを参照ください。)

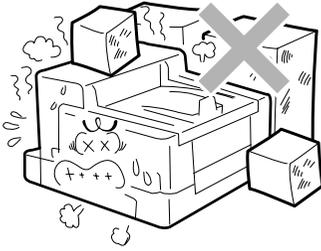


- ご使用になるコンピュータ環境に合った方法でコンピュータ側からプリンタを指定してください。(指定方法については本マニュアルの第2部を参照ください。)

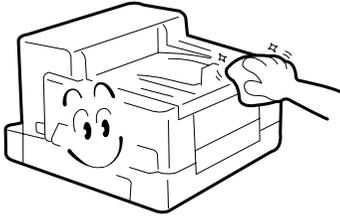


- オプションは本プリンタ専用のものをお使いください。たとえ取り付けることができても正常に動作しないばかりか、プリンタ本体が故障することがあります。(型名などについてはユーザーズマニュアル[2/2]を参照ください。)

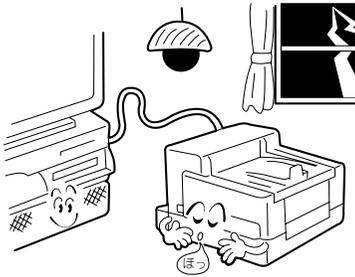
## 設置後は



- プリンタの排気孔をふさがないでください。また排気孔の上に物をのせないでください。プリンタ内の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなることがあります。



- 定期的にプリンタを清掃してください。(清掃の内容はユーザーズマニュアル[2/2]の11章で説明しています。)定期的な清掃は印刷品位を保つだけでなく、さまざまな故障の発生を未然に防ぐ効果もあります。



- 落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として交流無停電電源装置等を使用することをお勧めします。

## お使いになれるコンピュータとプリンタケーブル

次ページの表をご覧になり、お使いになるコンピュータが、MultiWriter 2000Xを正常に動作できる機種かどうかを確認してください。

また、MultiWriter 2000Xiにはプリンタケーブルが添付されていないため、別途お買い求めになる必要があります。ご使用のコンピュータに合ったプリンタケーブルも、次ページの表で確認してください。



重要

パソコン本体とプリンタとの接続は、当社指定のケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンタバッファ、プリンタ切り替え器、プリンタ共有器などを使用すると、本プリンタの機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。



ヒント

Macintoshコンピュータと接続する場合やネットワークに接続する場合はオプションの「マルチプロトコルLANボード」と専用のネットワークケーブルが必要です。ユーザズマニュアル[2/2]の第13章をご覧ください。

### NMPSの機能を実現するために

- PC-9800シリーズの場合  
Windows 95、Windows NT3.5/3.51、Windows 3.1(各日本語版)のいずれかが動作する環境が必要です\*1。  
パソコン本体が36ピンパラレルインタフェースに対応している場合、あるいはネットワーク経由で接続している場合は、PrintAgentが使用できません\*2。PrintAgentのプリンタステータスウィンドウの音声メッセージ機能を利用するには、パソコン本体にPCM音源再生機能が必要です。
- IBM PC/AT互換機の場合  
Windows 95、Windows NT3.5/3.51、Windows 3.1(各日本語版)のいずれかが動作する環境が必要です\*1。  
PrintAgentが使用できません\*2。PrintAgentのプリンタステータスウィンドウの音声メッセージ機能を利用するには、パソコン本体にPCM音源再生機能が必要です。

\*1 Windows NT4.0対応のNMPSソフトウェアは後日無償で提供いたします。なお、Windows NT4.0環境での印刷は可能です。

\*2 PrintAgentはWindows 95、Windows NT3.5/3.51(各日本語版)に対応しています。

### サウンド機能について

MultiWriter 2000Xは、PrintAgentでプリンタステータスウィンドウの表示に加えて、音声でメッセージを通知させることもできます。この機能を利用できるのは、PCM録音・再生など「サウンド機能」を持ったコンピュータです。

お手持ちのコンピュータが音声メッセージ機能を使用できるかどうかは、次ページの表で確認してください。

### メモリについて

NMPSソフトウェアの機能のPrintAgentを動作させるためには、最低次のメモリ容量が必要です。

- Windows 95(日本語版) : 8MB
- Windows NT3.5(日本語版) : 12MB
- Windows NT3.51(日本語版) : 12MB

機能 パソコン本体	PintAgent	音声 メッセージ	プリンタケーブル
PC-9821Xa20, Xa16, Xa13, Xa12, Xa10, Xa9, Xa7, Xa7e, Xe10(Xe10/4は除く), Xt16, Xt13, Xv20, Xv13, Xc13, Xb10, Xt, Xa, Xn, Xp, Xs, Xf, V20, V16, V13, V12, V10, V7, Ra20, Ra18, Rv20, St20, St15, An, Ap2, As2, Ap3, Cs2, Cb2, Cx2, Ce2, Cb3, Cx3, Nr15, Nr13, Nr12, Na13, Na12, Na9, Na7, Nb10, Nb7, La10, La7, Nf, Np, Nx ※1	○	○	PC-CA202 (1.5m)*10 PC-CA204 (4m)
PC-9821Xe10/4 PC-9801BX4	○	*2	
PC-9821Be, Bs, Bp, Bf, Ts, Xe, Xb10, Rs20 PC-9801BX2, BS2, BA2, BX3, BA3 SV-98シリーズ	○	*3	
PC-9821Es, Ne2, Nd, Ld, Nm, Lt, Ne3, Nd2, Lt2 PC-9801NL/A	○	*4	
PC-9821Ns ※5	○	*5	
PC-9801NS/A ※5	○	*6	
PC-9821Ce, Ae, As, Ap, Af ※5 PC-98GS ※2	*1	*7	PC-CA201R (1.5m)*11 PC-CA203 (4m)
PC-9801FA, FS, FX, RA, RS, ES, DA, DS, US, T, CS, BX, BA ※5	*1	*8	
PC-98XL <sup>2</sup> , RL ※3、※5	*1	*8	パソコン本体に添付(PC-PR801-21)
PC-H98シリーズ ※3 ※5	*1	*8	パソコン本体に添付(PC-H98-K05) PC-CA204 (4m)
SV-H98シリーズ ※3 ※5	*1	*8	PC-CA202 (1.5m)*10 PC-CA204 (4m)
PC-98XA, XL ※3	×	×	パソコン本体に添付(PC-PR801-21)
上記以外の14ピンパラレルインタフェースを持つ PC-9800シリーズデスクトップタイプ	×	×	PC-CA202 (1.5m)*10 PC-CA204 (4m)
上記以外の20ピンパラレルインタフェースを持つ98NOTEシリーズ	×	×	PC-9801N-19 (1.5m)
PC-98LT	×	×	パソコン本体に添付(PC-98LT-13)
上記以外のPC-9800シリーズラップトップタイプ	×	×	パソコン本体に添付(PC-9801LV-13)
PC-9801P	×	×	PC-9801N-19 (1.5m)
PC-98HA	×	×	PC-98HA-18 (1.5m)
98ハイレゾボード(PC-9821A-E02)	×	×	ボードに添付(PC-H98-K05)
プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)	—	—	PC-CA202 (1.5m)*10
PC-8800シリーズ	×	×	PC-CA201R (1.5m)*11 PC-CA203 (4m)
IBM PC/AT 100%互換機 ※4	○	*9	PC-PRCA-01 (1.5m)

※1 98ハイレゾボード(PC-9821A-E02)使用時、プリンタステータスウィンドウ機能、音声ガイド機能などは使用不可。

※2 98ハイレゾボード(PC-9821A-E02)使用時、プリンタ増設インタフェースボードの増設は不可。

※3 ハイレゾリューションモードでは、プリンタステータスウィンドウ機能、音声メッセージ機能は利用不可。

※4 MS-DOS 5.0/V以上またはIBM DOS J5.0/V以上が動作するIBM PC/AT 100%互換機。

※5 一部のコンピュータによっては、CPUの性能によりPrintAgentの動作が不安定または動作しないものがあります。

\*1 プリンタステータスウィンドウの表示は、プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)の使用により実現可能。

\*2 音声メッセージ機能は、PCMサウンドサブボード(PC-9821XE-B02)またはサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

\*3 音声メッセージ機能は、サウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

\*4 音声メッセージ機能は、PCMサウンドカード(PC-9801N-J04)の使用により実現可能。

\*5 音声メッセージ機能は、PCMサウンドカード(PC-9801N-J04)の使用、またはドッキングステーション(PC-9821N-U04, U05)およびサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

\*6 音声メッセージ機能は、PCMサウンドカード(PC-9801N-J04)の使用、または/O拡張ユニット(PC-9801N-08)およびサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

\*7 音声メッセージ機能は、プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)の使用により実現可能。

\*8 音声メッセージ機能は、プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)およびサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

\*9 PCM音声再生機能が必要。

\*10 PC-H98-K05と同等。

\*11 PC-CA201と同等。

なお、サウンドボードおよびPCMサウンドカード増設時には、スピーカシステム(PC-SP101, 102, 103, 104, 105)が必要です。

# NMPS(NEC MultiWriter Printing System)ソフトウェアについて

NMPSソフトウェアはMultiWriter 2000XをWindows環境でより簡単に、より快適に使用するために新たに開発された印刷システムです。NMPSソフトウェアには以下のような特長があります。

## □ 快適高速印刷

NMPSソフトウェアではNPD (Level 2)を拡張しWindowsに対する適応性を高めることにより、印刷時のコンピュータ側、プリンタ側の変換処理を大幅に軽減しました。同時にコンピュータ本体とプリンタの処理の分担の最適化を図り、コンピュータ上での印刷開始からプリンタの印刷終了までトータルでの時間短縮を実現しました。

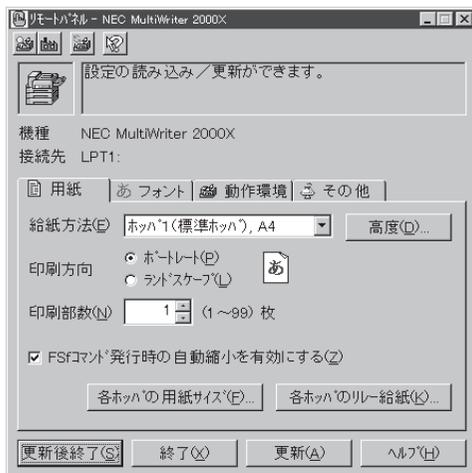
## □ PrintAgentによる一歩進んだ使いやすさ

NMPSソフトウェアでサポートされるPrintAgentを使用すると、コンピュータの画面や音声によりプリンタの状態(用紙切れ、カバーオープンなど)や印刷の進行状況を確認することができます(プリンタステータスウィンドウ)。



プリンタステータスウィンドウの例

またプリンタの各種設定もコンピュータの画面上で行うことができます(リモートパネル)。



リモートパネルの例

## □ 優れたネットワーク対応

PrintAgentによるプリンタの状態確認やプリンタの設定機能は、ネットワーク上のプリンタであっても区別なく使用することができます。PrintAgentが使用できるネットワーク環境については次項をご覧ください。

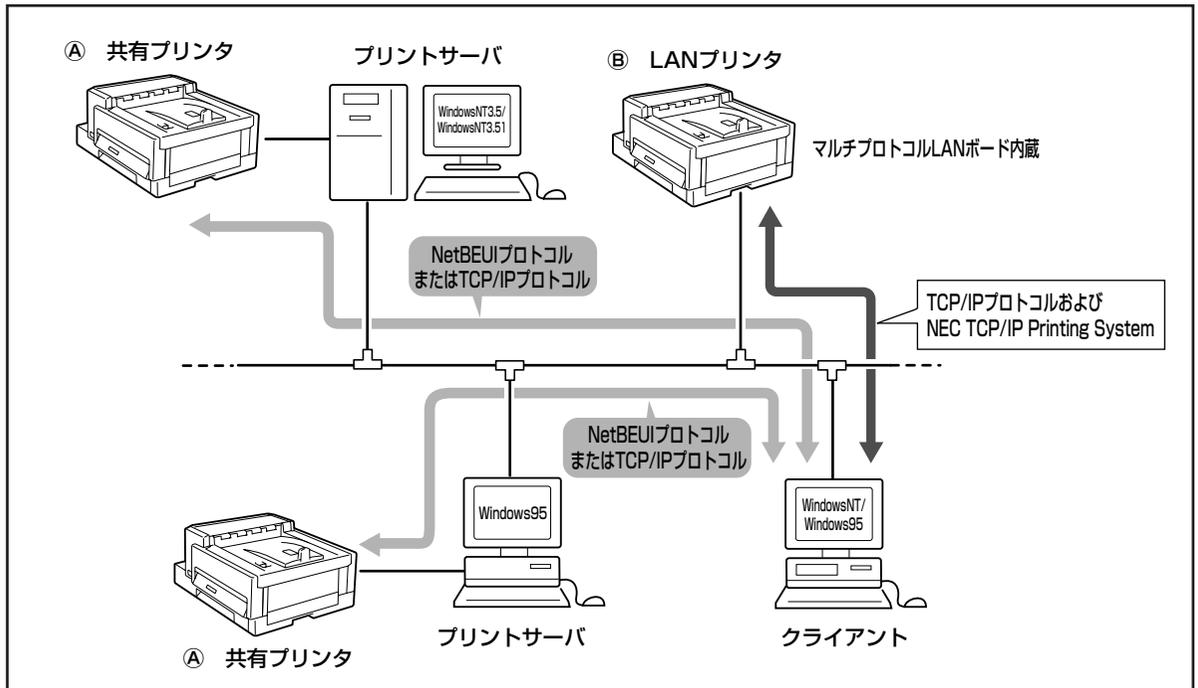
## □ 従来の資産を継承

NMPSソフトウェアはNPDLの拡張によって実現されています。したがって、従来のNPDL (Level 2) 対応プリンタと、まったく同様にお使いいただけます。

# PrintAgentが使用できるネットワーク環境について

PrintAgentはネットワーク環境で、次の形態のプリンタとしてお使いの時に利用できます。

- ① Windows 95/Windows NT3.5/Windows NT3.51が動作しているプリントサーバが提供する共有プリンタ<sup>Ⓐ</sup>を、Windows 95/Windows NT3.5/Windows NT3.51が動作しているクライアントから利用する。
- ② ネットワークに直接接続されているLANプリンタ<sup>Ⓑ</sup>を、Windows 95/Windows NT3.5/Windows NT3.51が動作しているクライアントから直接利用する。
- ③ Windows 95/Windows NT3.5/Windows NT3.51が動作しているプリントサーバが共有プリンタとして提供しているLANプリンタ<sup>Ⓑ</sup>を、Windows 95/Windows NT3.5/Windows NT3.51が動作しているクライアントから利用する。



④を利用する場合、プリントサーバ、クライアントともに同じプロトコルが組み込まれていなければなりません。いずれかのプロトコルが利用できます。

- ◆ NetBEUIプロトコル
- ◆ TCP/IPプロトコル

⑤はマルチプロトコルLANボード(PR2200NW2-08)を使ってネットワークに接続されているLANプリンタです(共有プリンタではありません)。

この場合、コンピュータにはTCP/IPプロトコル、NEC TCP/IP Printing Systemが組み込まれていなければなりません。



重要

大規模なネットワークをWindows NTサーバで構築する時、サーバのリソース量によっては、クライアント側でプリンタ情報が表示されない場合があります。印刷機能についてはなんら支障はありません。詳細は、弊社プリンタ事業部・販売促進部(TEL:03-3798-6290、FAX:03-3798-6291)にお問い合わせください。

## NEC TCP/IP Printing Systemについて

「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って、LAN接続されたプリンタを双方向通信可能にするためのソフトウェアです。

このソフトウェアをインストールすることによりサーバ・クライアントシステムのようなネットワーク・サーバを必要とせずTCP/IPプロトコルを使用してネットワーク対応プリンタに直接「ピア・ツー・ピア」ネットワーク印刷できるようになります。また、マルチプロトコルLANボードの情報をネットワークを経由し見ることもできるようになります。

このソフトウェアは、プリンタに添付のNMPSディスクに含まれています。



重要

コンピュータ本体とプリンタの接続で、当社指定以外のプリンタケーブルやプリンタインタフェース変換アダプタ、またはプリンタバッファ、プリンタ切り替え器、プリンタセレクトタなどを使用している環境では、PrintAgentはご使用になれません。既にPrintAgentをインストールされている場合、Windows 95では「プリンタスプールの設定」で「このプリンタの双方向通信機能をサポートしない」にしてください。Windows NTでは、印刷先のポートを、「LPTNx:」から「LPTx :」に変更してご利用ください(詳細はユーザーズマニュアル[2/2]参照)。



# 第1部

## プリンタの準備

第1部の読み方 .....	12
1 箱の中身を確認する .....	13
2 固定用部材を取り外す .....	15
3 EPカートリッジを取り付ける .....	16
4 用紙をセットする .....	19
5 電源コードを接続する .....	23
6 テスト印刷をする .....	24
7 コンピュータに接続する .....	26
プリンタの運搬 .....	28

---

# 第1部の読み方

---

第1部ではプリンタを箱から取り出して、プリンタケーブルでコンピュータとつなぐまでの手順を示します。プリンタの準備ができたなら、次に「第2部 コンピュータの準備」に進んでコンピュータ側の準備を行います。

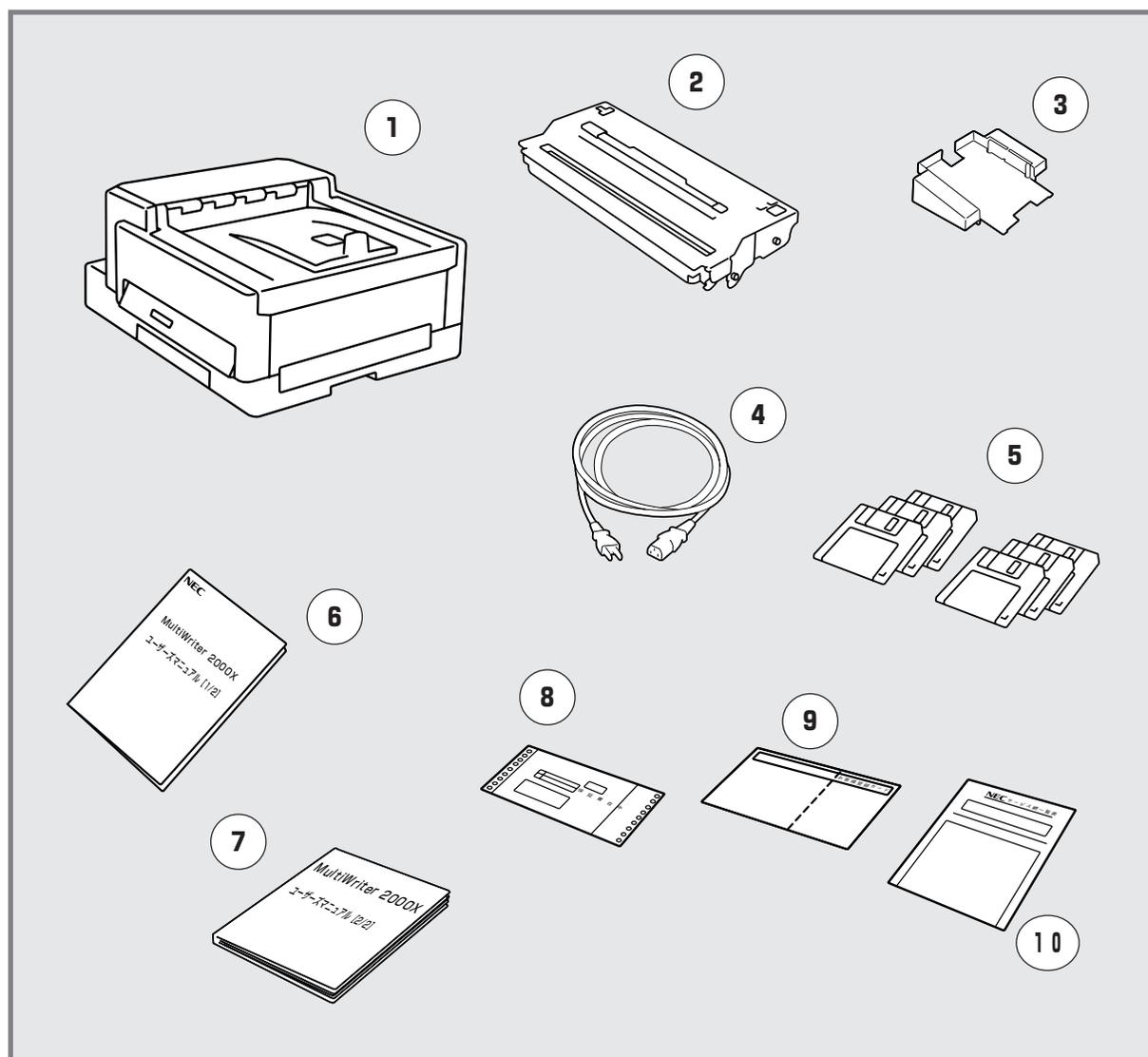
ここでの手順は以下のとおりです。初めてセットアップされる場合は最初から順序どおり行ってください。

- 1. 箱の中身を確認する
- 2. 固定用部材を取り外す
- 3. EPカートリッジを取り付ける
- 4. 用紙をセットする
- 5. 電源コードを接続する
- 6. テスト印刷をする
- 7. コンピュータに接続する

# 1 箱の中身を確認する

箱を開けて、まず次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| ① MultiWriter 2000X本体 | ⑥ ユーザーズマニュアル[1/2](本書) |
| ② EPカートリッジ            | ⑦ ユーザーズマニュアル[2/2]     |
| ③ ハガキホルダ              | ⑧ 保証書                 |
| ④ 電源コード               | ⑨ お客様登録カード            |
| ⑤ NMPSディスク(6枚)        | ⑩ NECサービス網一覧表         |





チェック

- 保証書とNECサービス網一覧表は大切に保管してください。
- お客様登録カードは、所定事項を記入の上投函してください。
- 梱包材料(箱や緩衝材など)はプリンタを運搬するときに必要となりますので、保存しておいてください。

## 3.5インチの1.2MBフロッピーディスクまたは5インチのフロッピーディスクが必要な場合

本プリンタには3.5インチの1.2MBでフォーマットされたフロッピーディスクまたは5インチのフロッピーディスクは添付されていません。PC-9800シリーズのコンピュータをご使用の方で、3.5インチの1.2MBフォーマット形式のフロッピーディスクまたは5インチフロッピーディスクが必要な場合は必要事項を下記宛先までFAXまたは電話でご連絡ください。ご希望のフロッピーディスク(PC-9800シリーズ用)をお送りします。

### 必要事項

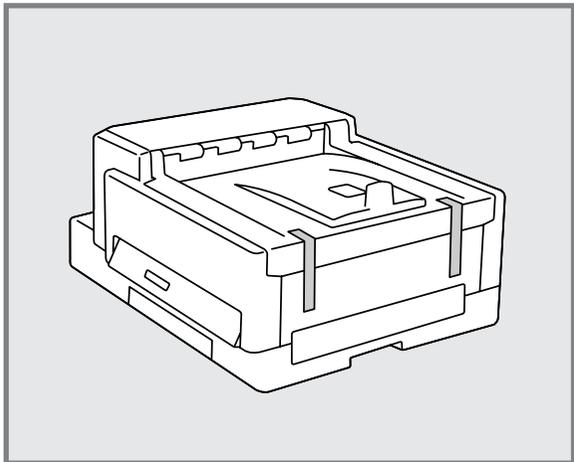
- ① プリンタ品名 .....「MultiWriter 2000X」
- ② プリンタの製造番号 ..... 保証書をご覧ください。9桁の英数字です。
- ③ フロッピーディスクタイプ ..... 3.5インチの1.2MBタイプか、5インチタイプかをお知らせください。
- ④ ご住所
- ⑤ ご氏名
- ⑥ ご連絡先 ..... 昼間ご連絡がとれる電話番号をお知らせください。また自宅が勤務先かも明記ください。

### 連絡先

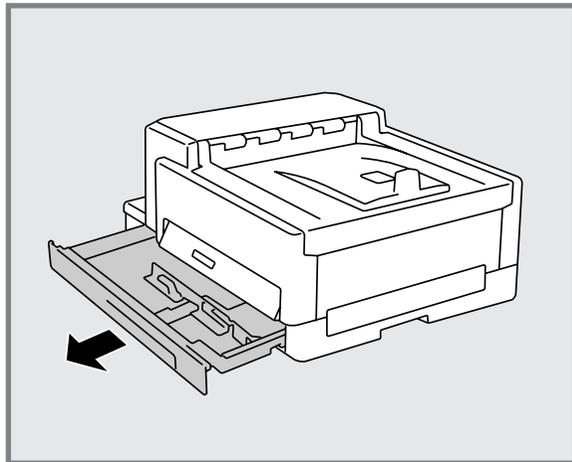
NEC商品サービス(株) サプライ品販売促進部  
TEL: 044-813-2400  
FAX: 044-813-2610

## 2 固定用部材を取り外す

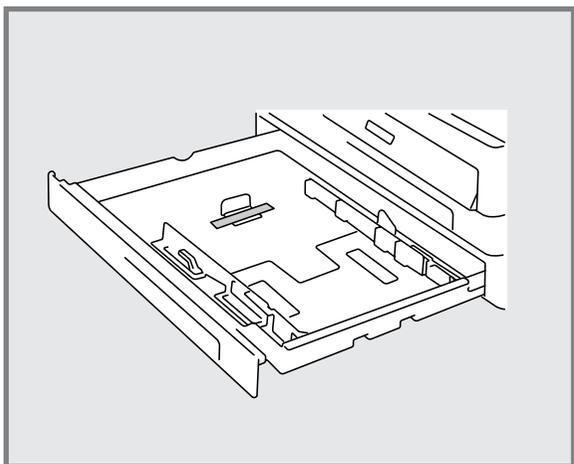
輸送中の損傷を防ぐために、動きやすいあるいは外れやすい箇所をテープで固定してあります。



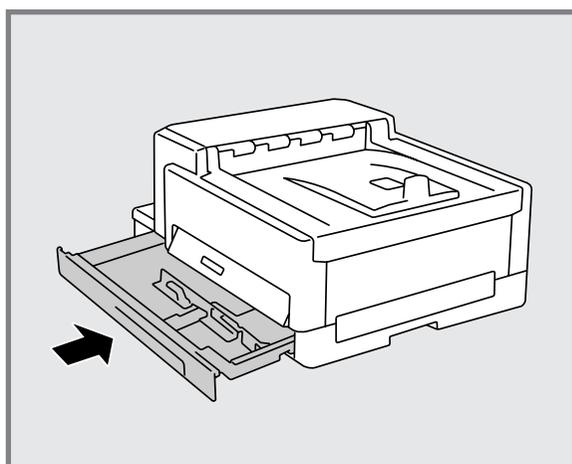
1. カバーに貼り付けてあるテープ(2か所)を取り除きます。



2. 用紙カセットを静かに引き出します。



3. エンドガイドを固定しているテープを取り除きます。



4. 用紙カセットをプリンタ内に戻します。  
用紙カセットは確実に戻してください。

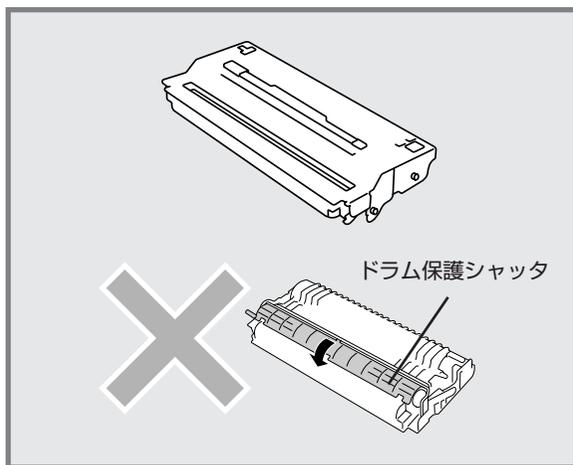
END

### 3 EPカートリッジを取り付ける

EPカートリッジはトナーやOPCドラム、現像ユニットなどが一体化されたものです。消耗品のため、印刷が薄くなったら交換します。



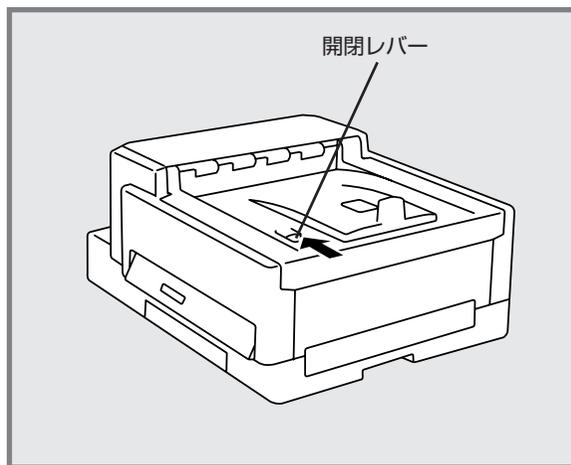
このカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収しております。お客様にはお手数ながら、ご使用後はお買い上げの販売店または最寄りのNECサービス窓口までお持ち帰りください。



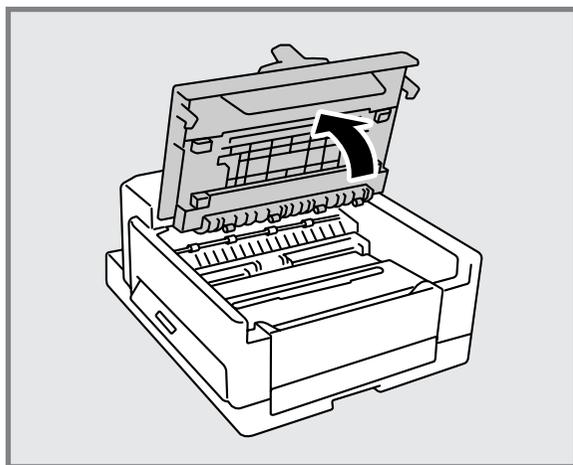
1. EPカートリッジを袋から取り出します。EPカートリッジに傷がないことを確認してください。



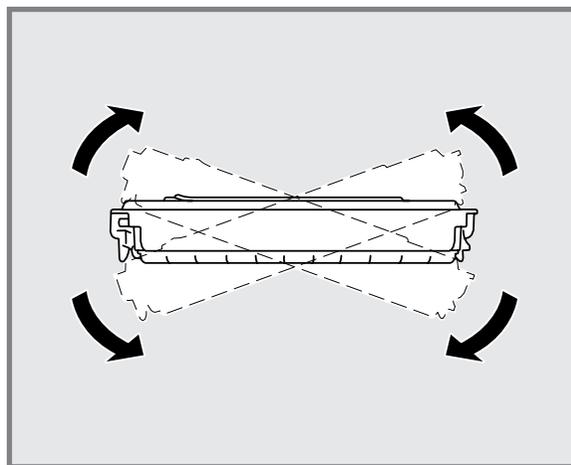
EPカートリッジのドラム保護シャッタには触らないようにしてください。



2. プリンタ上部にある開閉レバーを引きます。



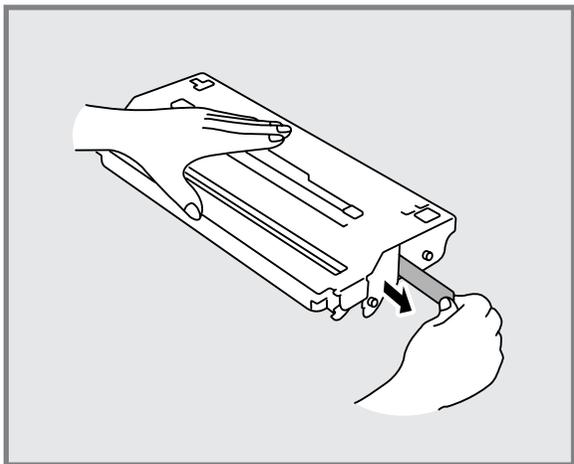
3. 上部ユニットをゆっくり押し上げ、全開にします。



4. EPカートリッジの中のトナーを均一にするため、水平に持って10回程度、図に示す方向にゆっくり振ります。



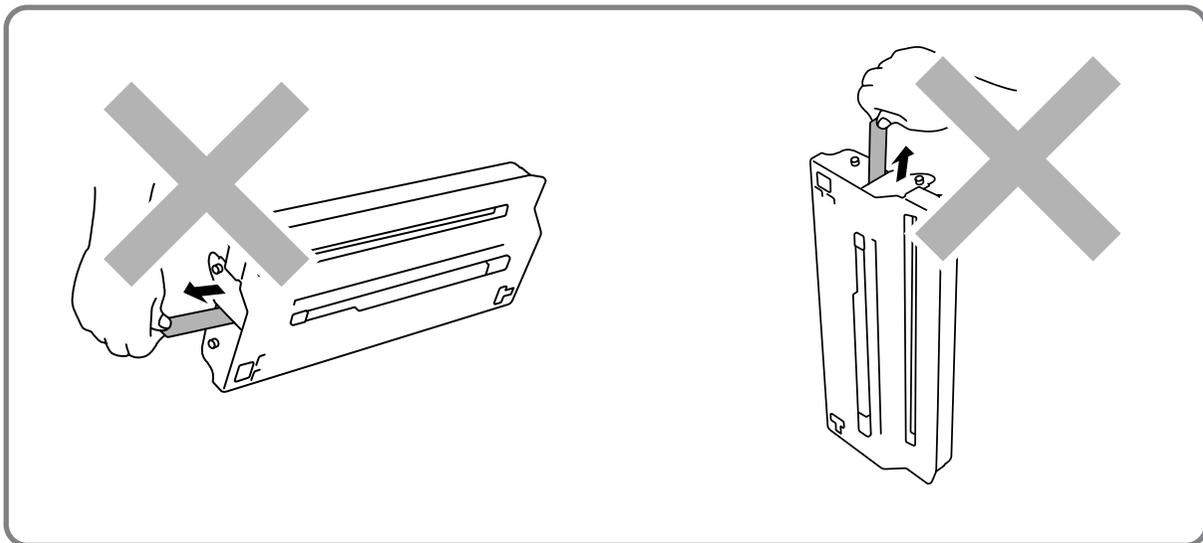
EPカートリッジは両端を持って振ってください。取っ手を持って振らないでください。



5. EPカートリッジを机など水平な場所に置き、側面にとめられているビニールシールの端を持って、ゆっくり引き抜きます。

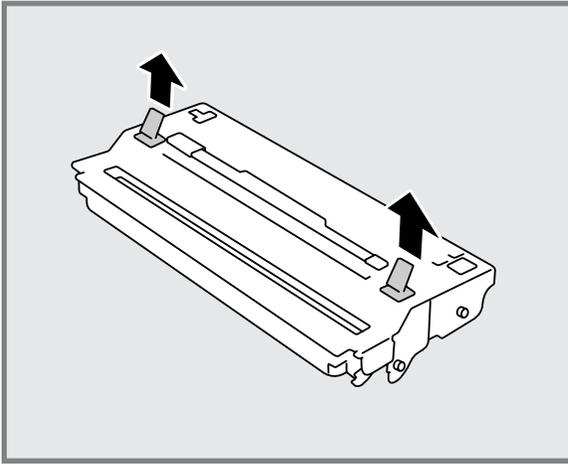


ビニールシールはまっすぐに引き抜いてください。斜めに引くとシールが途中で切れるおそれがあります(引き抜いた後のビニールシールは長さが約60cmになります)。また、トナーで手が汚れたときはすぐに水で洗ってください。

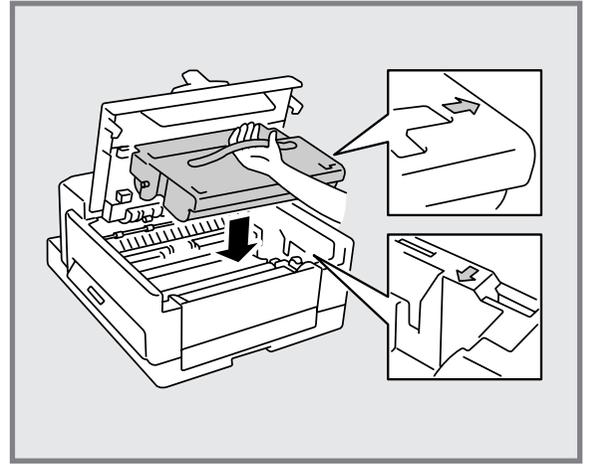


EPカートリッジは保護シャッターを下にして、机など水平な面に置いてビニールシールを引いてください。EPカートリッジを立てた状態でビニールシールを引くと途中で引き抜けなくなるか、切れてしまうおそれがあります。

もしビニールシールが途中で引き抜けなくなった状態で、あるいは途中で切れた状態のままセットすると、印刷品質が劣化するばかりでなくプリンタ自身に障害が生じることがあります。

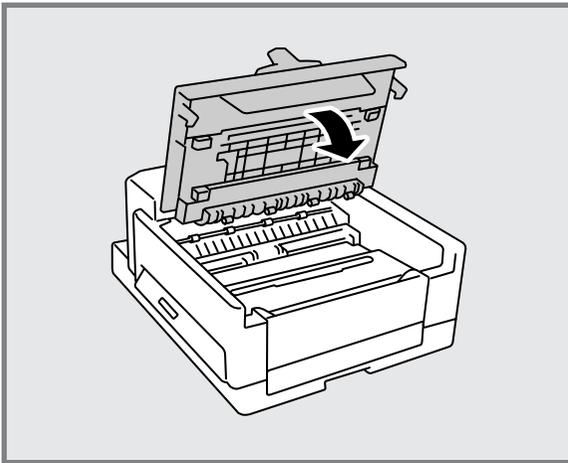


6. EPカートリッジ上部の黄色のつまみ(2か所)を上引き抜きます。



7. EPカートリッジのオレンジ色の取っ手を持ち、EPカートリッジの矢印とプリンタの矢印が合うようにセットします。

EPカートリッジが浮き上がっていたり、斜めになっていたりせずに、確実に下までセットされていることを確認してください。

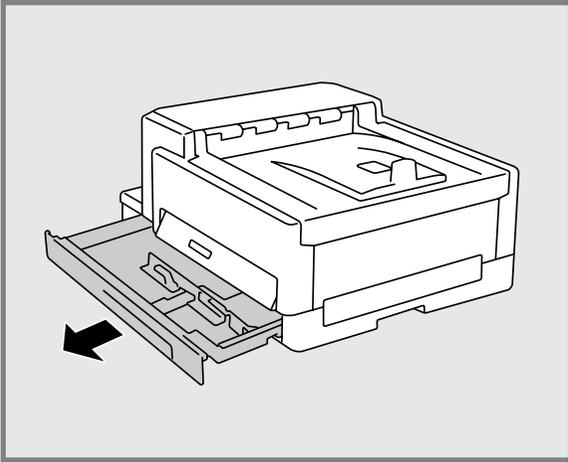


8. 上部ユニットを閉じます。  
カチッと音がするまでしっかり押し下げます。開閉レバーが確実に戻ったことを確認してください。

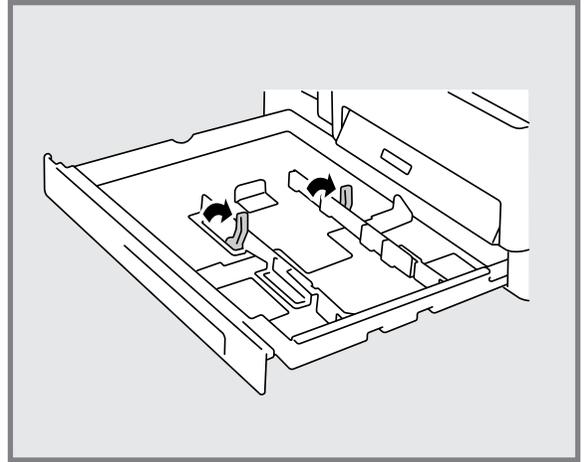
END

## 4 用紙をセットする

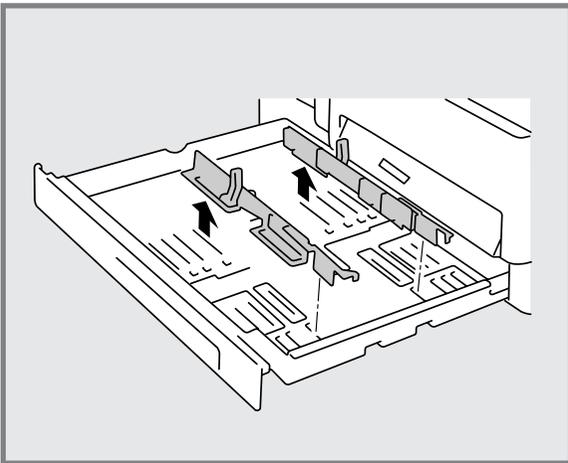
以下の手順でプリンタに用紙をセットします。ここではホッパにA4の普通紙をセットする手順で説明します。



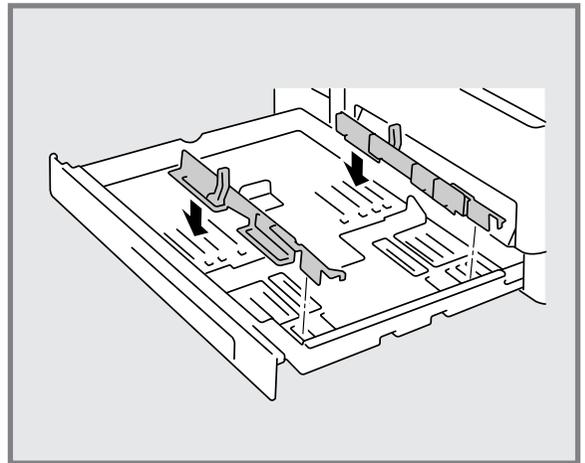
1. 用紙カセットを静かに引き出します。



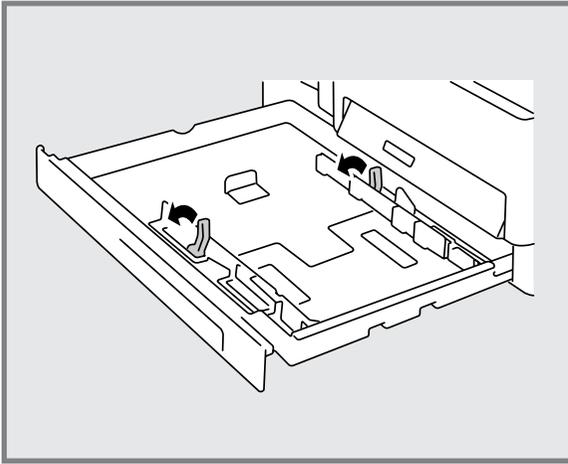
2. サイドガイドの緑色のレバーを引き上げます。



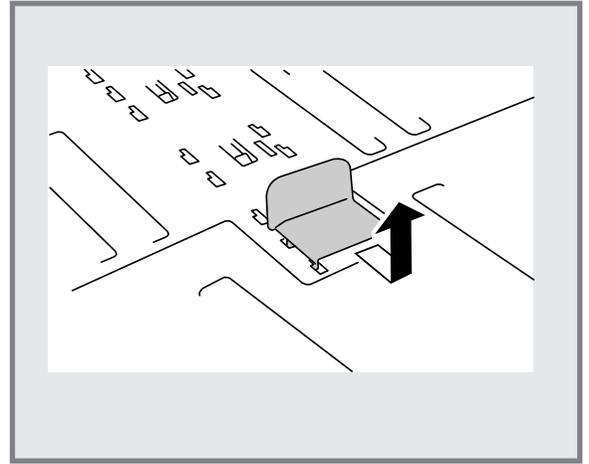
3. サイドガイドを上引き抜きます。



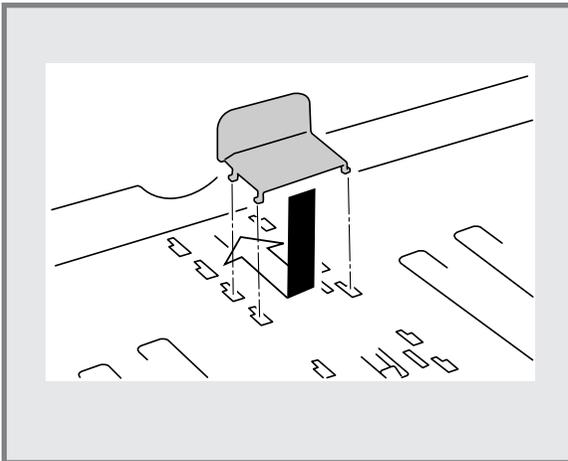
4. サイドガイドをA4サイズの溝に合わせてはめ込みます。



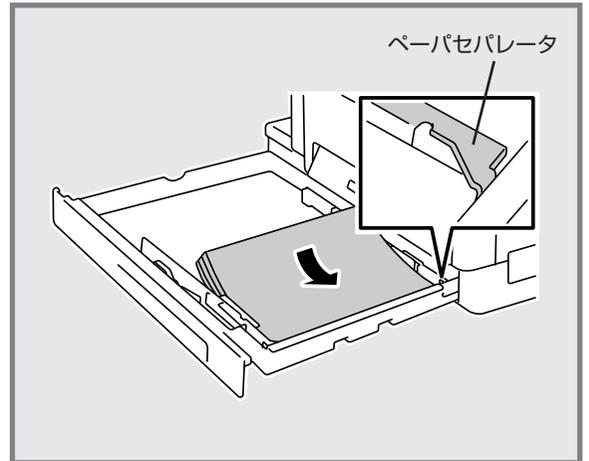
- 5.** サイドガイドのレバーを下に倒します。  
 サイドガイドのレバーは確実に下まで倒れていることを確認してください。



- 6.** 緑色のエンドガイドを右に移動し、上に引き抜きます。



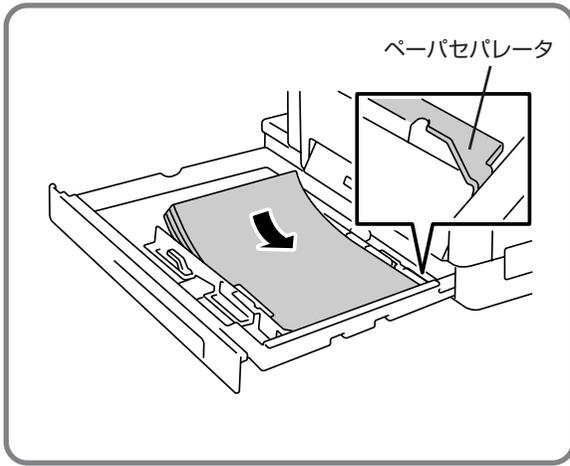
- 7.** エンドガイドを、A4サイズの溝に合わせてはめ込み、左に移動し固定します。



- 8.** 印刷する面を下にして、用紙をそろえてセットします。

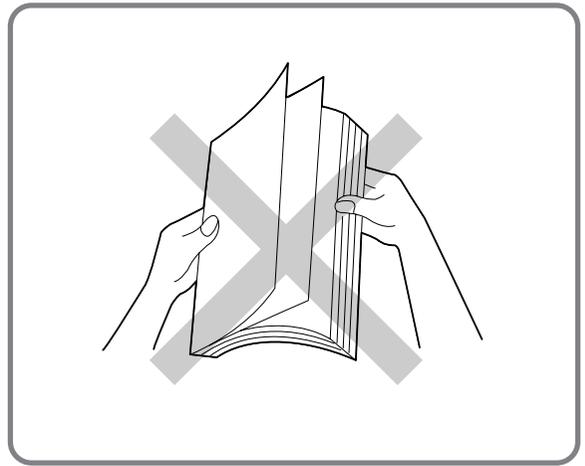


- 用紙はペーパーセパレータの下にセットしてください。
- 用紙カセットの容量は、連量55kgで約250枚です。
- A4、B5、レターサイズ of 用紙は上図のように「横置き」にセットします。
- サイドガイドと用紙がすき間なく接していることを確認してください。斜め送りの原因となることがあります。



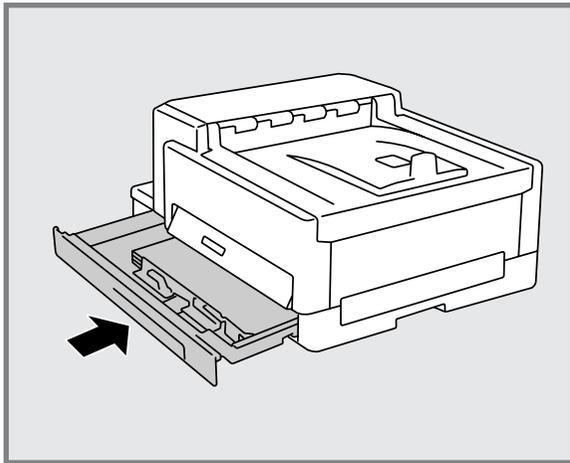
チェック

A3、B4、A5サイズの内紙は上図のように「縦置き」にセットします。

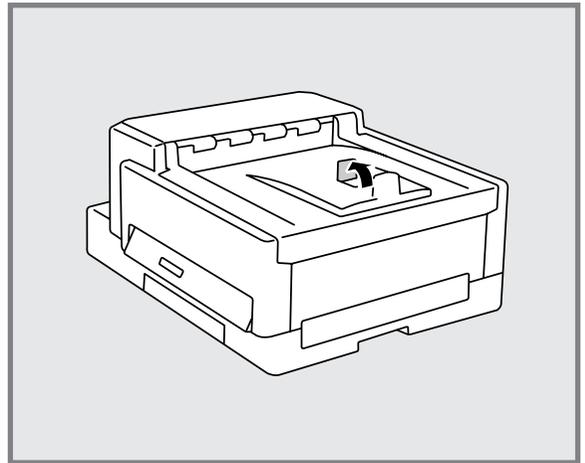


重要

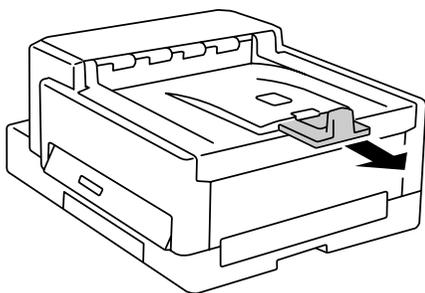
新しく袋から出した用紙はさばかずにそのままセットしてください。紙づまりの原因となることがあります。



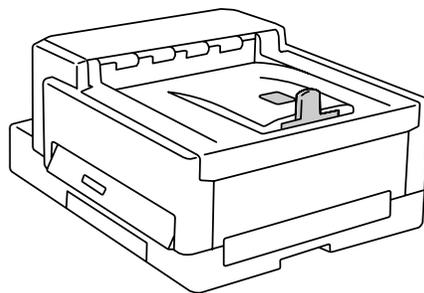
9. 用紙カセットをプリンタ内に戻します。  
用紙カセットは確実に戻してください。



10. ペーパーストップの準備をします。  
A4、A5、B5サイズの内紙を使用するときは内側のペーパーストップを起こします。



A3、B4サイズの場合



レターサイズの場合



チェック

A3、B4サイズ of 用紙を使用するときは、外側のペーパーストップを引き出します。  
レターサイズの用紙を使用するときは、内側のペーパーストップを倒して、外側のペーパーストップを元のように入りに収納します。

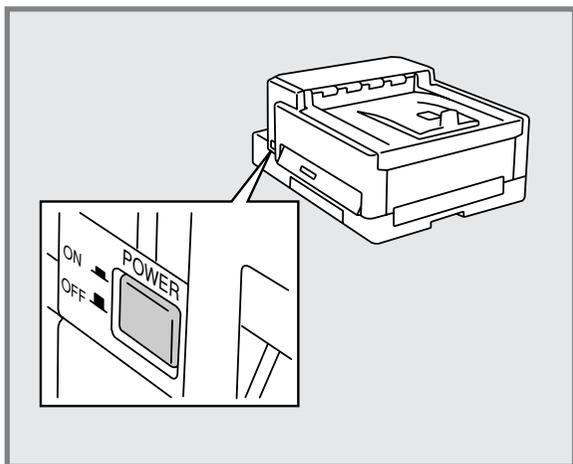
END

## 5 電源コードを接続する

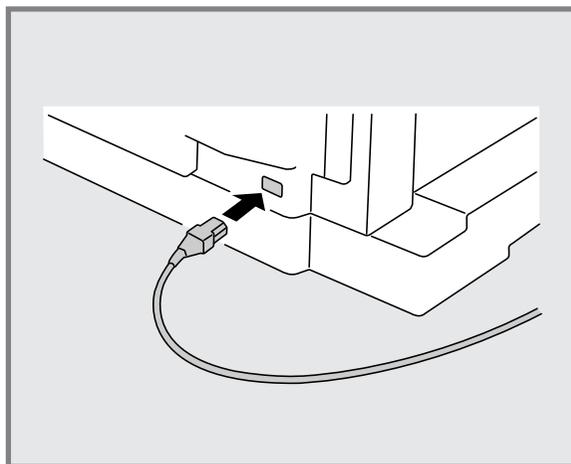


### 注意

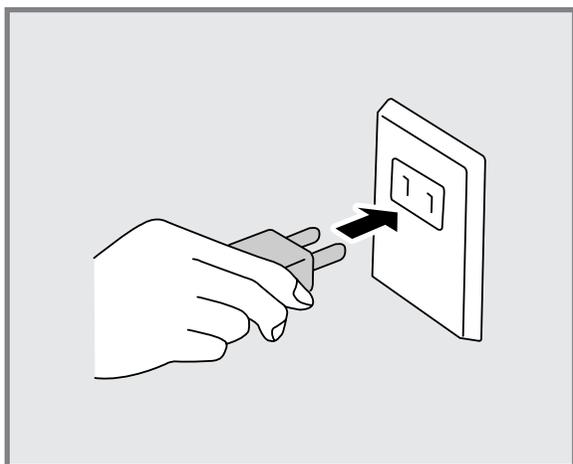
電源コードは、必ず添付されているものを使用してください。定格に満たない電源コードを使うと火災や感電、故障のおそれがあります。



1. プリンタの電源スイッチがOFFになっていることを確認します。



2. 電源コードの三極プラグをプリンタ背面の電源コネクタに差し込みます。



3. もう一方の電源プラグを壁付きコンセント(電流容量10A以上)に差し込みます。



チェック

プリンタの電源コードは、コンピュータ本体の補助コンセントには接続しないでください。

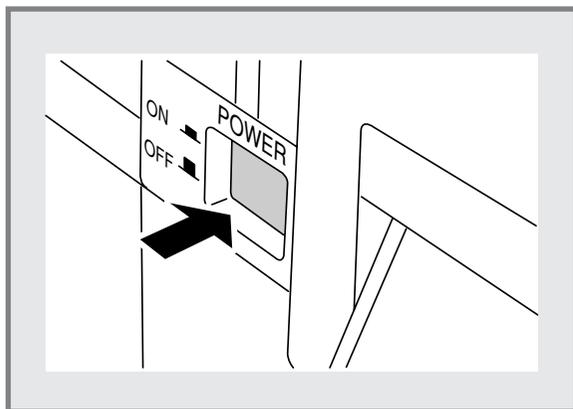
END

## 6 テスト印刷をする

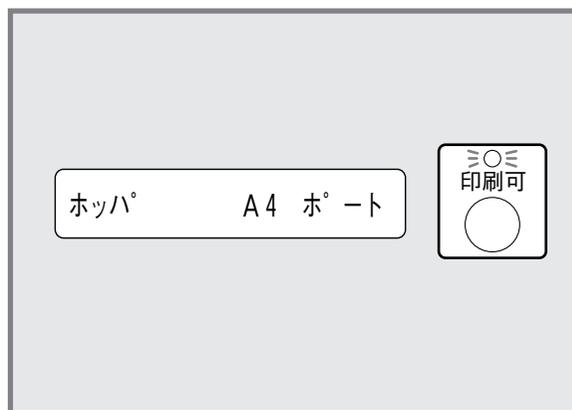
プリンタが正常に動くかどうかを確認するために、テスト印刷を行います。



印刷中は電源スイッチをOFFにしないでください。印刷中にOFFにすると紙づまりになります。



1. 電源スイッチをONにします。



2. ディスプレイに次のメッセージが順に表示されます。ブザーが2回鳴り、印刷可ランプが点灯することを確認します。

“イニシャライズチュウ”

“ウォームアップ”

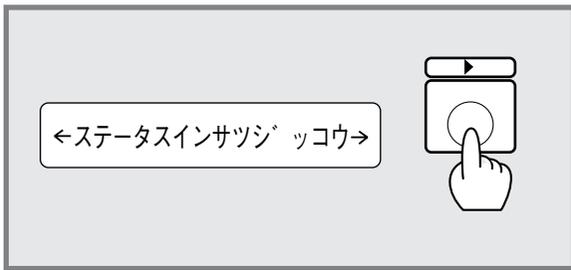
“ホッパ A4 ポート”



3. 印刷可スイッチを押します。  
印刷可ランプが消灯します。

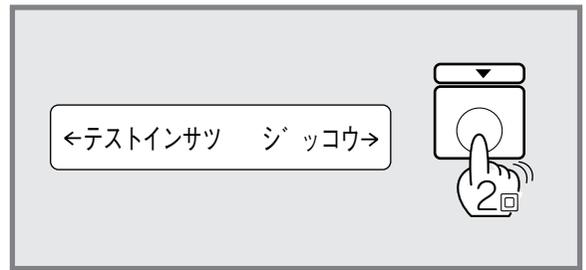


4. メニュースイッチを押します。  
ディスプレイには“テストインサツ →”と表示されます。



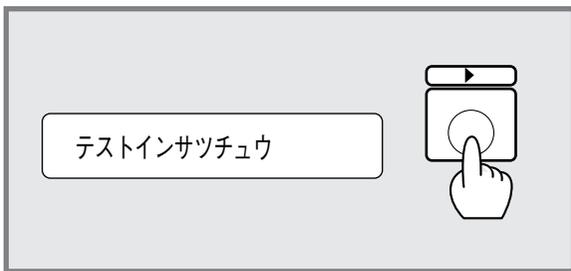
5. ▶スイッチを押します。

ディスプレイには“←ステータスインサツジッ コウ→”と表示されます。



6. ▼スイッチを2回押します。

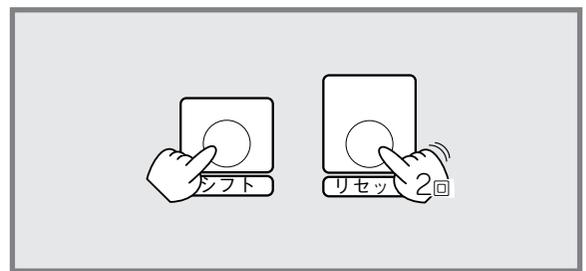
ディスプレイには“←テストインサツ ジッ コウ→”と表示されます。



7. ▶スイッチを押します。

データランプが点灯し、プリンタはテスト印刷を開始します。ディスプレイには“テストインサツチュウ”と表示されます。

テスト印刷の結果については、**ユーザーズマニュアル[2/2]**の付録H「テスト印刷のプリント結果」をご覧ください。



8. テスト印刷を停止します。

まずストップスイッチを押してください。その後ソフトスイッチを押しながらリセットスイッチを2回押します(印刷可ランプが点灯)。

これでテスト印刷は終了です。



テスト印刷は自動的に止まりません。

END

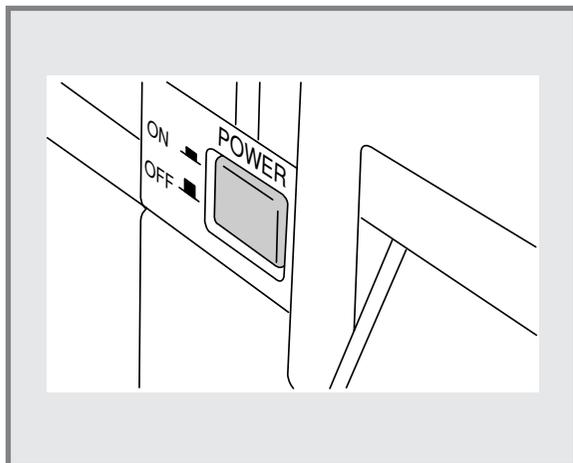
## 7 コンピュータに接続する



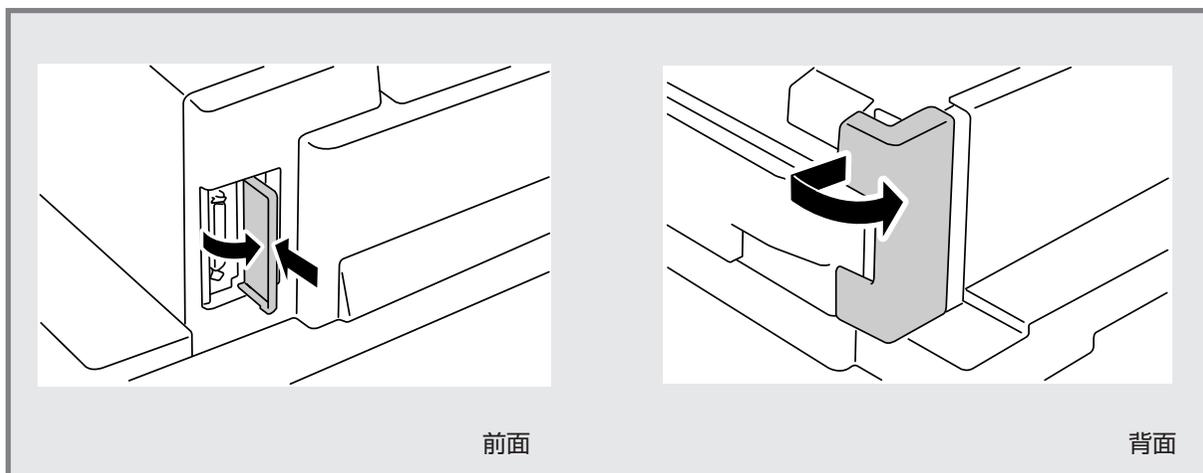
ヒント

本プリンタには前面と背面の2か所にインタフェース用ソケットがあります。どちらのソケットを使用してもかまいません。

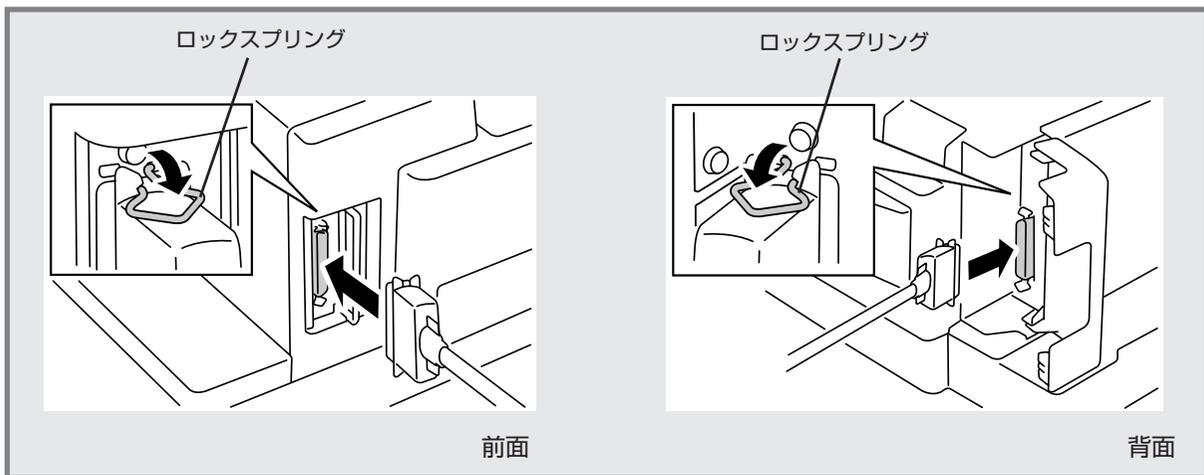
両方のインタフェース用ソケットを使用すると、インタフェースケーブルのつなぎ替えを行わずに、2台のパーソナルコンピュータのデータを印刷することができます。この場合、2つのインタフェースの切り替えは自動で行われます。



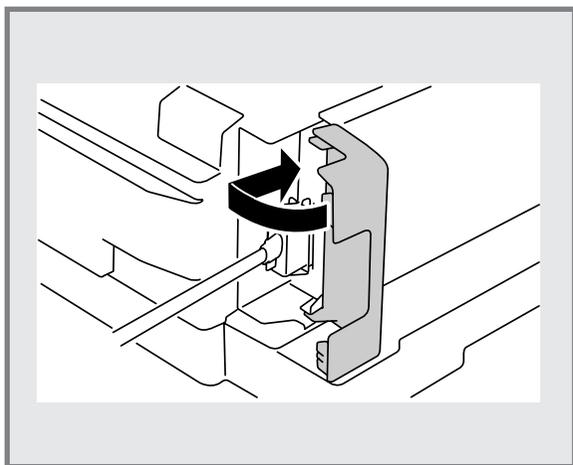
1. プリンタおよびコンピュータの電源スイッチをOFFにします。



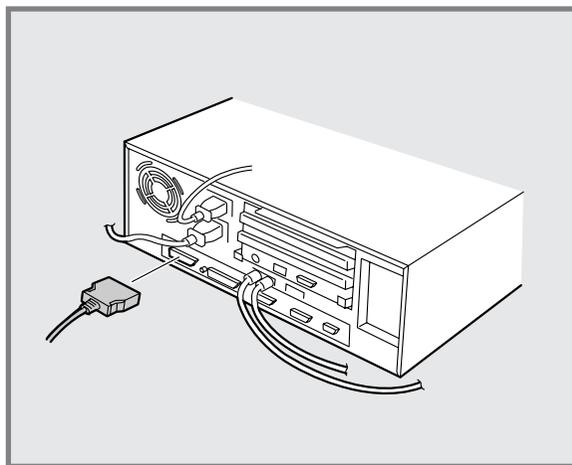
2. インタフェース用ソケットのカバーを開きます。



- 3.** インタフェースケーブルのコネクタをプリンタ前面または背面のソケットに差し込み、コネクタ両端のロックスプリングで固定します。



- 4.** 背面に取り付けたときは、カバーを閉じます。



- 5.** インタフェースケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。

コンピュータのインタフェース用ソケットの位置については、コンピュータのマニュアルを参照してください。

END

# プリンタの運搬

引っ越しや修理などでプリンタを運搬するときは、次の手順でプリンタから付属品、消耗品およびオプションを取り外してから行ってください。

1. 付属品および消耗品(EPカートリッジ、用紙、電源コード、プリンタケーブル)を、取り付けたときと逆の手順で取り外してください。(前述の「プリンタの準備」を参照してください。)



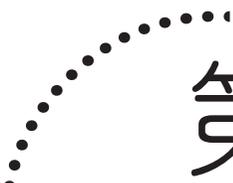
どの付属品を取り外すときも、電源がOFFになっていることを確認してください。

2. オプションの「増設ホッパ(250)」「増設ホッパ(500)」および「マルチシートフィーダ」を取り付けている場合は、**ユーザーズマニュアル[2/2]**の第13章をご覧になりながら、取り外してください。

オプションの「漢字アウトラインフォントカード」を取り付けている場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。

3. プリンタを緩衝材で梱包し、箱に入れます。詳しくは購入時の箱をごらんください。

購入時の箱や緩衝材が見当たらない場合は、プリンタに衝撃を与えないよう柔らかいもので保護し、静かに運搬してください。



# 第2部

## コンピュータの準備

2

第2部の読み方 .....	30
NMPSディスクについて .....	31
Windows 95(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする .....	32
Windows NT3.5(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする .....	55
Windows NT3.51(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする .....	80
ネットワークサーバからNMPSソフトウェアをインストールする .....	110
Windows 3.1(日本語版)にプリンタドライバをインストールする .....	114
NMPSソフトウェアまたはプリンタドライバをアンインストールする .....	117
MS-DOS環境でプリンタを選択する .....	124
PC-PTOS環境でプリンタを選択する .....	125
ESC/Pエミュレーション環境でプリンタを選択する .....	126

## 第2部の読み方

第2部では、プリンタの準備完了後、添付のNMPSディスクからコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールする方法を説明します。

ご使用になるコンピュータの環境に最も適した方法でプリンタを指定してください。

- Windows 95(日本語版) → 32ページ**
- Windows NT 3.5(日本語版) → 55ページ**
- Windows NT 3.51(日本語版) → 80ページ**
- Windows NT 3.5/3.51をネットワークサーバにお使いの場合 → 110ページ**

NMPSディスクに収められているNMPSソフトウェアをインストールします。NMPSソフトウェアをインストールすることでプリンタドライバ、PrintAgent(プリンタステータスウィンドウ、リモートパネル)、NEC TCP/IP Printing Systemがインストールされます。

NMPSソフトウェアをインストールするのに必要なハードディスク容量は次のとおりです。

- Windows 95 ..... NMPSとして約2.5MB以上  
(プリンタドライバのみインストールする場合は約0.6MB)。
- Windows NT3.5 ..... NMPSとして約2.5MB以上  
(プリンタドライバのみインストールする場合は約0.5MB)。
- Windows NT3.51 ..... NMPSとして約2.6MB以上  
(プリンタドライバのみインストールする場合は約0.6MB)。

- Windows 3.1(日本語版) → 114ページ**

NMPSディスクに収められているWindows 3.1用の専用プリンタドライバをインストールします。プリンタドライバをインストールするのに必要なハードディスク容量は、約0.6MB以上です。

- MS-DOS環境 → 124ページ**

使用しているアプリケーションソフトウェア上で印刷するとき、印刷を行うプリンタとして本プリンタの名称「MultiWriter 2000X」を指定します。

- PC-PTOS環境 → 125ページ**

PC-9800シリーズPTOSインストールモデルなどのPC-PTOS環境で本プリンタを使用する場合のプリンタ指定方法です。

- ESC/PEミュレーション環境 → 126ページ**

IBM PC/AT 100%互換のコンピュータを使い、ESC/PEミュレーションとして本プリンタを使用する場合のプリンタ指定方法です。

- Mac OS環境**

漢字Talk7.1以上のOSで動作しているApple Macintoshシリーズのコンピュータを使った場合のプリンタ指定方法です。拡張プリンタドライバに添付されているマニュアルをご覧ください。

# NMPSディスクについて

Windows 95(日本語版)またはWindows NT3.5/3.51(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする場合、Windows 3.1(日本語版)にプリンタドライバをインストールする場合は、本プリンタに添付のNMPSディスクを使います。

NMPSディスクは次のような構成になっています。

- NMPSディスク#1 Windows 95用
- NMPSディスク#2 Windows 95用
- NMPSディスク#3 Windows NT3.5用
- NMPSディスク#4 Windows NT3.51用
- NMPSディスク#5 Windows NT3.5/3.51用
- NMPSディスク#6 Windows 3.1/MS-DOS用

NMPSディスクの内容は次のとおりです。

- NMPSディスク#1~5
  - ー プリンタドライバ
  - ー PrintAgent
    - リモートパネル
    - プリンタステータスウィンドウ
  - ー NEC TCP/IP Printing System
- NMPSディスク#6
  - ー Windows 3.1用プリンタドライバ
  - ー MS-DOS用リモートパネル



チェック

フロッピーディスクはご使用の際、思わぬトラブルによって内容が壊れてしまうことがあります。ご使用になる前に、バックアップを取ることをお勧めします。

# Windows 95(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする

ここでは、Windows 95(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。各種印刷の設定を行う方法についてはユーザーズマニュアル[2/2]の5章「印刷の設定(Windows 95)」をご覧ください。

NMPSソフトウェアのインストールはWindows 95(日本語版)上で行います。Windows 95(日本語版)の操作についてはWindows 95(日本語版)に添付のマニュアルをご覧ください。



チェック

インストールは[プリンタウィザード]と呼ばれるダイアログボックスで行います。操作の途中で、設定を間違えたり、設定を変更したい場合は、[戻る]ボタンをクリックしてください。設定をやり直すことができます。



重要

PrintAgentをインストール時に指定した、PrintAgentモジュールのディレクトリ名(指定しなければ「PrintAgent」になります)は変更しないでください。Windows 3.1やDOS上でディレクトリの移動などを行うと、ディレクトリの名前が「PRINTA\*1」などになってしまう場合があります。

## インストール方法の選択

MultiWriter 2000Xの接続されている環境により、NMPSソフトウェアのインストール方法が異なります。次ページのイラストを参照しながら、環境に合ったインストール方法を選択してください。なお、次の①～③は次ページのイラスト中の番号と対応しています。

### インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは

次の環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、34ページへ進んでください。

- コンピュータとプリンタが1対1(ローカル)で接続されている
- ネットワーク環境で、クライアントとプリンタがローカルで接続されている
- ネットワーク環境で、プリントサーバと共有プリンタが接続されている

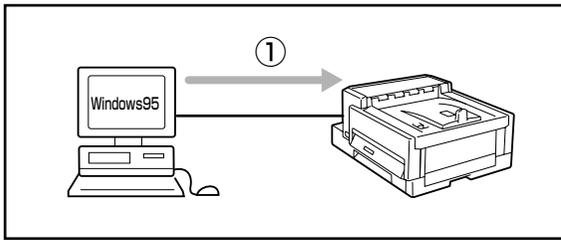
### インストール方法② 共有プリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントから共有プリンタに印刷したいときは、42ページへ進んでください。

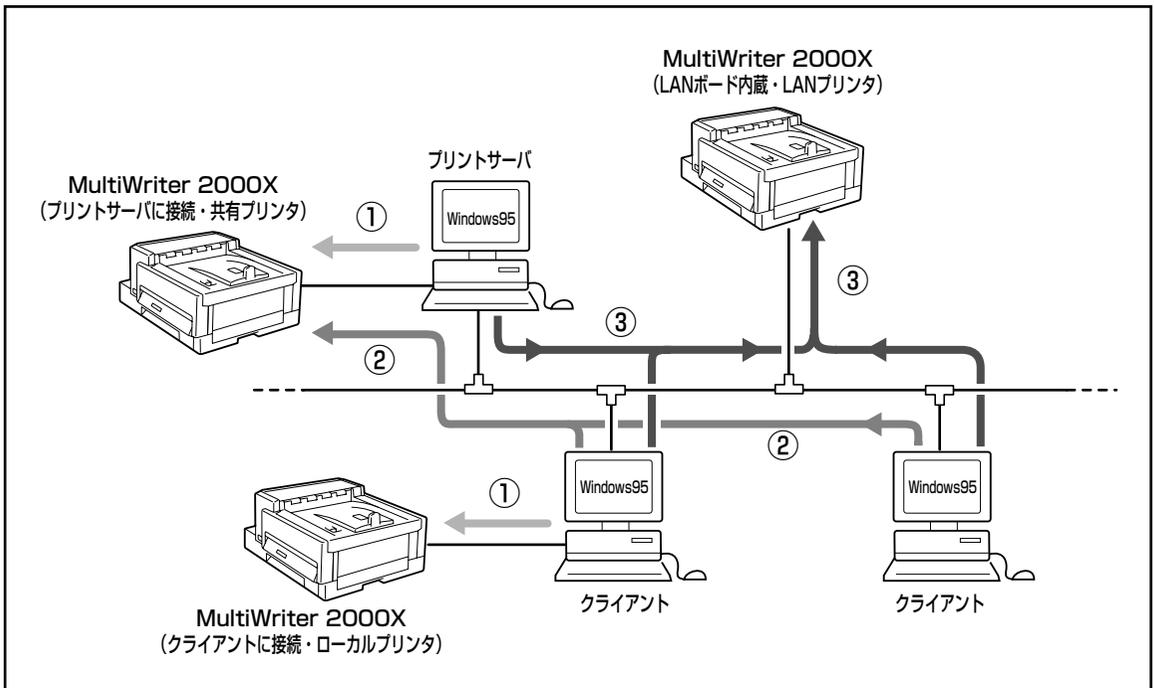
### インストール方法③ LANプリンタに印刷したいときは

ネットワーク内のコンピュータから、マルチプロトコルLANボードを内蔵しているLANプリンタに印刷したいときは、47ページへ進んでください。

- コンピュータとプリンタが1対1（ローカル）で接続されている



- コンピュータとプリンタがネットワークを介して接続されている

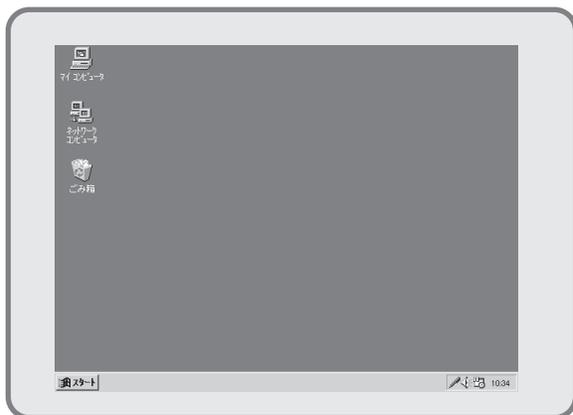


ネットワーク環境で共有プリンタをお使いになるためには、コンピュータにあらかじめ「Microsoft ネットワーク共有サービス」などクライアントソフトウェアを組み込んでおく必要があります。詳しくはWindows 95のマニュアルをご覧ください。

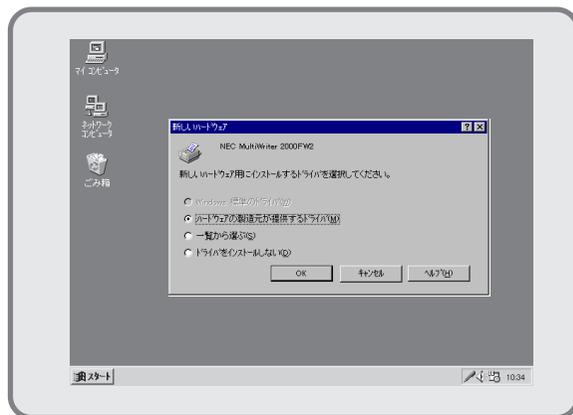
## インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは

次のような環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、以下の方法でインストールします。

- コンピュータとプリンタが1対1(ローカル)で接続されている
- ネットワーク環境で、クライアントとプリンタがローカルで接続されている
- ネットワーク環境で、プリントサーバと共有プリンタが接続されている



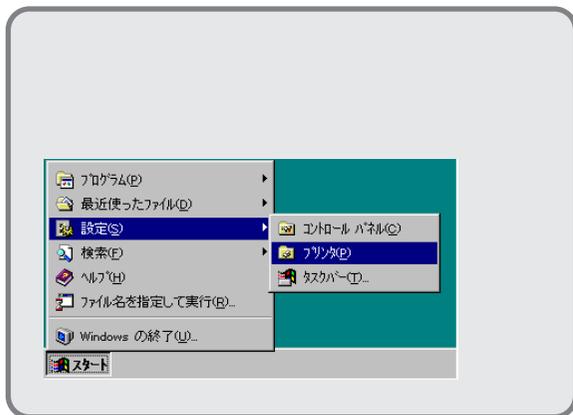
1. MultiWriter 2000Xの電源をONにしてから、コンピュータの電源をONにし、Microsoft Windows 95(日本語版)を起動します。



2. 画面に“新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアをインストールしています。”というメッセージが表示され、続いて[新しいハードウェア]ダイアログボックスが表示されることを確認します。

[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択し、[OK]ボタンをクリックして、手順8に進んでください。

もし[新しいハードウェア]ダイアログボックスが表示されなければ、手順3に進んでください。



3. [スタート]ボタンから[設定]-[プリンタ]フォルダを開きます。



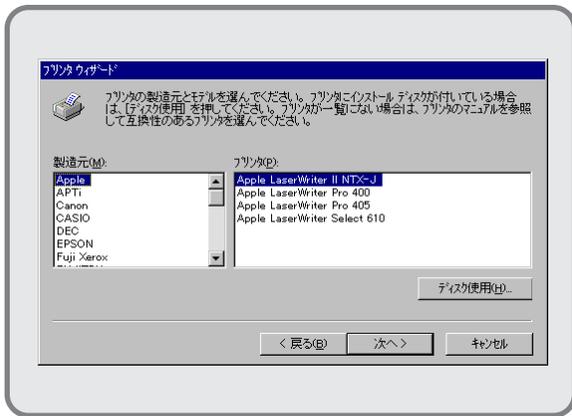
4. [プリンタ]フォルダ内の[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。



5. [次へ>]ボタンをクリックします。

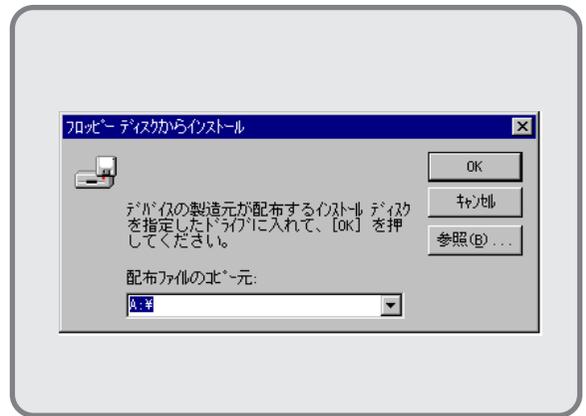


6. [ローカルプリンタ]ボタンを選択し、[次へ>]ボタンをクリックします。



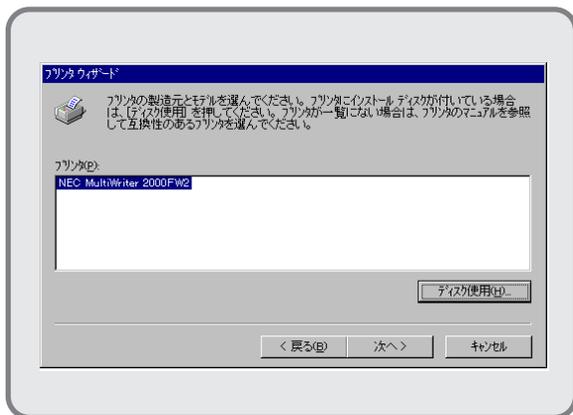
7. [ディスク使用]ボタンをクリックします。

[フロッピーディスクからインストール]ダイアログボックスが表示されます。



8. NMPSディスク#1 をセットします。

[配布ファイルのドライブ:]にNMPSディスク#1の挿入されているドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。



9. [次へ>]ボタンをクリックします。



10. 希望のポート、例えば「LPT1:」を選んで[次へ>]ボタンをクリックします。



11. プリンタの名前を確認します。

本プリンタを「通常使用するプリンタ」とする場合は[はい]をクリックし、[完了]ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。



12. プリンタドライバのインストールが終了したら、続いてPrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールを行います。

インストールを行う場合は、[OK]ボタンをクリックします。インストール準備が始まります。

プリンタドライバのみのインストールで終了したい場合は、[キャンセル]ボタンをクリックします。インストールは終了します。



13. [次へ>]ボタンをクリックします。



14. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールを開始します。



15. フロッピーディスクをNMPSディスク#2に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。

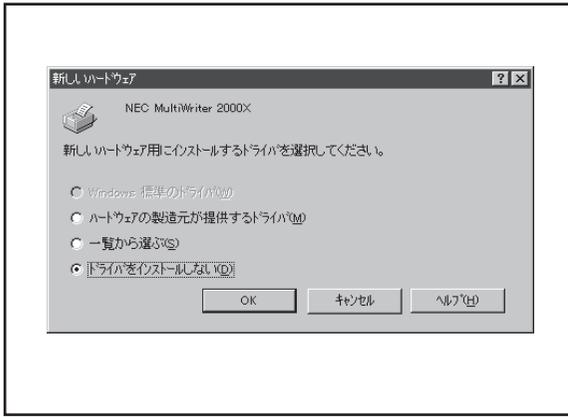


16. PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールが完了しました。

本手順の場合はNEC TCP/IP Printing Systemを使用する必要がないので、[いいえ]ボタンをクリックします。



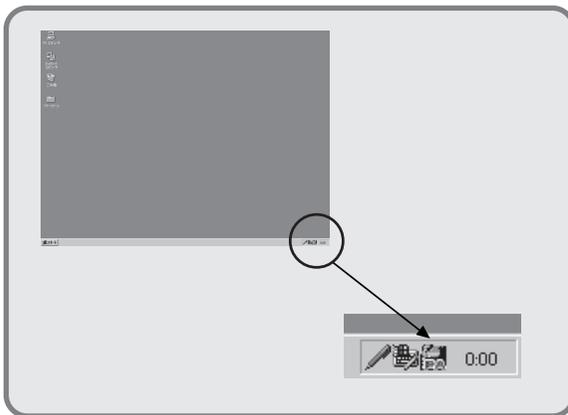
「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って接続されたLANプリンタと双方向通信を可能にするためのソフトウェアです。LANプリンタを使用しない場合このソフトウェアは不要ですが、インストールしたままでもなんら影響はありません。



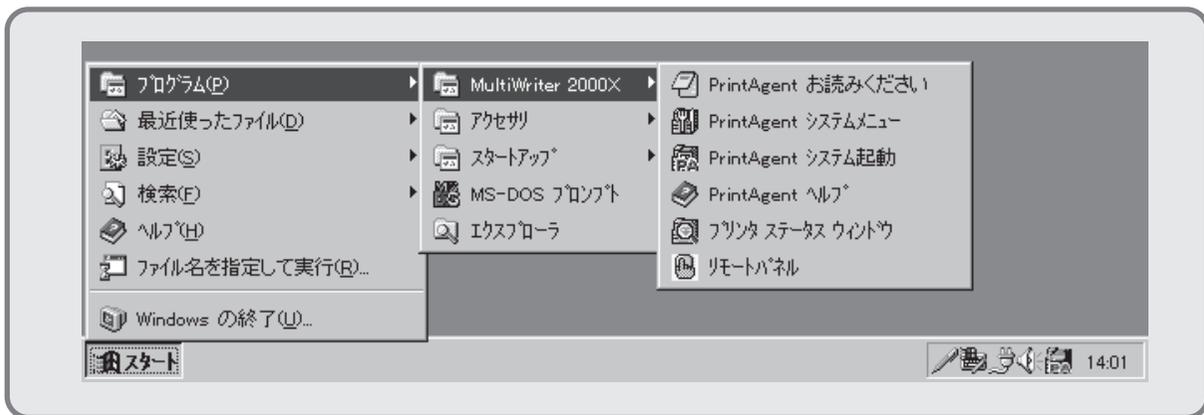
再起動すると、Windows95はMulti Writer 2000Xを新しいハードウェアとして認識し、再度NEC MultiWriter 2000Xのインストールを促すダイアログボックスが表示されることがあります。このダイアログボックスを今後表示させないようにするためには「ドライバをインストールしない」をチェックし、[OK]ボタンをクリックして終了させてください。次から表示されなくなります。



17. [プリンタ]フォルダ内に、[NEC MultiWriter 2000X]アイコンが登録されたことを確認します。



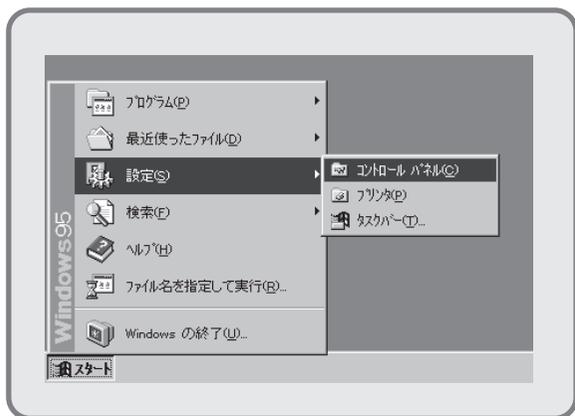
18. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



19. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2000X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。

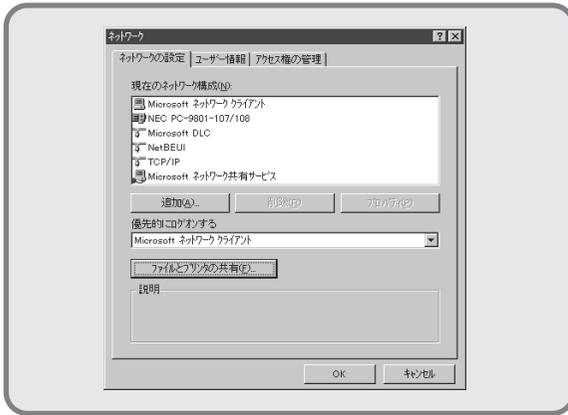
MultiWriter 2000Xを共有プリンタにする場合は、続けて次の設定を行います。



20. [スタート]ボタンから[設定]-[コントロール]を開きます。

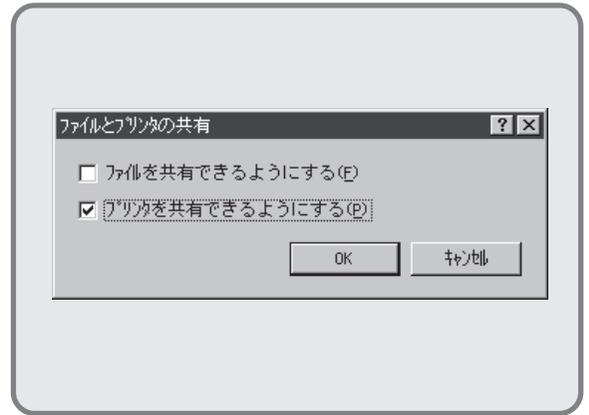


21. [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。  
[ネットワーク]ダイアログが開きます。

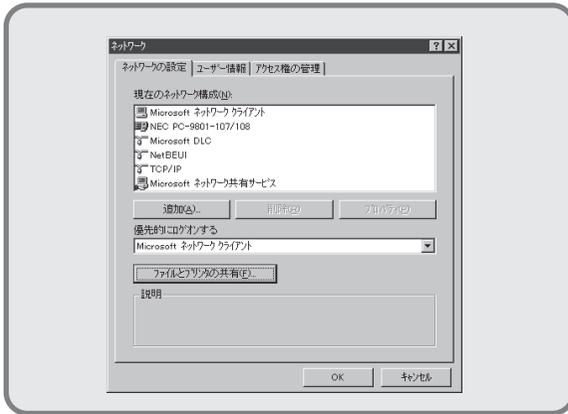


22. [ファイルとプリンタの共有]ボタンをクリックします。

[ファイルとプリンタの共有]ダイアログが開きます。



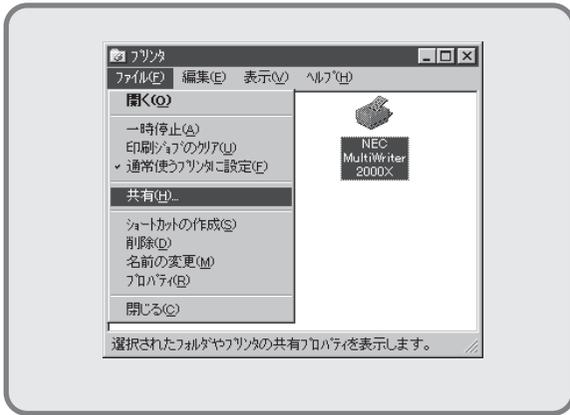
23. [プリンタを共有できるようにする]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。



24. [OK]ボタンをクリックします。

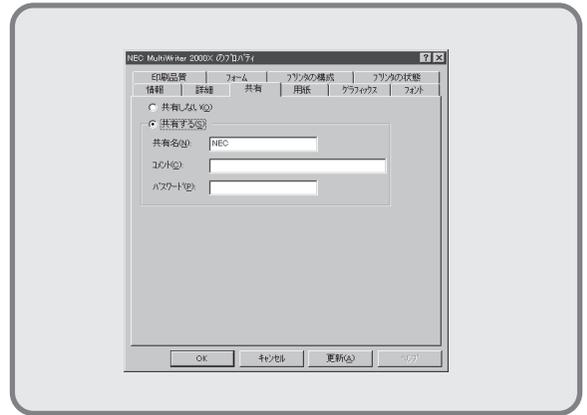


25. [スタート]ボタンから[設定]-[プリンタ]フォルダを開き、[プリンタ]フォルダ内の[NEC MultiWriter 2000X]アイコンをクリックします。



26. [ファイル]メニューから[共有]を選択します。

[NEC MultiWriter 2000Xのプロパティ]ダイアログが表示されます。



27. [共有]タブを選択します。

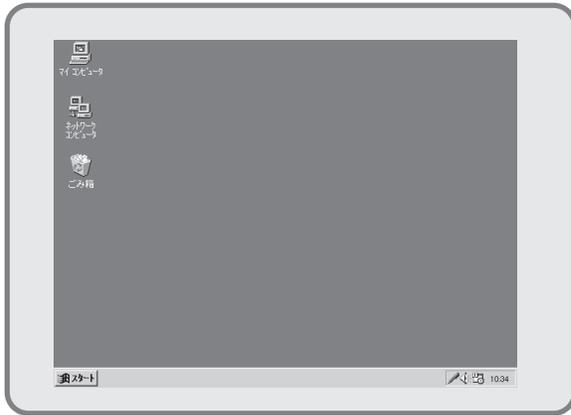
「共有する」をチェックします。またそのプリンタに対して、共有名、コメント、パスワードを設定することができます。

[OK]または[更新]ボタンをクリックすれば共有の設定は終了です。

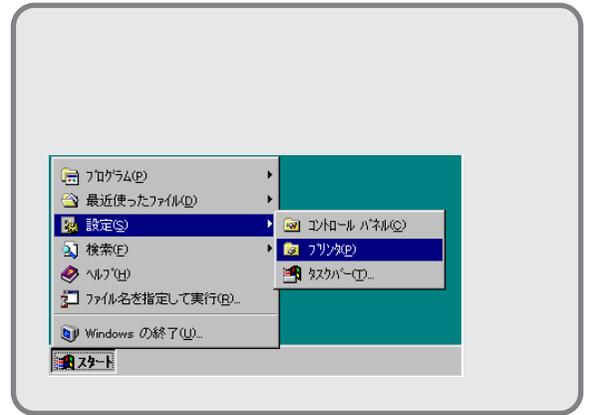
END

## インストール方法② 共有プリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントから共有プリンタへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



1. Microsoft Windows 95(日本語版)を起動します。



2. [スタート]ボタンから[設定]-[プリンタ]フォルダを開きます。



3. [プリンタ]フォルダ内の[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。



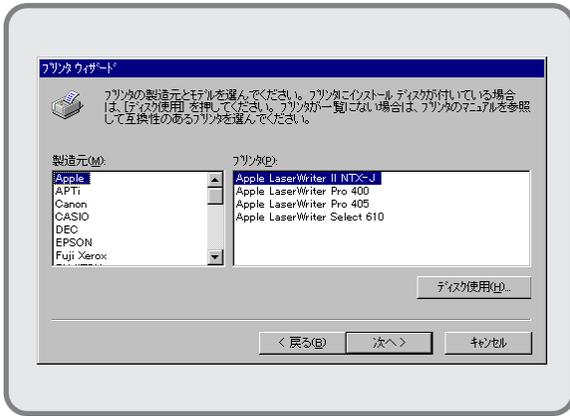
4. [次へ>]ボタンをクリックします。



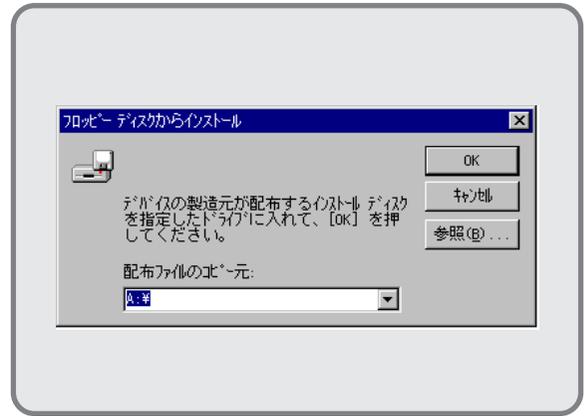
5. [ネットワークプリンタ] ボタンを選択し、[次へ>] ボタンをクリックします。



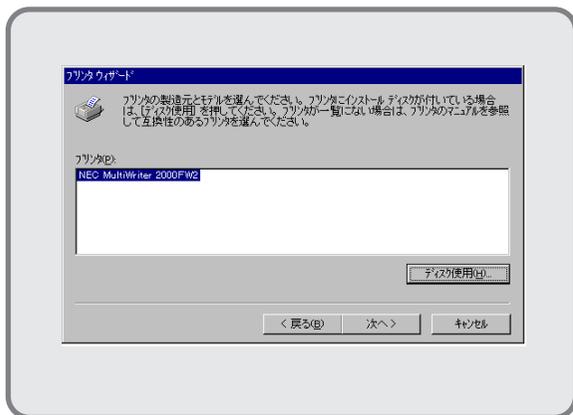
6. プリンタの接続先を[ネットワークハまたは印刷キー]に直接入力するか、[参照] ボタンをクリックして現れる一覧から指定します。  
[次へ>] ボタンをクリックします。



7. [ディスク使用] ボタンをクリックします。  
[70ピートディスクからインストール] ダイアログボックスが表示されます。



8. NMPSディスク#1をセットします。  
[配布ファイルのドライブ] にNMPSディスク#1の挿入されているドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を直接入力し、[OK] ボタンをクリックします。



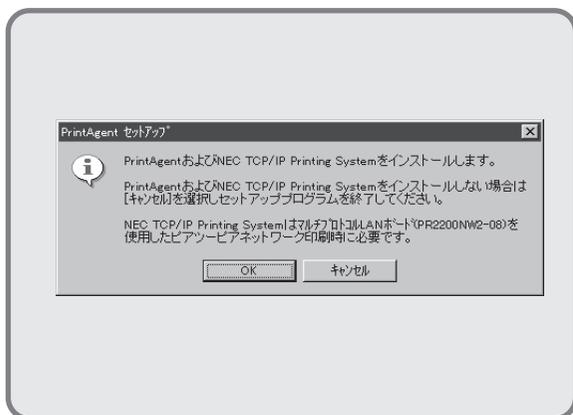
9. [次へ>]ボタンをクリックします。



10. プリンタの名前を確認します。

本プリンタを「通常使用するプリンタ」とする場合は[はい]をクリックし、[次へ>]ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。



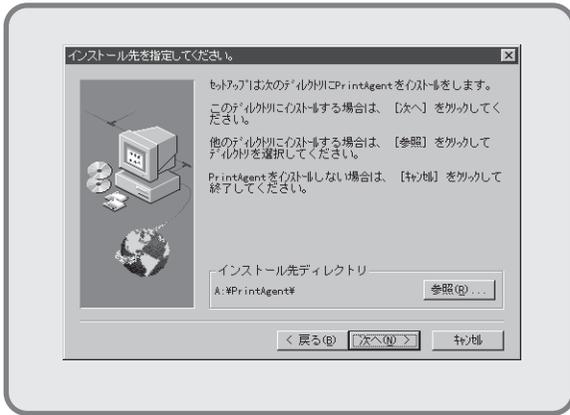
11. プリンタドライバのインストールが終了したら、続いてPrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールを行います。

インストールを行う場合は、[OK]ボタンをクリックします。インストール準備が始まります。

プリンタドライバのみのインストールで終了したい場合は、[キャンセル]ボタンをクリックします。



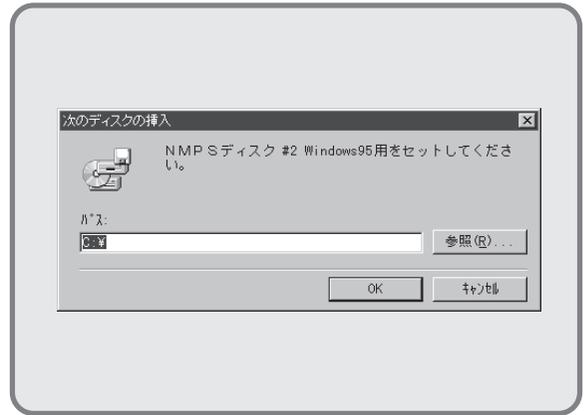
12. [次へ>]ボタンをクリックします。



13. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。



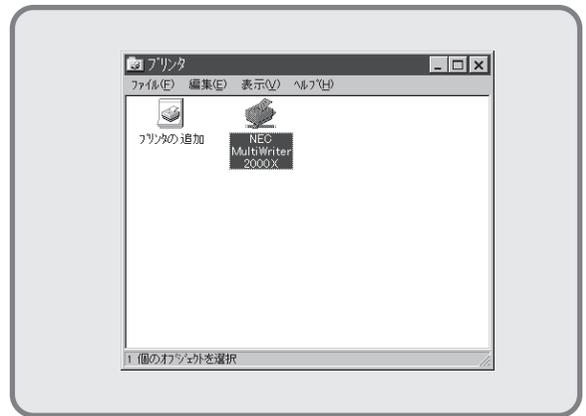
14. フロッピーディスクをNMPSディスク#2に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



15. PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールが完了しました。

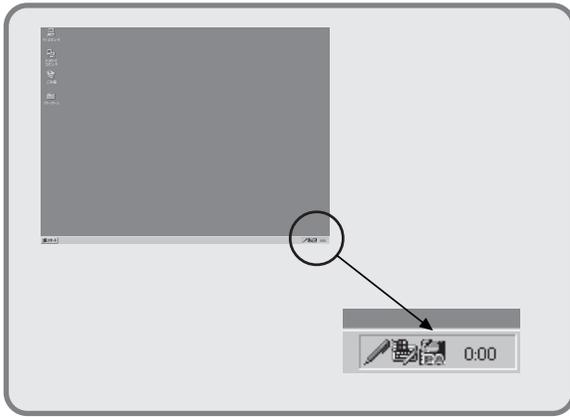
本手順の場合はNEC TCP/IP Printing Systemを使用する必要がないので、[いいえ]ボタンをクリックします。



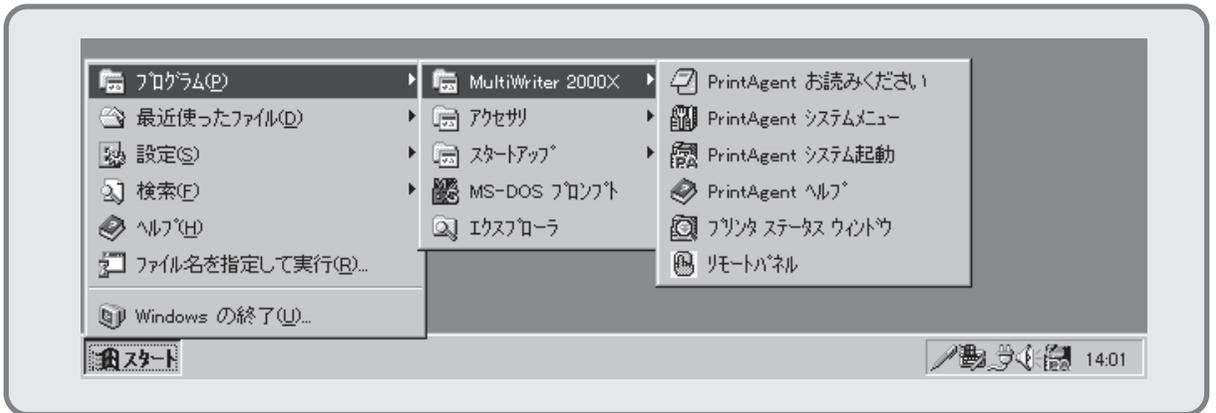
16. [プリンタ]フォルダ内に、[NEC MultiWriter 2000X]アイコンが登録されたことを確認します。



「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って接続されたLANプリンタと双方向通信を可能にするためのソフトウェアです。LANプリンタを使用しない場合はこのソフトウェアは不要ですが、インストールしたままでもなんら影響はありません。



17. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



18. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2000X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。

END

## インストール方法③ LANプリンタに印刷したいときは

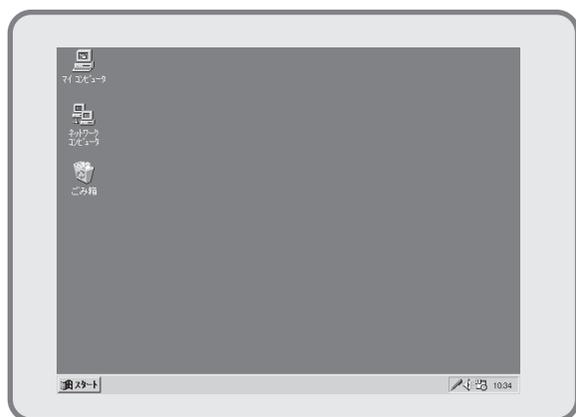
ネットワーク内のコンピュータから、マルチプロトコルLANボードを内蔵しているLANプリンタへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



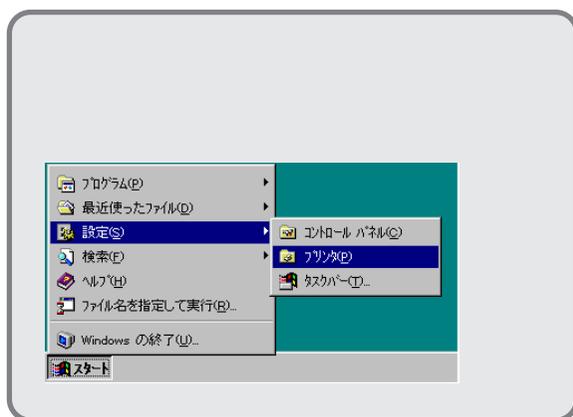
チェック

マルチプロトコルLANボードを使って、LANプリンタとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

1. マルチプロトコルLANボードが確実に取り付けられていることを、コンフィギュレーションページの印刷を行って確認してください(詳細はマルチプロトコルLANボードの取扱説明書を参照してください)。
2. マルチプロトコルLANボードに添付されている取扱説明書に従って、マルチプロトコルLANボードに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
3. インストールするとき、また印刷先をLANプリンタに設定するときは、LANプリンタの電源が入っていることを確認してください。



1. Microsoft Windows 95(日本語版)を起動します。



2. [スタート]ボタンから[設定]-[プリンタ]フォルダを開きます。



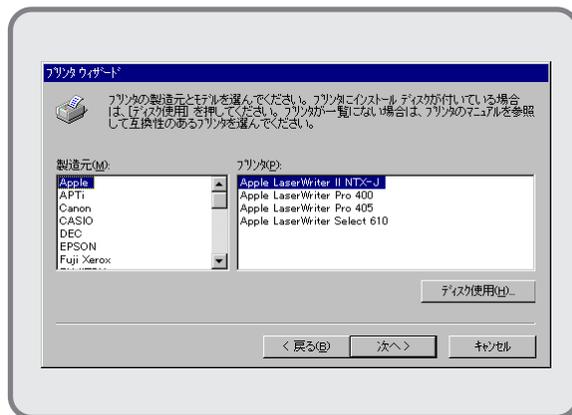
3. [プリンタ]フォルダ内の[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。



4. [次へ>]ボタンをクリックします。

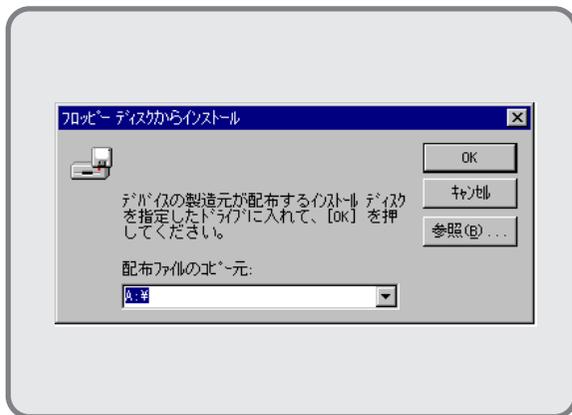


5. [次へ>]ボタンをクリックします。



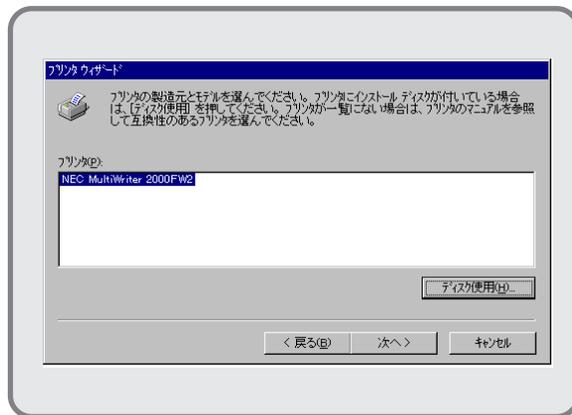
6. [ディスク使用]ボタンをクリックします。

[プロット-ディスクからインストール]ダイアログボックスが表示されます。

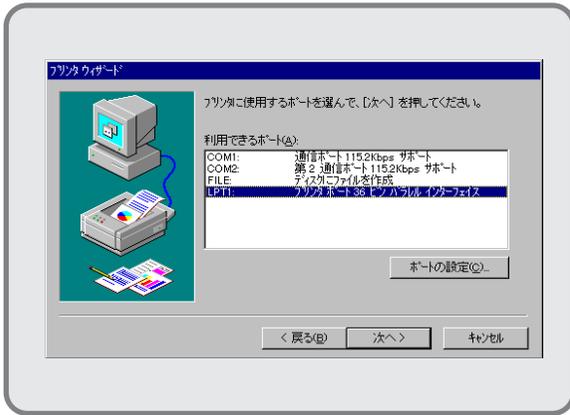


7. NMPSディスク#1をセットします。

[配布ファイルのドライブ]にNMPSディスク#1の挿入されているドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。



8. [次へ>]ボタンをクリックします。



9. [次へ>]ボタンをクリックします。



10. プリンタの名前を確認します。

本プリンタを「通常使用するプリンタ」とする場合は[はい]をクリックし、[次へ>]ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。



11. プリンタドライバのインストールが終了したら、続いてPrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールを行います。

[OK]ボタンをクリックします。インストール準備が始まります。



12. [次へ>]ボタンをクリックします。



13. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

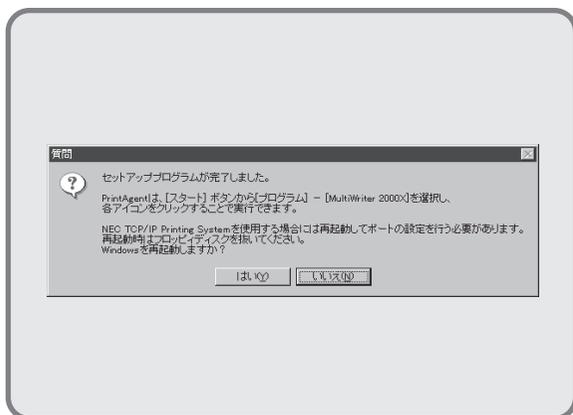
ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始します。



14. フロッピーディスクをNMPSディスク#2 に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



15. PrintAgentとTCP/IP Printing Systemのインストールが完了しました。

LANプリンタの場合はNEC TCP/IP Printing Systemを使用する必要があるので、フロッピーディスクを抜いて、[はい]ボタンをクリックします。

Windows 95が再起動されます。

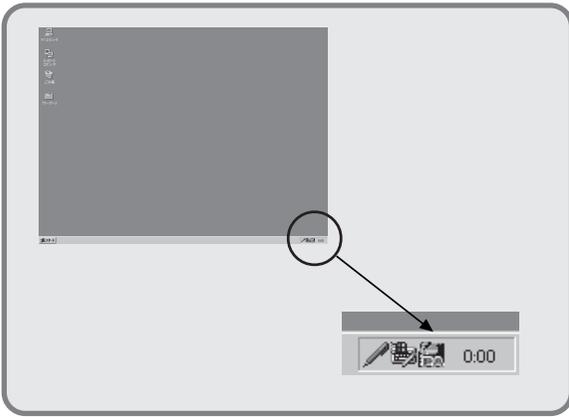


16. [プリンタ]フォルダ内に、[NEC MultiWriter 2000X]アイコンが登録されたことを確認します。

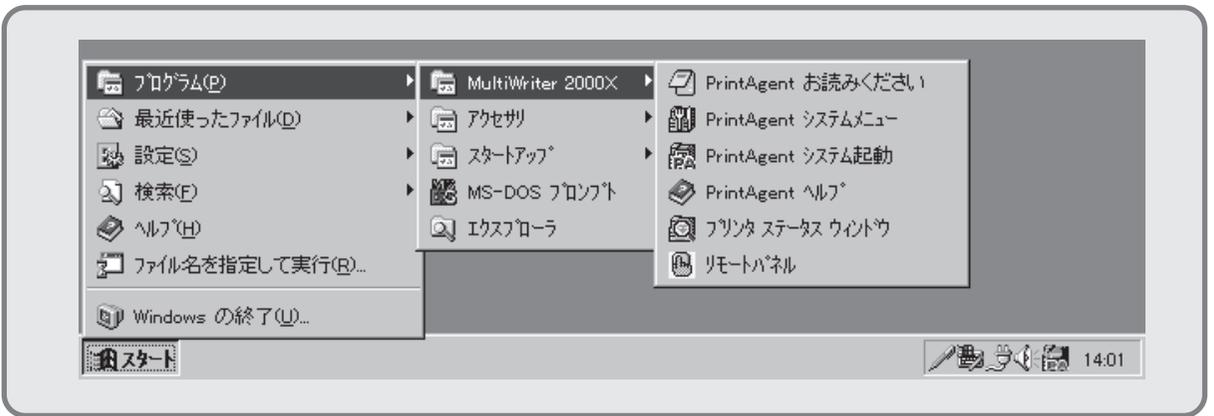


チェック

「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って接続されたプリンタと双方向通信可能にするためのソフトウェアです。



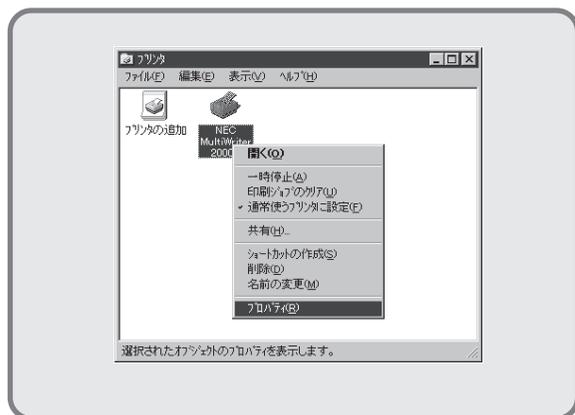
17. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



18. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2000X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

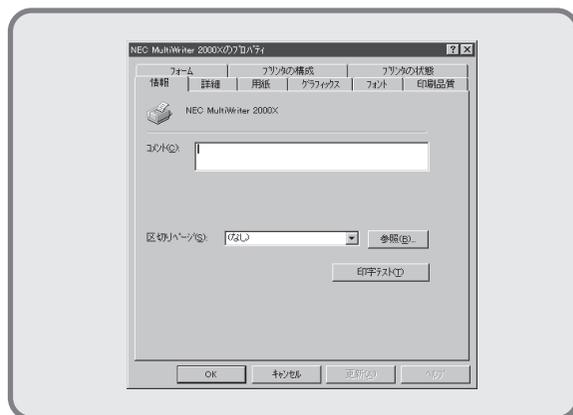
- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。

続いて「ポートの追加」を行います。「ポートの追加」は、NMPSソフトウェアのインストールにより作成された[詳細]プロパティシート上で行います。

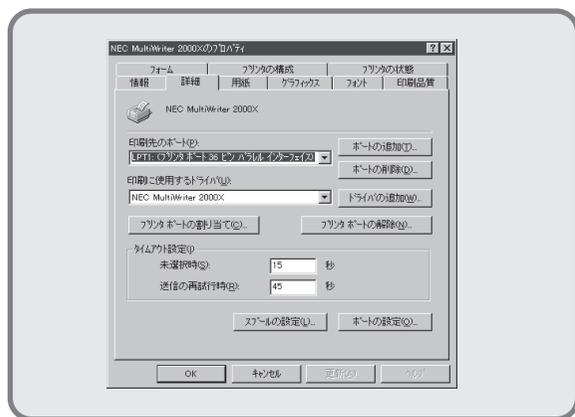


19. [プリンタ]フォルダの「NEC MultiWriter 2000X」アイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。

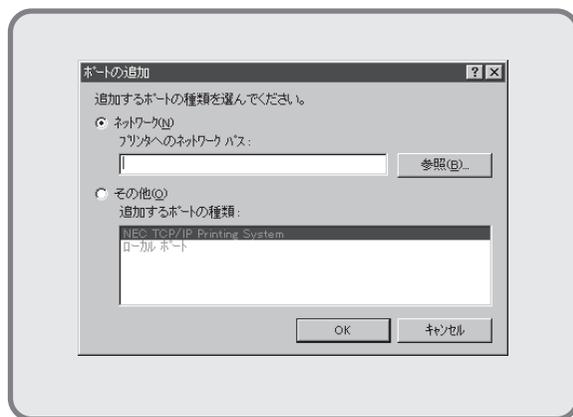
[MultiWriter 2000Xのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



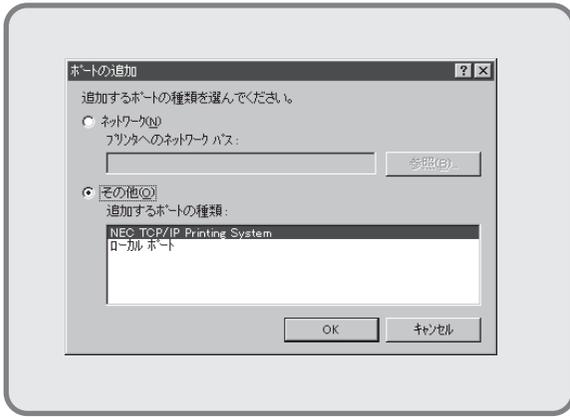
20. [詳細]タブをクリックして、[詳細]プロパティシートを開きます。



21. [ポートの追加]を選択します。

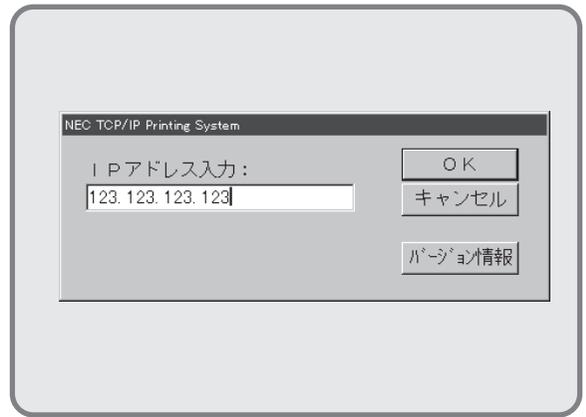


22. 追加するポートの種類で[その他]にチェックします。



23. [NEC TCP/IP Printing System]を選択します。

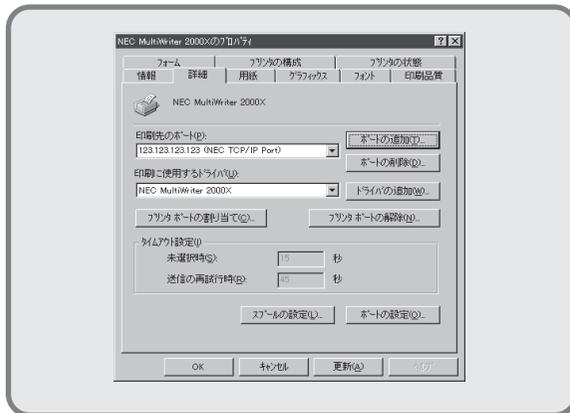
[OK]ボタンをクリックします。



24. マルチプロトコルLANボードに割り付けてある「IPアドレス」を入力します。

IPアドレス設定の確認は、マルチプロトコルLANボード (PR2200NW2-08) 取扱説明書をご覧ください。

[OK]ボタンをクリックします。



25. [詳細]プロパティシートに戻るので、[更新]ボタンをクリックします。

これで「ポートの追加」は終了です。

END

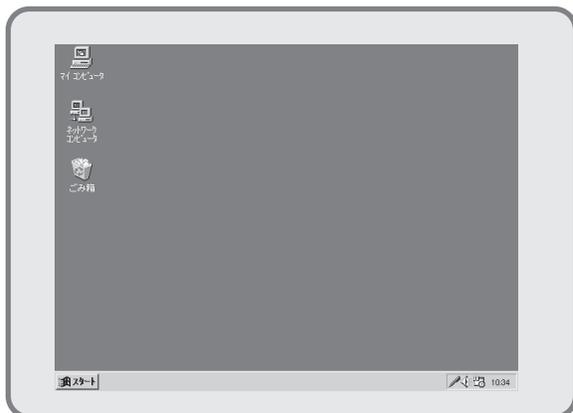
## PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする

PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのみを追加インストールするときは、次の手順で行ってください。



チェック

PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを再インストールする場合は、古いPrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを削除(アンインストール)してから行ってください。アンインストールの方法は、117ページをご覧ください。



1. Microsoft Windows 95(日本語版)を起動し、NMPSディスク#1をセットします。



2. [setup.exe]を実行させます。

まず、[スタート]から[ファイル名を指定して実行]をクリックします。



3. 「名前」にNMPSディスク#1をセットしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて[setup.exe]と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

これで[setup.exe]が実行されます。

4. この先の手順はご使用の環境によって異なります。「インストール方法の選択」(32ページ)にてインストール方法を選択し、次の手順に進んでください。

- インストール方法①  
手順12(36ページ)以降を行ってください。
- インストール方法②  
手順11(44ページ)以降を行ってください。
- インストール方法③  
手順11(49ページ)以降を行ってください。

これでPrintAgentとTCP/IP Printing Systemの追加インストールは終了です。

END

# Windows NT3.5(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする

ここでは、Windows NT3.5(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。各種印刷の設定を行う方法については**ユーザーズマニュアル[2/2]**の6章「印刷の設定(Windows NT3.5)」をご覧ください。

NMPSソフトウェアのインストールはWindows NT3.5(日本語版)上で行います。Windows NT3.5(日本語版)の操作についてはWindows NT3.5(日本語版)に添付のマニュアルをご覧ください。



PrintAgentをインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、インストールを行うことはできません。

PrintAgentをインストール時に指定した、PrintAgentモジュールのディレクトリ名(指定しなければ「PrintAgent」になります)は変更しないでください。Windows 3.1やDOS上でディレクトリの移動などを行うと、ディレクトリの名前が「PRINTA~1」などになってしまう場合があります。

## インストール方法の選択

MultiWriter 2000Xの接続されている環境により、NMPSソフトウェアのインストール方法が異なります。次ページのイラストを参照しながら、環境に合ったインストール方法を選択してください。なお、次の①～④は、次ページのイラスト中の番号に対応しています。

### インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは

次の環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、57ページへ進んでください。

- コンピュータとプリンタが1対1(ローカル)で接続されている
- ネットワーク環境で、クライアントとプリンタがローカルで接続されている
- ネットワーク環境で、プリントサーバと共有プリンタが接続されている

### インストール方法② Windows NT3.5で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントからWindows NT3.5のコンピュータで共有設定されているプリンタに印刷したいときは、63ページへ進んでください。

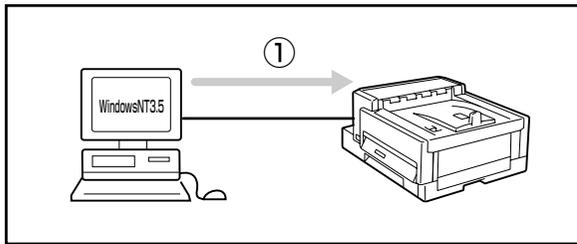
### インストール方法③ Windows 95/NT3.51で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントからWindows 95/NT3.51のコンピュータで共有設定されているプリンタに印刷したいときは、67ページへ進んでください。

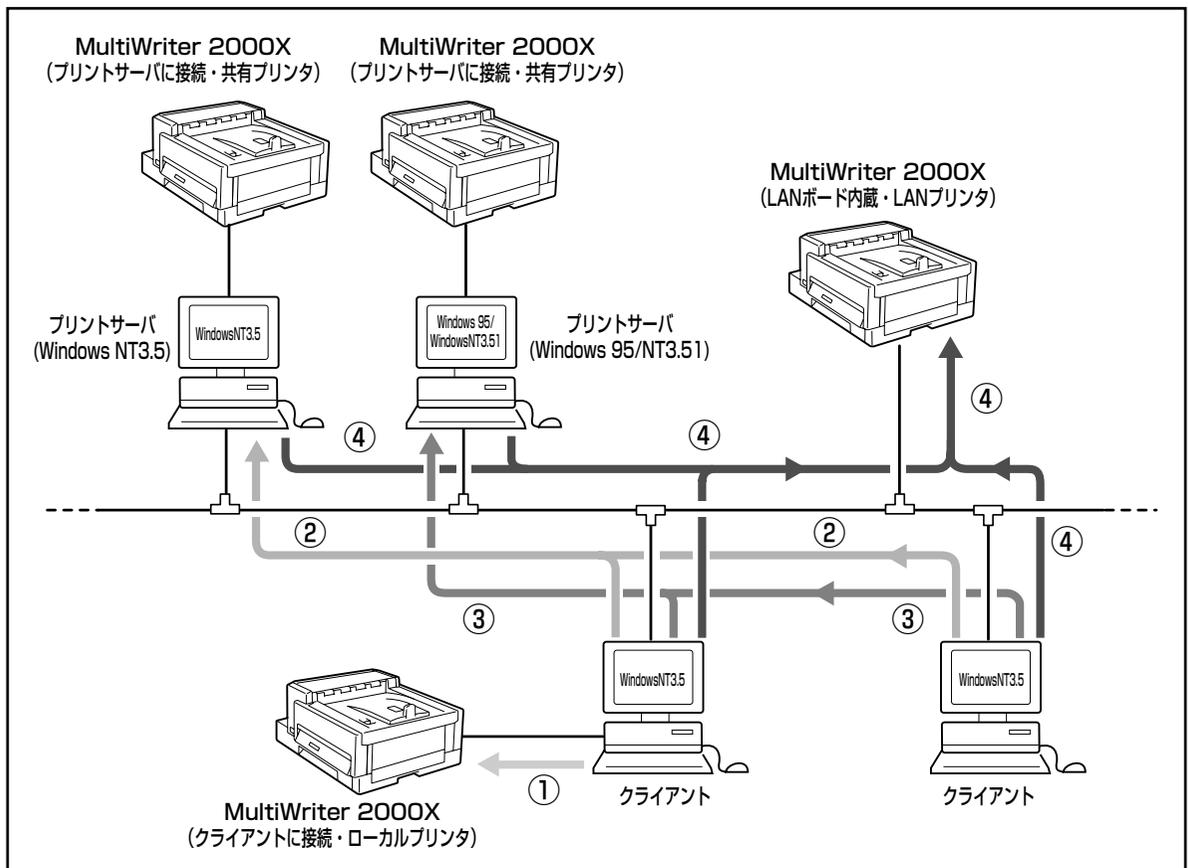
### インストール方法④ LANプリンタに印刷したいときは

ネットワーク内のコンピュータから、マルチプロトコルLANボードを内蔵しているLANプリンタに印刷したいときは、73ページへ進んでください。

- コンピュータとプリンタが1対1（ローカル）で接続されている



- コンピュータとプリンタがネットワークを介して接続されている



## インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは

次のような環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、以下の方法でインストールします。

- コンピュータとプリンタが1対1(ローカル)で接続されている
- ネットワーク環境で、クライアントとプリンタがローカルで接続されている
- ネットワーク環境で、プリントサーバと共有プリンタが接続されている

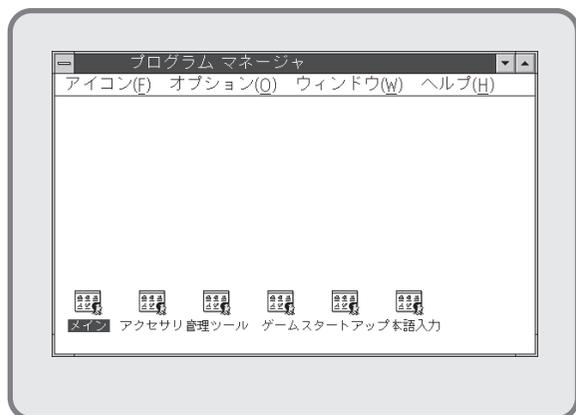
NMPSディスクには、「プリンタドライバ」と「PrintAgent」の2種類のソフトウェアが存在します。Windows NT3.5上にインストールする場合は、それぞれ個別にインストールします。



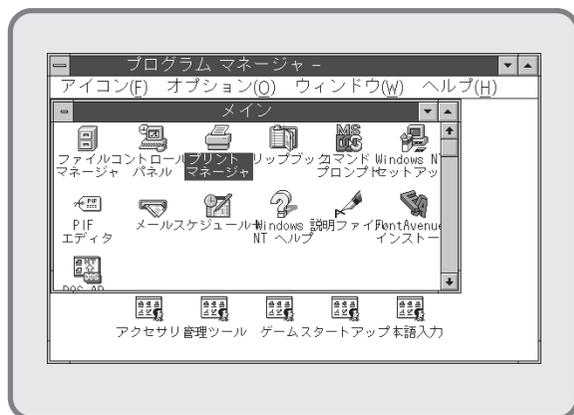
チェック

PrintAgentをインストールすると、プリンタドライバをインストールしたときの[LPT1:]などの[印刷先]が、自動的にプリンタと双方向通信を可能とする[LPTN1:]などの[印刷先]に変更されます。[LPT1:]と[LPTN1:]とでは、実際にプリンタを接続する物理的な印刷先は同じものです。PrintAgentをお使いになる場合は、[印刷先]を[LPTN1:]などのままでお使いください。

### プリンタドライバのインストール

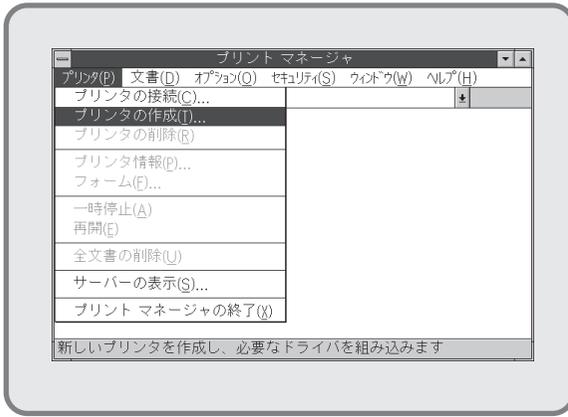


1. Windows NT3.5(日本語版)を起動します。



2. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



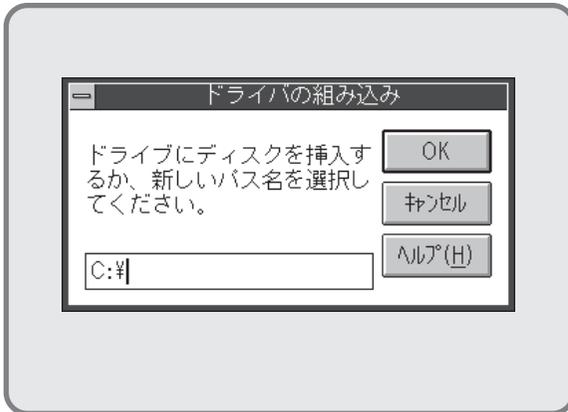
3. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリンタ]メニューから[プリンタの作成]を選択します。

[プリンタの作成]ダイアログボックスが表示されます。



4. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックス一覧から、一番下の「その他」を選択します。

[ドライバの組み込み]ダイアログボックスが表示されます。



5. NMPSディスク#3 をフロッピーディスクドライブにセットします。

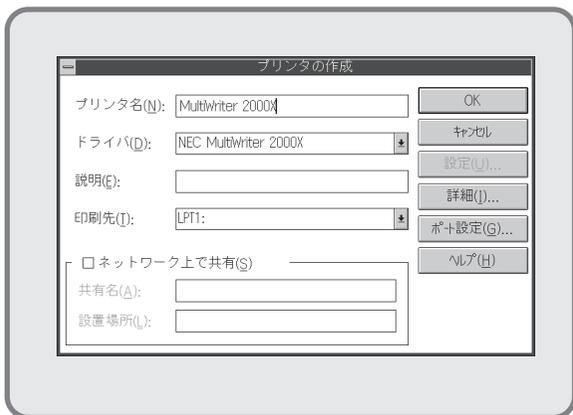
ドライブ名を指定するテキストボックスに、フロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[ドライバの選択]ダイアログボックスが表示されます。



6. [ドライバの選択]ダイアログボックスの[プリンタドライバ:]に「NEC MultiWriter 2000X」が表示されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。

プリンタドライバがコピーされ、組み込まれます。



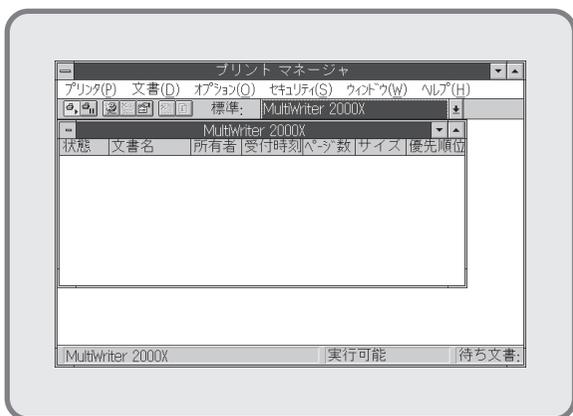
7. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックスに [NEC MultiWriter 2000X]が表示されていることを確認し、[プリンタ名]テキストボックスに任意のプリンタ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[NEC MultiWriter 2000X プリンタ設定]ダイアログボックスが表示されます。



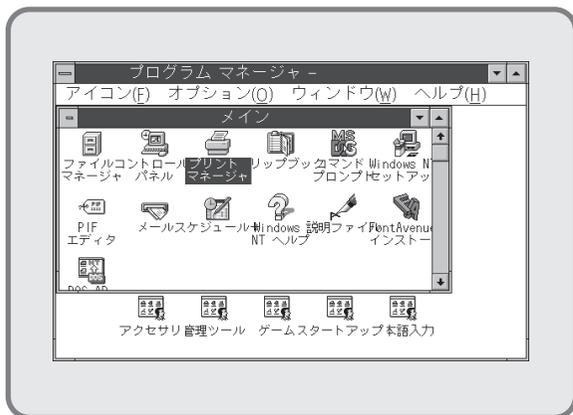
8. 必要に応じ、[NEC MultiWriter 2000Xプリンタ設定]ダイアログボックスの各項目の設定を行い、[OK]ボタンをクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウに[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。



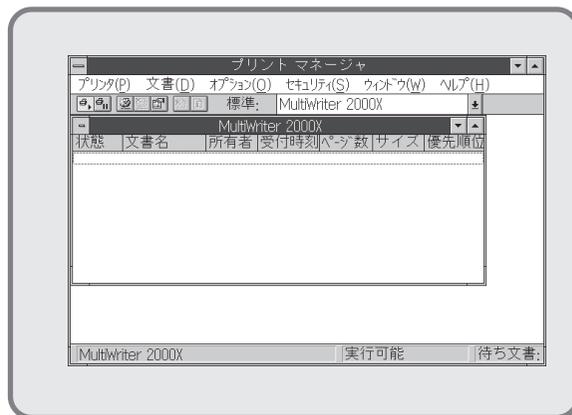
9. インストールしたプリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します。

MultiWriter 2000Xを共有プリンタにする場合は、続けて次の設定を行ってください。

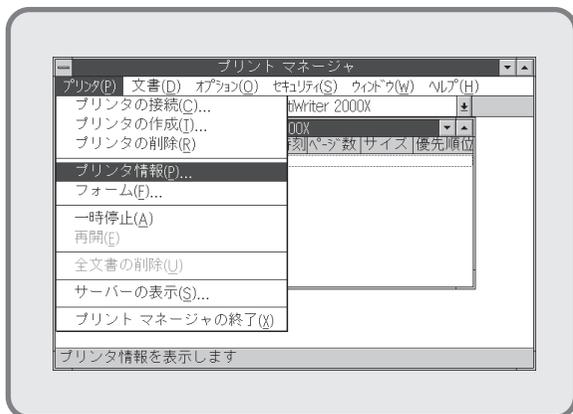


10. [プログラムマネージャ]の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

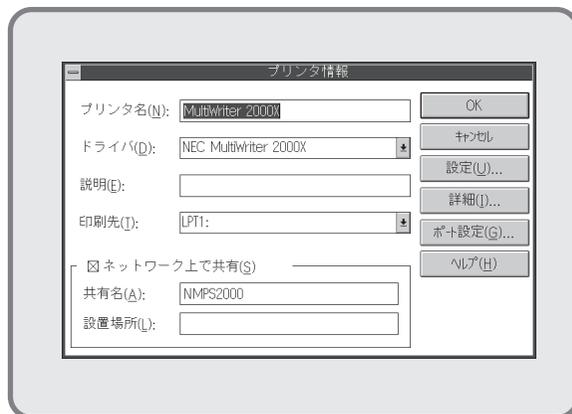


11. [MultiWriter 2000X]ウィンドウを選択します。



12. [プリンタ]メニューから[プリンタの情報]を選択します。

[プリンタの情報]ダイアログボックスが表示されます。

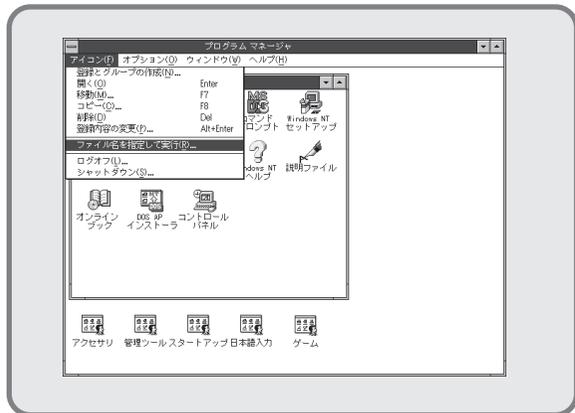


13. [ネットワーク上で共有]チェックボックスをオンにし、[共有名]テキストボックスにネットワーク上で参照されるプリンタの名前(例: NMPS2000)を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[設定場所]テキストボックスには、必要に応じて入力してください。

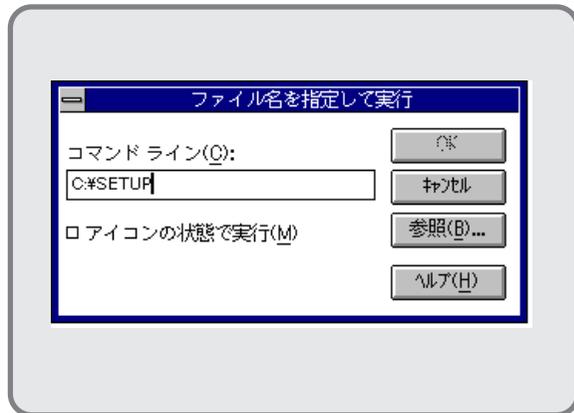
END

## PrintAgentをインストールする



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



2. NMPSディスク#3 をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



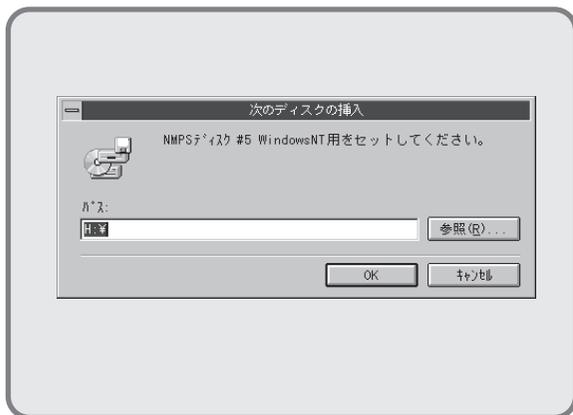
3. [次へ>]ボタンをクリックします。



4. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。

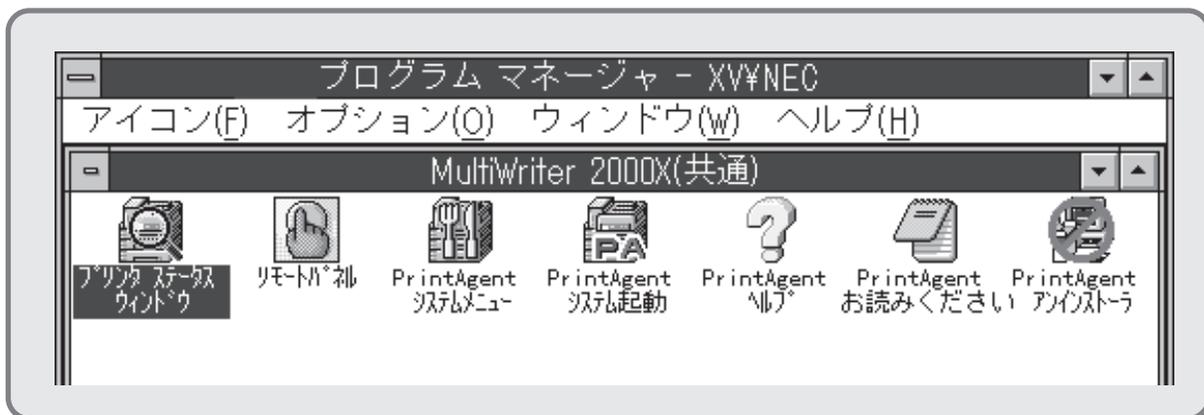


5. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、**[OK]**ボタンをクリックします。インストールが再開されません。



6. PrintAgentのインストールが完了しました。  
**[OK]**ボタンをクリックします。



7. プログラムマネージャに**[MultiWriter 2000X]**というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。
- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
  - リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
  - PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
  - PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
  - PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
  - PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
  - PrintAgent アンインストール ..... PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

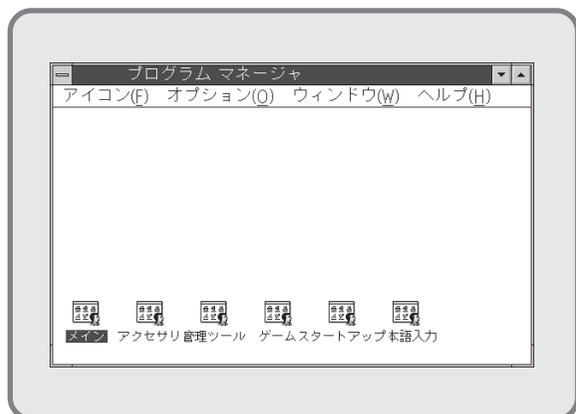
END

## インストール方法② Windows NT3.5で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントからWindows NT3.5のコンピュータで共有設定にされているプリンタに印刷したいときは、次の方法でインストールします。

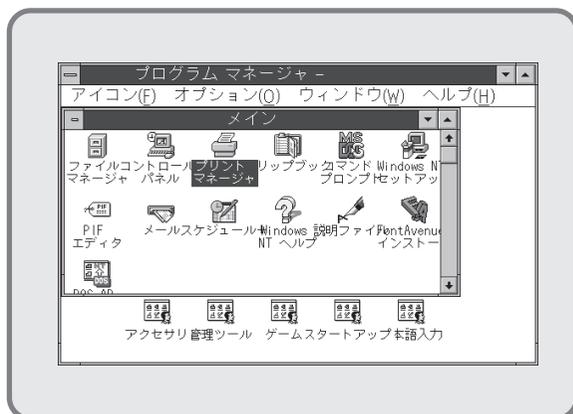
NMPSディスクには、「プリンタドライバ」と「PrintAgent」の2種類のソフトウェアが存在します。Windows NT3.5上にインストールする場合は、それぞれ個別にインストールします。

### プリンタドライバのインストール



1. Windows NT3.5(日本語版)を起動し、プログラムマネージャの[メイン]アイコンをダブルクリックします。

[メイン]ウィンドウが表示されます。



2. [プリントマネージャ]アイコンをダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



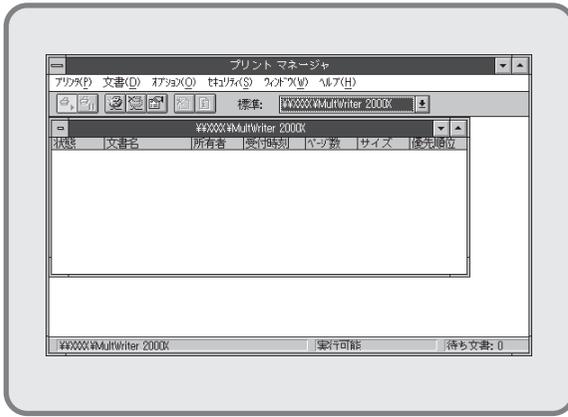
3. [プリンタ]メニューから[プリンタの接続]を選択します。

[プリンタの接続]ダイアログボックスが表示されます。



4. 「共有プリンタ」一覧から、接続する共有プリンタ「MultiWriter 2000X」を選択します。

[プリンタ]テキストボックスに選択した共有プリンタ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。



5. [プリントマネージャ]ウィンドウに、接続した共有プリンタ[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。

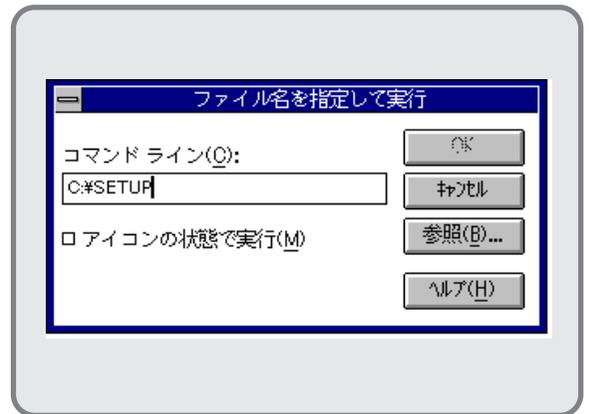
接続した共有プリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します。

## PrintAgentをインストールする



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



2. NMPSディスク#3をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



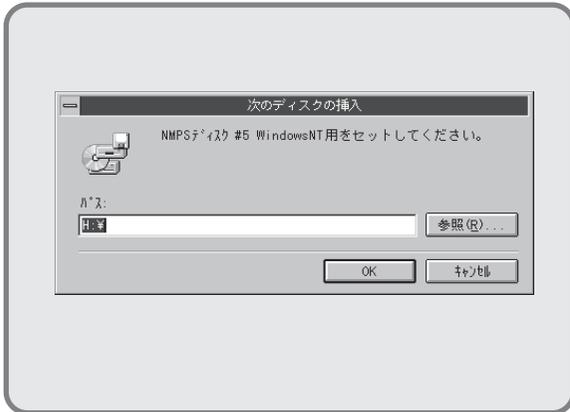
3. [次へ>]ボタンをクリックします。



4. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

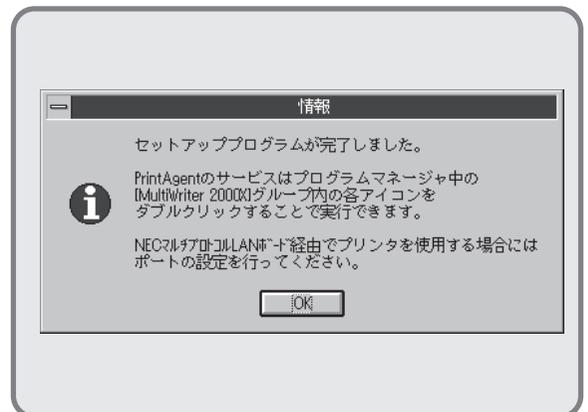
ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。



5. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



6. PrintAgentのインストールが完了しました。[OK]ボタンをクリックします。



7. プログラムマネージャに[MultiWriter 2000X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ ..... PrintAgentのアンインストーラ(削除)を行います。

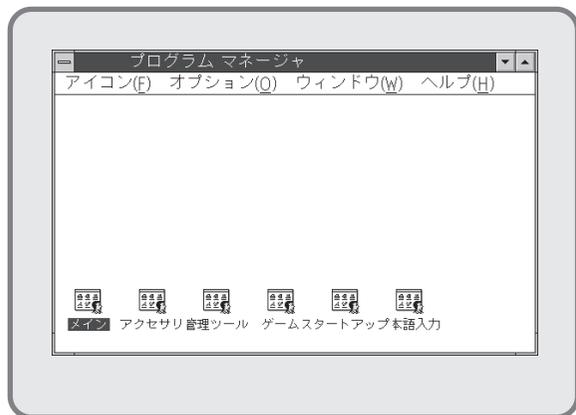
END

## インストール方法③ Windows 95/NT3.51で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

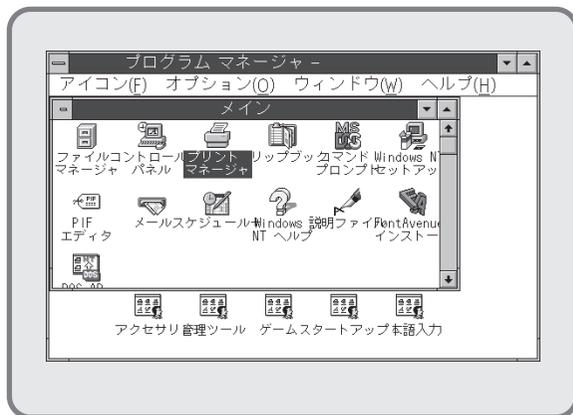
ネットワーク環境で、クライアントからWindows 95/NT3.51のコンピュータで共有設定されているプリンタに印刷したいときは、次の方法でインストールします。

NMPSディスクには、「プリンタドライバ」と「PrintAgent」の2種類のソフトウェアが存在します。Windows NT3.51上にインストールする場合は、それぞれ個別にインストールします。

### プリンタドライバのインストール

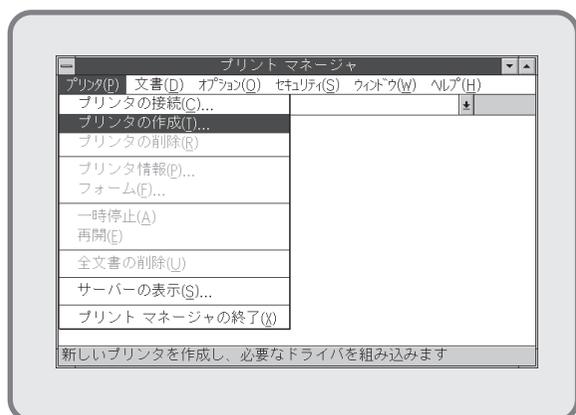


1. Windows NT3.5(日本語版)を起動します。

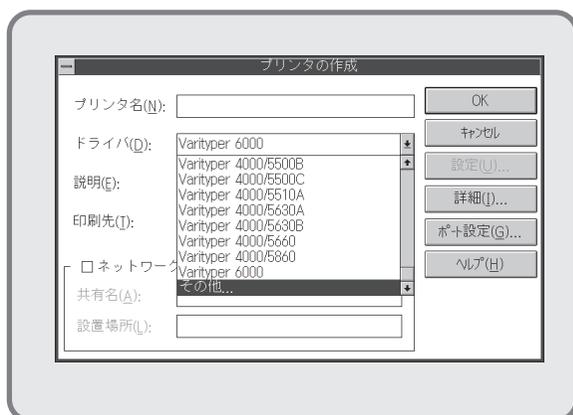


2. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

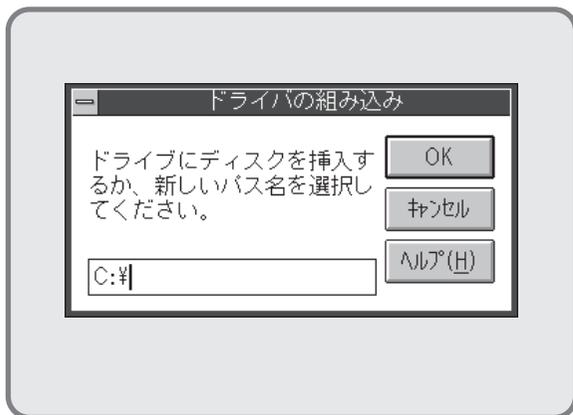
[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



3. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリンタ]メニューから [プリンタの作成]を選択します。  
[プリンタの作成]ダイアログボックスが表示されます。



4. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックス一覧から、一番下の「その他」を選択します。  
[ドライバの組み込み]ダイアログボックスが表示されます。



5. NMPSディスク#3 をフロッピーディスクドライブにセットします。

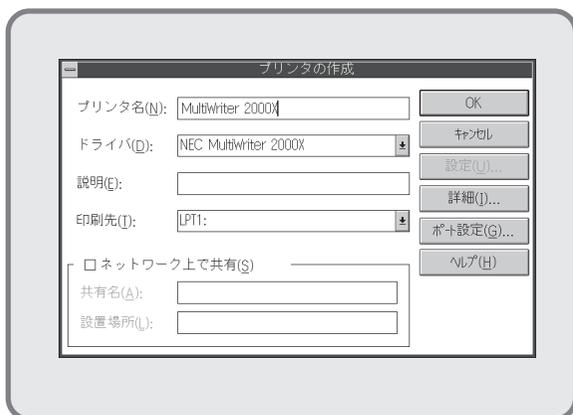
ドライブ名を指定するテキストボックスに、フロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[ドライブの選択]ダイアログボックスが表示されます。



6. [ドライブの選択]ダイアログボックスの[プリンタドライバ:]に「NEC MultiWriter 2000X」が表示されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。

プリンタドライバがコピーされ、組み込まれます。



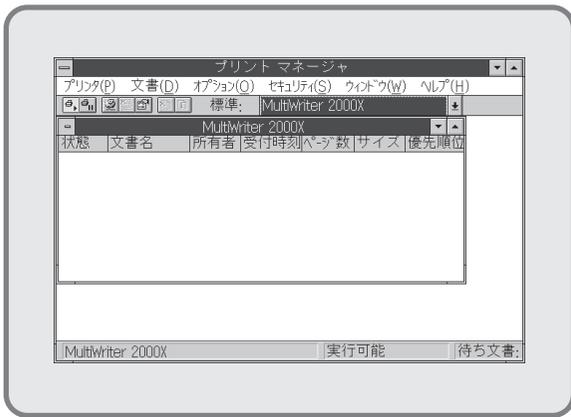
7. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックスに [NEC MultiWriter 2000X]が表示されていることを確認し、[プリンタ名]テキストボックスに任意のプリンタ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[NEC MultiWriter 2000X プリンタ設定]ダイアログボックスが表示されます。



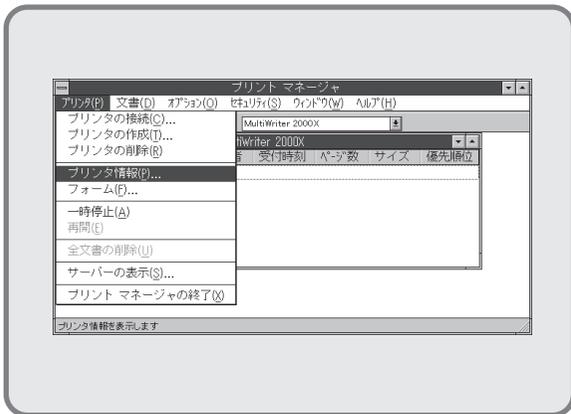
8. 必要に応じ、[NEC MultiWriter 2000Xプリンタ設定]ダイアログボックスの各項目の設定を行い、[OK]ボタンをクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウに[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。



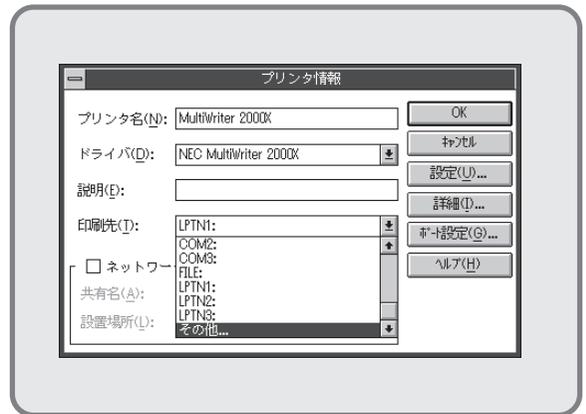
9. インストールしたプリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します。

続いてWindows 95/NT3.51で共有設定されているMultiWriter 2000Xに接続します。



10. [プリンタ]メニューから[プリンタ情報]を選択します。

[プリンタ情報]ダイアログボックスが表示されます。



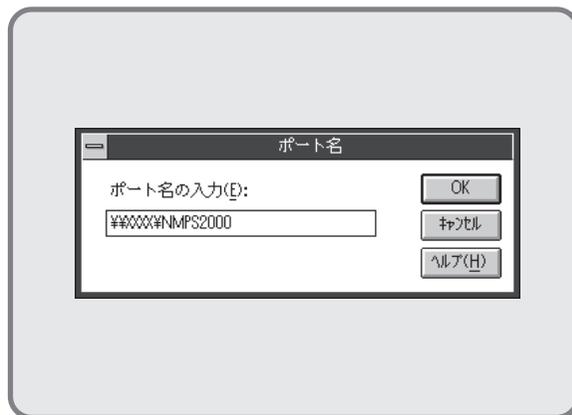
11. [印刷先]コンボボックスの一覧から、一番下の「その他」を選択します。

[印刷先]ダイアログボックスが表示されます。



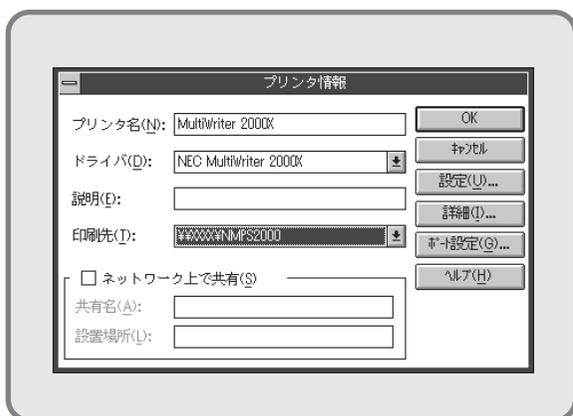
12. [利用可能な印刷モニタ]リストボックスの一覧から[ローカルポート]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

[ポート名]ダイアログボックスが表示されます。



13. 共有されているプリンタのネットワークパスを直接入力します。

[OK]ボタンをクリックします。



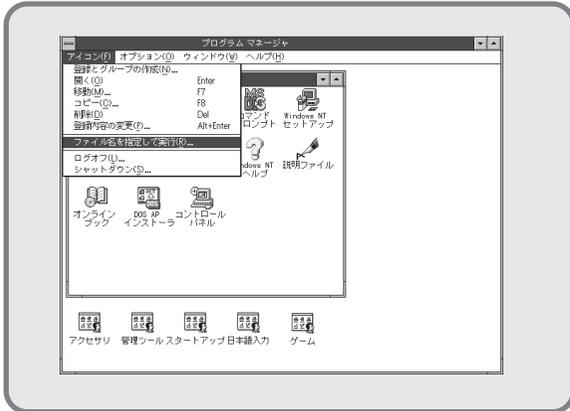
14. [プリンタ情報]ダイアログボックスに戻ります。

[印刷先]に手順13で入力したネットワークパス名が表示されていることを確認します。

[OK]ボタンを押します。

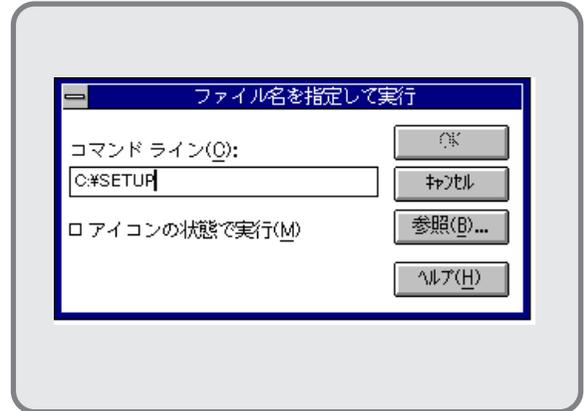
END

## PrintAgentをインストールする



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



2. NMPSディスク#3をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



3. [次へ>]ボタンをクリックします。



4. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

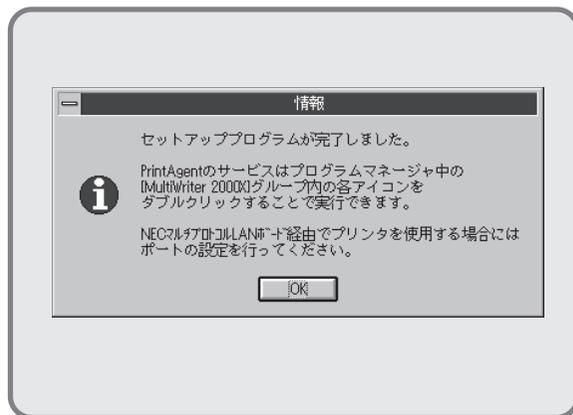
ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。

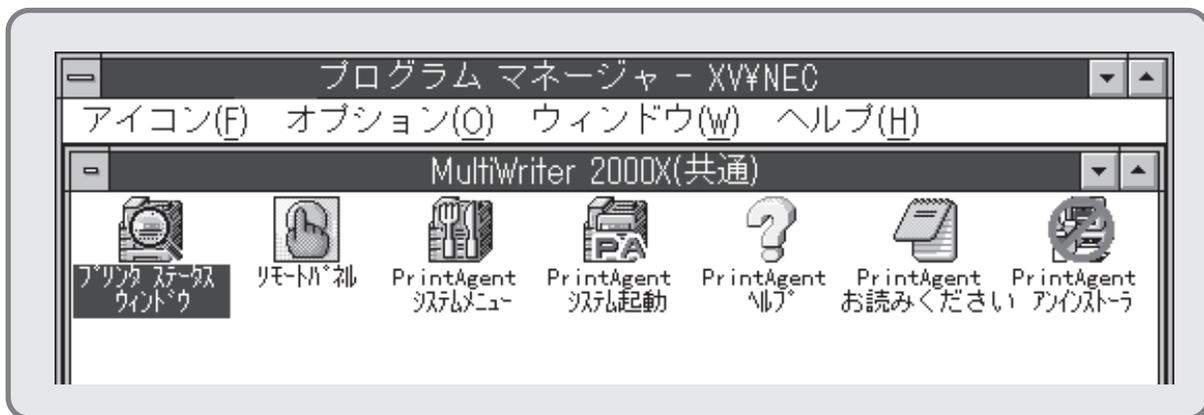


5. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



6. PrintAgentのインストールが完了しました。  
[OK]ボタンをクリックします。



7. プログラムマネージャに[MultiWriter 2000X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ ..... PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

END

## インストール方法④ LANプリンタに印刷したいときは

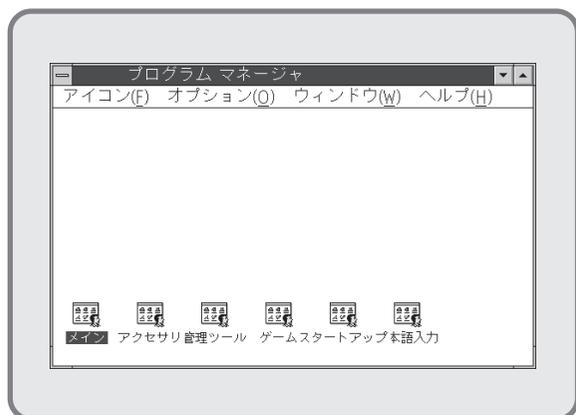
ネットワーク内のコンピュータから、LANボードを内蔵しているLANプリンタに印刷したいときは、次の方法でインストールします。



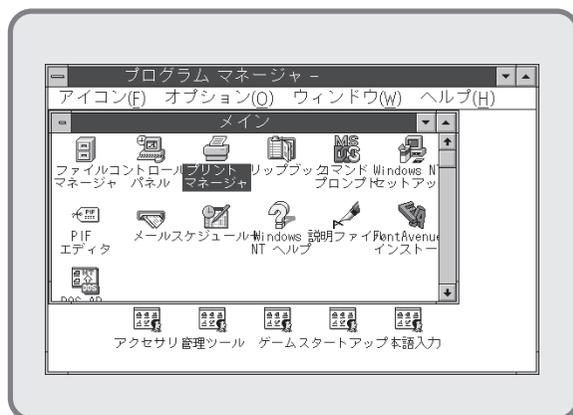
チェック

マルチプロトコルLANボードを使って、LANプリンタとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

1. マルチプロトコルLANボードが確実に取り付けられていることを、コンフィギュレーションページの印刷を行って確認してください(詳細はマルチプロトコルLANボードの取扱説明書を参照してください)。
2. マルチプロトコルLANボードに添付されている取扱説明書に従って、マルチプロトコルLANボードに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
3. インストールするとき、また印刷先をLANプリンタに設定するときには、LANプリンタの電源が入っていることを確認してください。

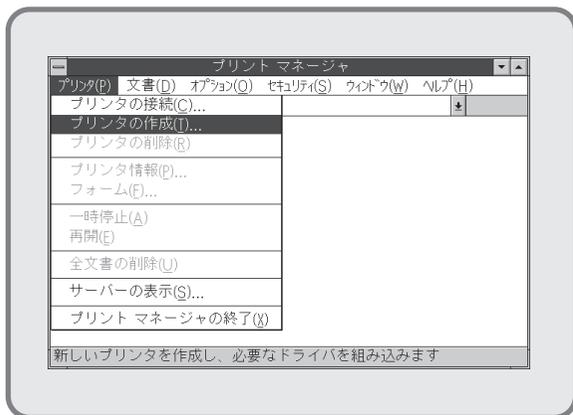


1. Windows NT3.5(日本語版)を起動します。

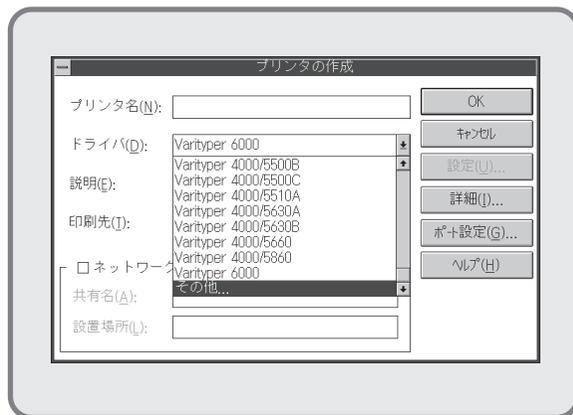


2. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

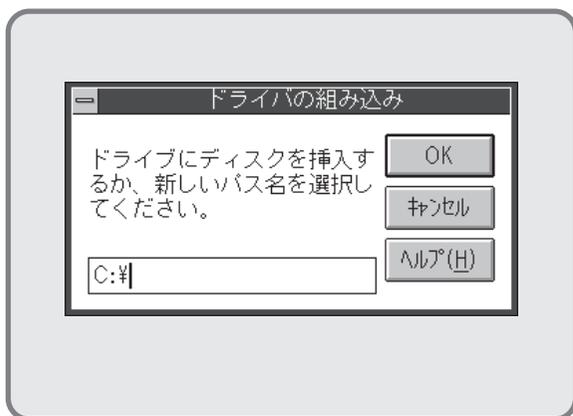
[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



3. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリント]メニューから[プリンタの作成]を選択します。  
[プリンタの作成]ダイアログボックスが表示されます。



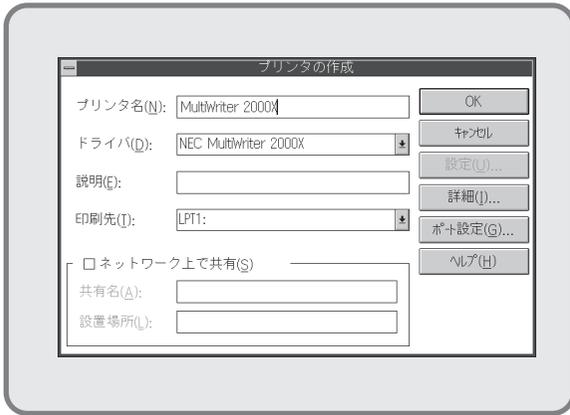
4. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックス一覧から、一番下の「その他」を選択します。  
[ドライバの組み込み]ダイアログボックスが表示されます。



5. NMPSディスク#3 をフロッピーディスクドライブにセットします。  
ドライブ名を指定するテキストボックスに、フロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。  
[ドライバの選択]ダイアログボックスが表示されます。

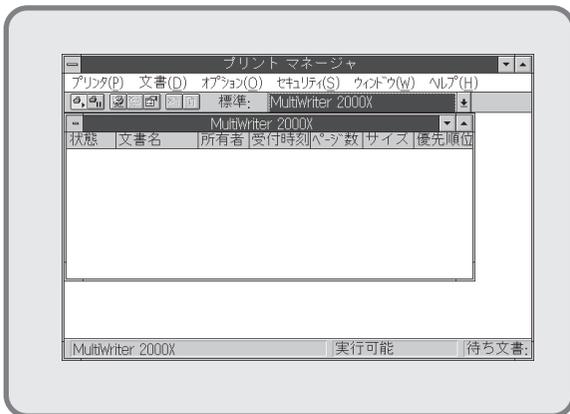


6. [ドライバの選択]ダイアログボックスの[プリンタドライバ:]に「NEC MultiWriter 2000X」が表示されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。  
プリンタドライバがコピーされ、組み込まれます。



7. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックスに [NEC MultiWriter 2000X]が表示されていることを確認し、[プリンタ名]テキストボックスに任意のプリンタ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。
- [NEC MultiWriter 2000X プリンタ設定]ダイアログボックスが表示されます。

8. 必要に応じ、[NEC MultiWriter 2000Xプリンタ設定]ダイアログボックスの各項目の設定を行い、[OK]ボタンをクリックします。
- [プリントマネージャ]ウィンドウに[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。



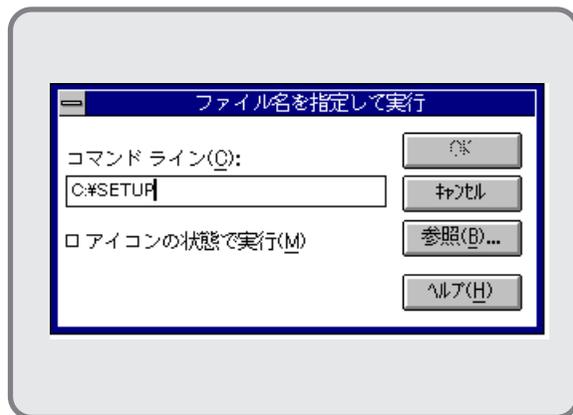
9. インストールしたプリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します

続いてPrintAgentをインストールします。



10. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

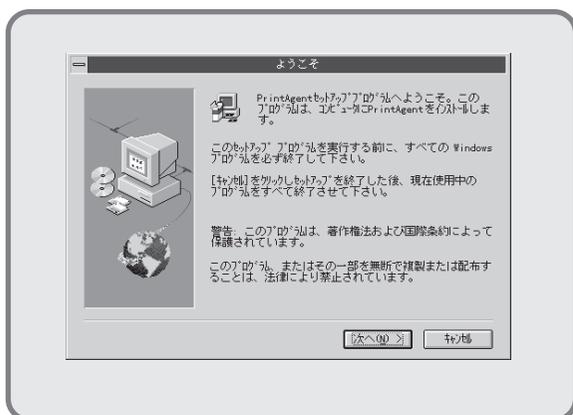
[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



11. NMPSディスク#3 をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



12. [次へ>]ボタンをクリックします。



13. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。



14. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されず。



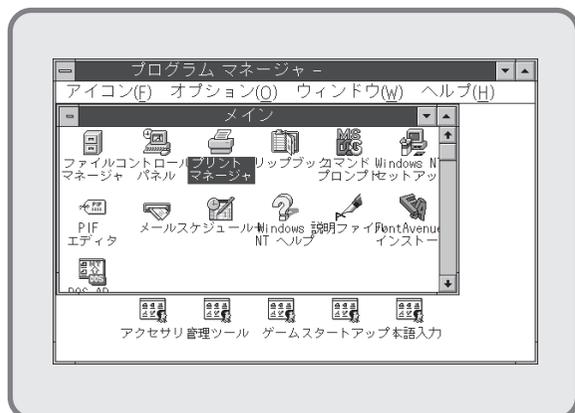
15. PrintAgentのインストールが完了しました。  
[OK]ボタンをクリックします。



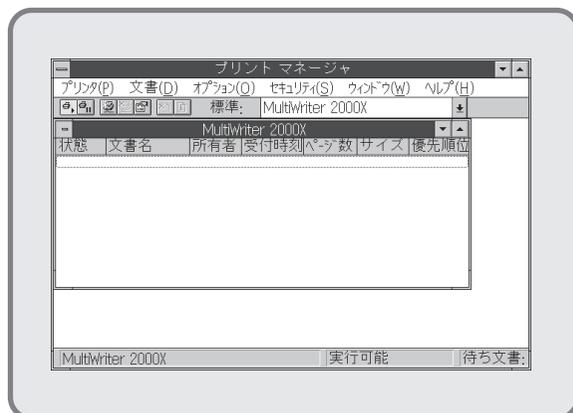
16. プログラムマネージャに[MultiWriter 2000X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ ..... PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

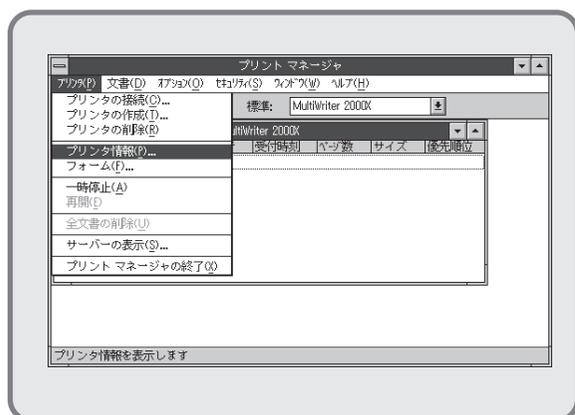
続いて「印刷先」の変更を行います。「印刷先」の変更は、プリンタドライバのインストールにより作成されたプリンタの[プリンタ情報]ダイアログボックス上で行います。



17. [プリントマネージャ]を起動します。



18. [MultiWriter 2000X]のウィンドウを選択します。



19. プリントマネージャで[プリンタ]メニューから[プリンタ情報]を選択します。

[プリンタ情報]ダイアログボックスが表示されます。



20. [印刷先]のプルダウンボタンをクリックし、現れた印刷先選択リストより[その他]を選択します。



21. [利用可能な印刷モニタ]から[NEC Network Port]を選択します。

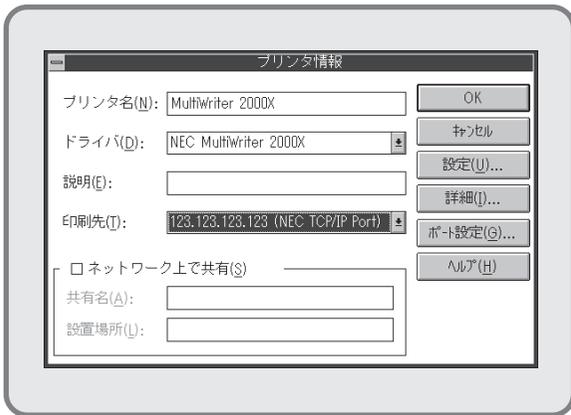
[OK]ボタンをクリックします。



22. マルチプロトコルLANボードに割り付けてある「IPアドレス」を入力します。

IPアドレス設定の確認は、マルチプロトコルLANボード(PR2200NW2-08)取扱説明書をご覧ください。

[OK]ボタンをクリックします。[プリンタ情報]ダイアログボックスに戻ります。



23. [OK]ボタンをクリックします。これで設定は終了です。

END

# Windows NT3.51(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールする

ここでは、Windows NT3.51(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。各種印刷の設定を行う方法については**ユーザズマニュアル[2/2]**の7章「印刷の設定(Windows NT3.51)」をご覧ください。

NMPSソフトウェアのインストールはWindows NT3.51(日本語版)上で行います。Windows NT3.51(日本語版)の操作についてはWindows NT3.51(日本語版)に添付のマニュアルをご覧ください。



PrintAgentをインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、インストールを行うことはできません。

PrintAgentをインストール時に指定した、PrintAgentモジュールのディレクトリ名(指定しなければ「PrintAgent」になります)は変更しないでください。Windows 3.1やDOS上でディレクトリの移動などを行うと、ディレクトリの名前が「PRINTA`1」などに変わってしまう場合があります。

## インストール方法の選択

MultiWriter 2000Xの接続されている環境により、NMPSソフトウェアのインストール方法が異なります。次ページのイラストを参照しながら、環境に合ったインストール方法を選択してください。なお、次の①～④は次ページイラスト中の番号と対応しています。

### インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは

次の環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、82ページへ進んでください。

- コンピュータとプリンタが1対1(ローカル)で接続されている
- ネットワーク環境で、クライアントとプリンタがローカルで接続されている
- ネットワーク環境で、プリントサーバと共有プリンタが接続されている

### インストール方法② Windows NT3.51で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントからWindows NT3.51のコンピュータで共有設定にされているプリンタに印刷したいときは、89ページへ進んでください。

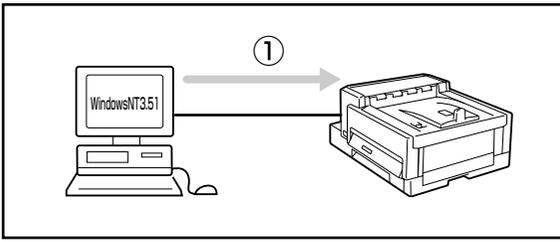
### インストール方法③ Windows 95/NT3.5で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントからWindows 95/NT3.5のコンピュータで共有設定にされているプリンタに印刷したいときは、94ページへ進んでください。

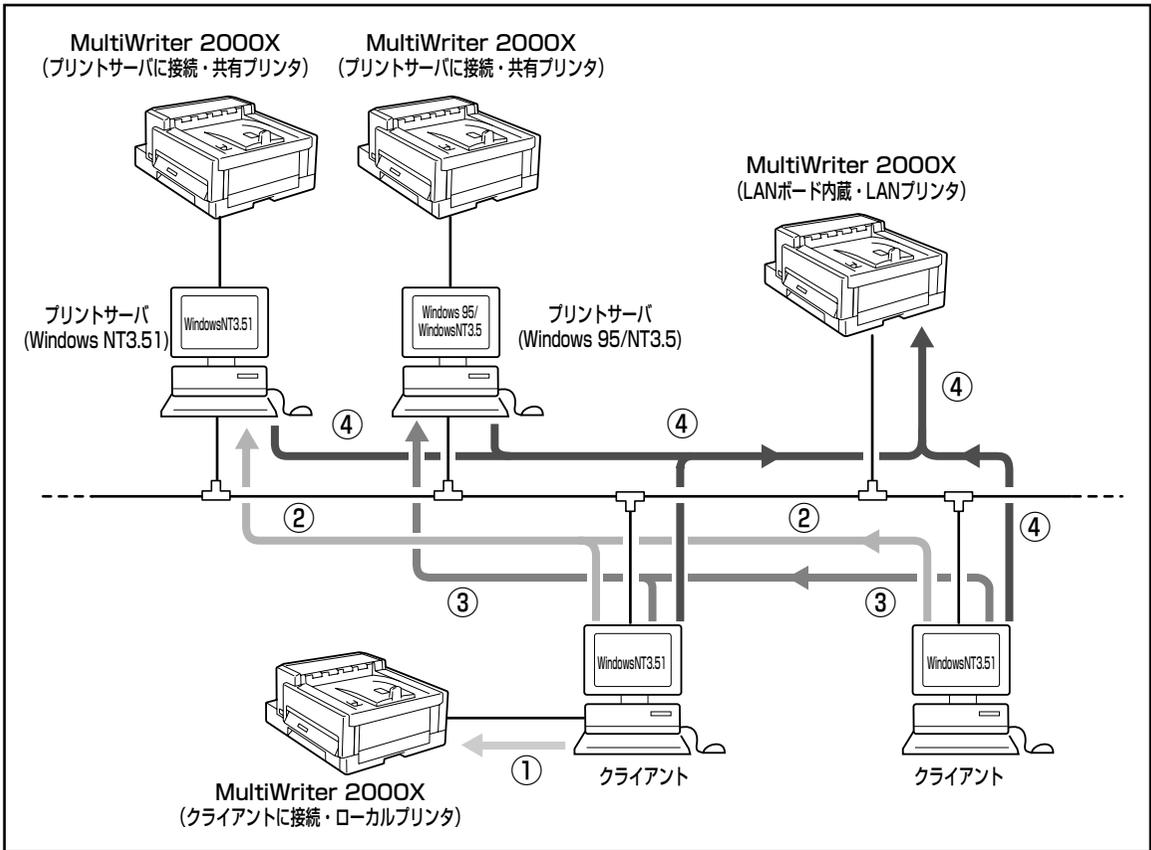
### インストール方法④ LANプリンタに印刷したいときは

ネットワーク内のコンピュータから、マルチプロトコルLANボードを内蔵しているLANプリンタに印刷したいときは、102ページへ進んでください。

- コンピュータとプリンタが1対1（ローカル）で接続されている



- コンピュータとプリンタがネットワークを介して接続されている



## インストール方法① ローカルプリンタに印刷したいときは

次のような環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、以下の方法でインストールします。

- コンピュータとプリンタが1対1(ローカル)で接続されている
- ネットワーク環境で、クライアントとプリンタがローカルで接続されている
- ネットワーク環境で、プリントサーバと共有プリンタが接続されている

NMPSディスクには、「プリンタドライバ」と「PrintAgent」の2種類のソフトウェアが存在します。Windows NT3.51上にインストールする場合は、それぞれ個別にインストールします。



チェック

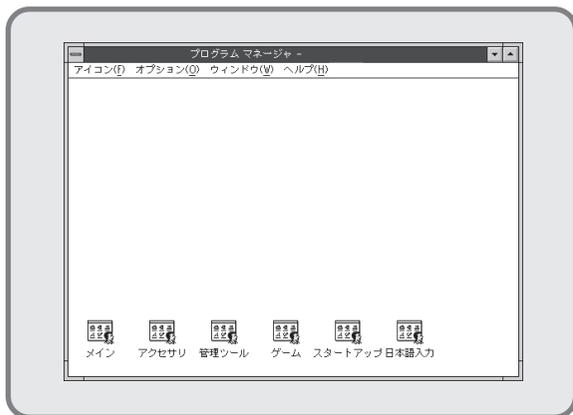
PrintAgentをインストールすると、プリンタドライバをインストールしたときの[LPT1:]などの[印刷先]が、自動的にプリンタと双方向通信を可能とする[LPTN1:]などの[印刷先]に変更されます。[LPT1:]と[LPTN1:]とは、実際にプリンタを接続する物理的な印刷先は同じものです。PrintAgentをお使いになる場合は、[印刷先]を[LPTN1:]などのままでお使いください。

## プリンタドライバのインストール

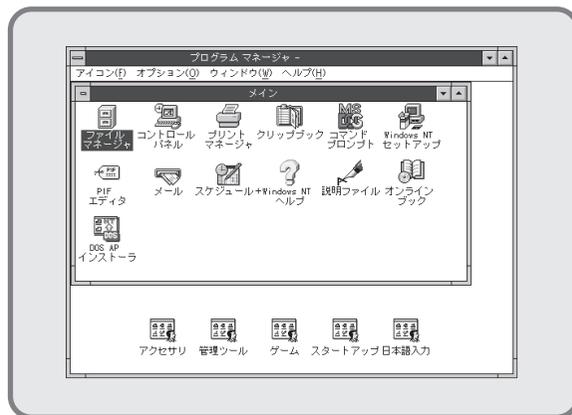


チェック

手順の冒頭でプリンタドライバとは別に「CTL3D32.DLL」モジュールのインストールを要求しています。このモジュールは、プリンタダイアログを立体表示させるもので、プリンタドライバの機能になんら影響はありません。立体表示の必要がない場合は、インストールしなくても構いません。



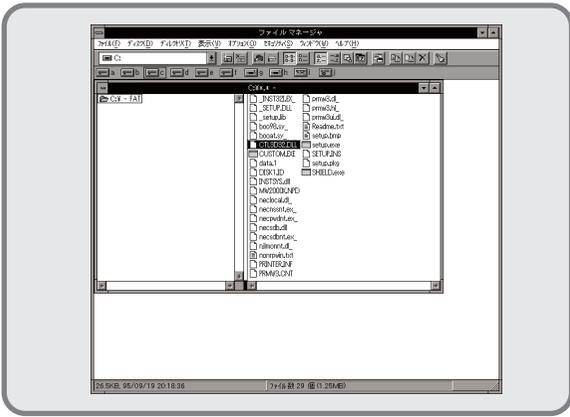
1. Windows NT3.51(日本語版)を起動します。



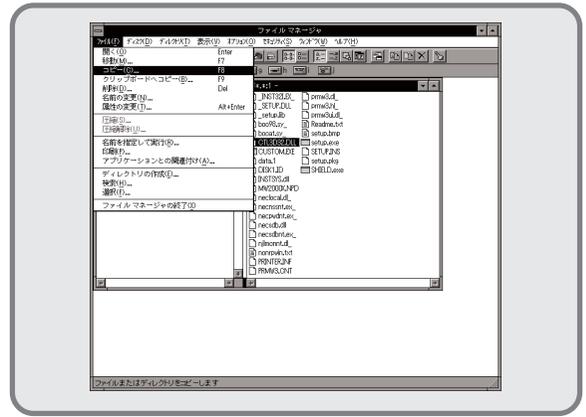
2. 「CTL3D32.DLL」モジュールをインストールします。このモジュールをインストールする必要がない場合は、手順6へ進んでください。

プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[ファイルマネージャ]をダブルクリックします。

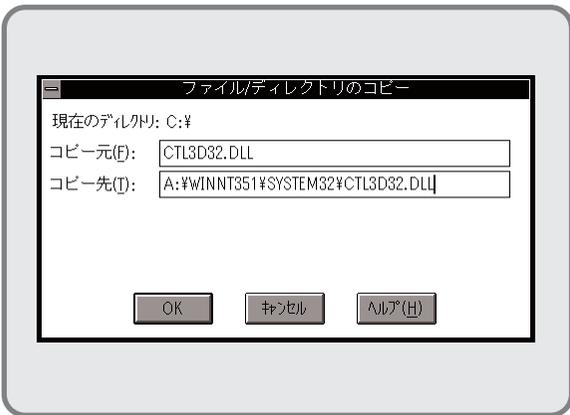
[ファイルマネージャ]ウィンドウが表示されます。



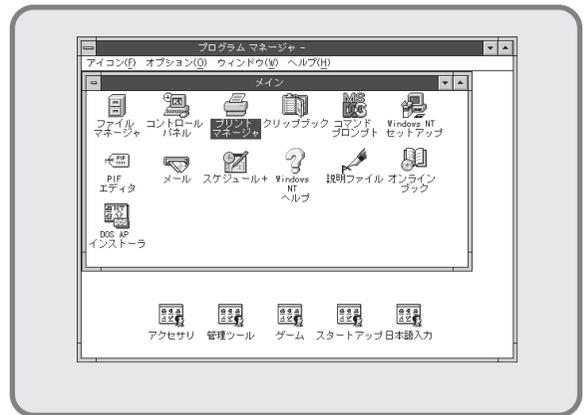
3. NMPSディスク#4 をフロッピーディスクドライブにセットします。次に、フロッピーディスクを挿入したドライブを選択し、その中にある「CTL3D32.DLL」を選択します。



4. [ファイル]メニューから[コピー]を選択します。  
[ファイル/ディレクトリのコピー]ダイアログボックスが表示されます。



5. [コピー先]にWindows NT3.51をインストールしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)、WindowNT3.51をインストールしたディレクトリ名、円記号(¥)、「SYSTEM32」、円記号(¥)、「CTL3D32.DLL」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



6. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。  
[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

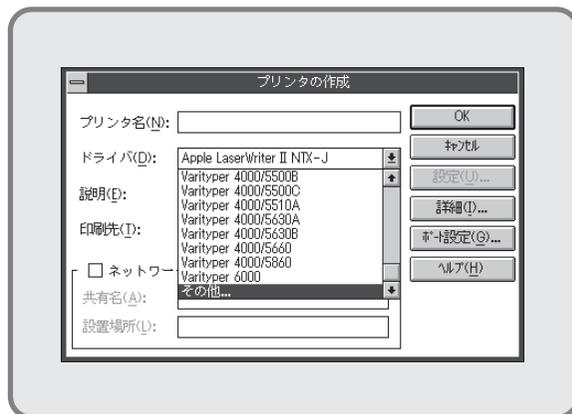


すでに「CTL3D32.DLL」がシステム中にある場合は、このモジュールをコピーできない場合があります。この場合は、このモジュールをシステムにコピーする必要はありません。



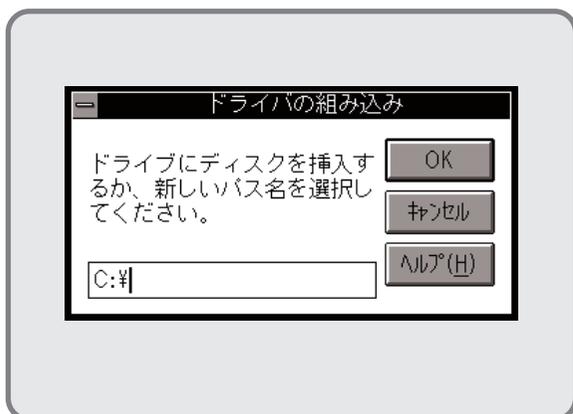
7. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリンタ]メニューから[プリンタの作成]を選択します。

[プリンタの作成]ダイアログボックスが表示されます。



8. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックス一覧から、一番下の「その他」を選択します。

[ドライバの組み込み]ダイアログボックスが表示されます。



9. NMPSディスク#4をフロッピーディスクドライブにセットします。

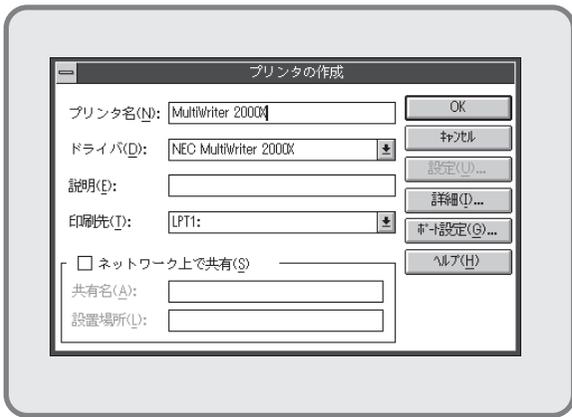
ドライブ名を指定するテキストボックスに、フロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[ドライバの選択]ダイアログボックスが表示されます。



10. [ドライバの選択]ダイアログボックスの[プリンタドライバ]に「NEC MultiWriter 2000X」が表示されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。

プリンタドライバがコピーされ、組み込まれます。



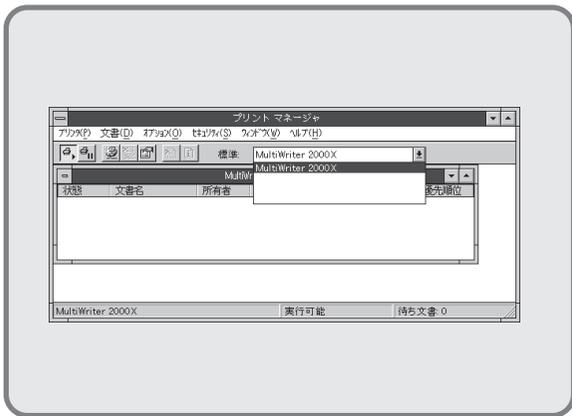
11. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックスに [NEC MultiWriter 2000X]が表示されていることを確認し、[プリンタ名]テキストボックスに任意のプリンタ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[NEC MultiWriter 2000X のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



12. 必要に応じ、[プリンタ設定]シートの各項目の設定を行い、[OK]ボタンをクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウに[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。



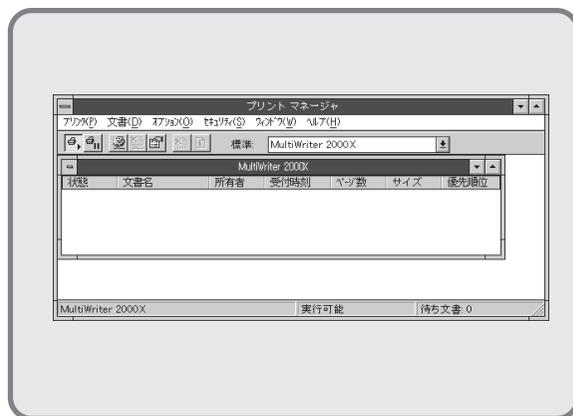
13. インストールしたプリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します。

MultiWriter 2000Xを共有プリンタにする場合は、続けて次の設定を行ってください。



14. [プログラムマネージャ]の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

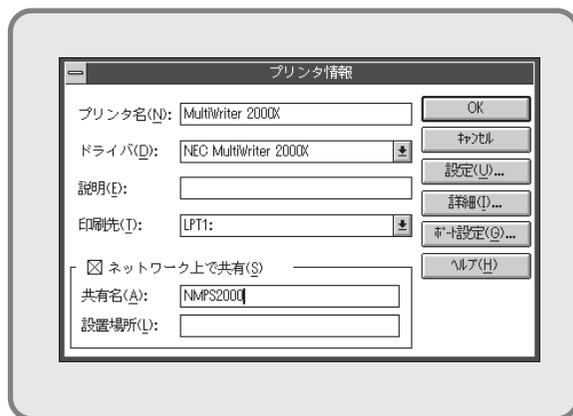


15. [MultiWriter 2000X]ウィンドウを選択します。



16. [プリンタ]メニューから[プリンタの情報]を選択します。

[プリンタの情報]ダイアログボックスが表示されます。

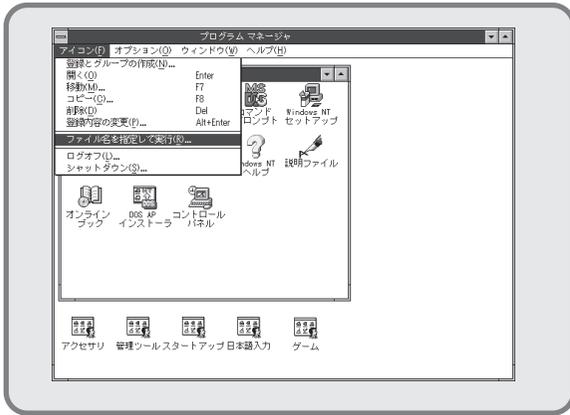


17. [ネットワーク上で共有]チェックボックスをオンにし、[共有名]テキストボックスにネットワーク上で参照されるプリンタの名前(例：NMPS2000)を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

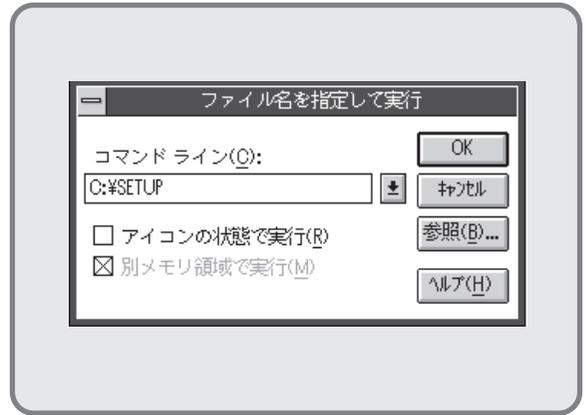
[設定場所]テキストボックスは、必要に応じて入力してください。

END

# PrintAgentをインストールする



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。  
[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



2. NMPSディスク#4 をディスクドライブにセットします。  
ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。  
または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



3. [次へ>]ボタンをクリックします。

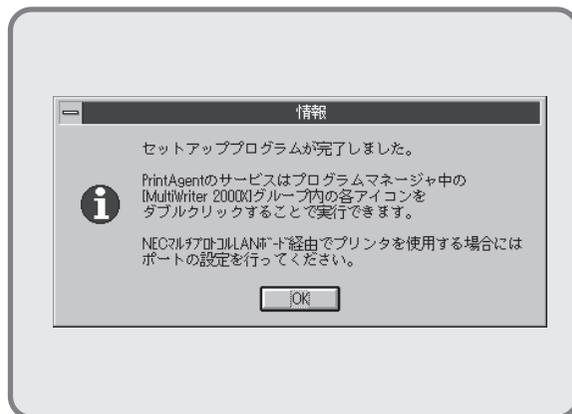


4. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。  
ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。  
インストールが開始されます。

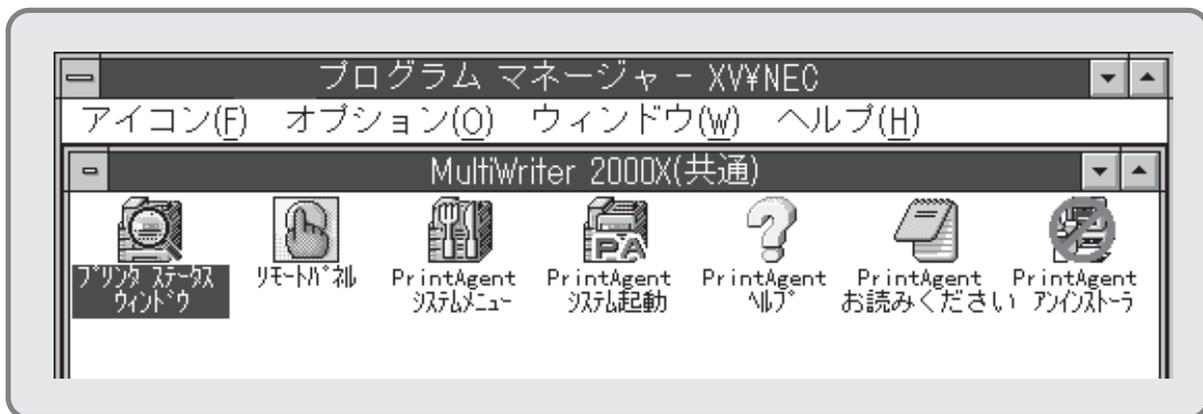


5. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、**[OK]**ボタンをクリックします。インストールが再開されず。



6. PrintAgentのインストールが完了しました。  
**[OK]**ボタンをクリックします。



7. プログラムマネージャに**[MultiWriter 2000X]**というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。
- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
  - リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
  - PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
  - PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
  - PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
  - PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
  - PrintAgent アンインストール ..... PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

END

## インストール方法② Windows NT3.51で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントからWindows NT3.51のコンピュータで共有設定されているプリンタに印刷したいときは、次の方法でインストールします。

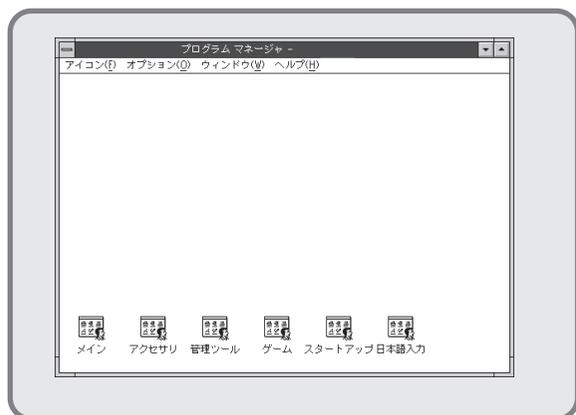
NMPSディスクには、「プリンタドライバ」と「PrintAgent」の2種類のソフトウェアが存在します。Windows NT3.51上にインストールする場合は、それぞれ個別にインストールします。

### プリンタドライバのインストール



チェック

手順の冒頭でプリンタドライバとは別に「CTL3D32.DLL」モジュールのインストールを要求しています。このモジュールは、プリンタダイアログを立体表示させるもので、プリンタドライバの機能になんら影響はありません。立体表示の必要がない場合は、インストールしなくても構いません。



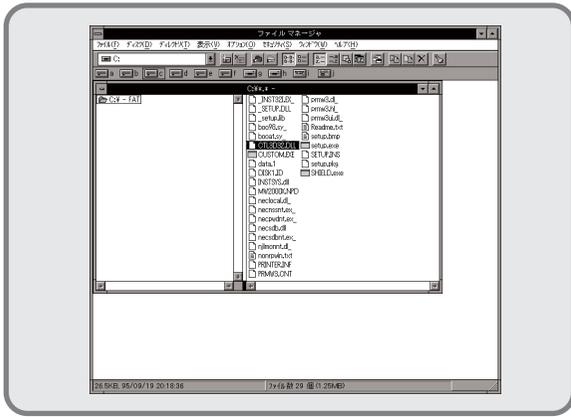
1. Windows NT3.51(日本語版)を起動します。



2. 「CTL3D32.DLL」モジュールをインストールします。このモジュールをインストールする必要がない場合は、手順6へ進んでください。

プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[ファイルマネージャ]をダブルクリックします。

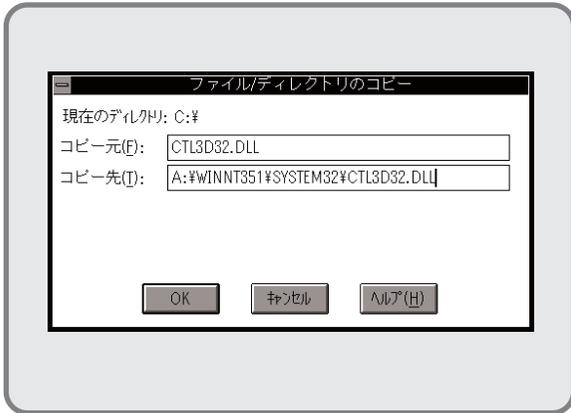
[ファイルマネージャ]ウィンドウが表示されます。



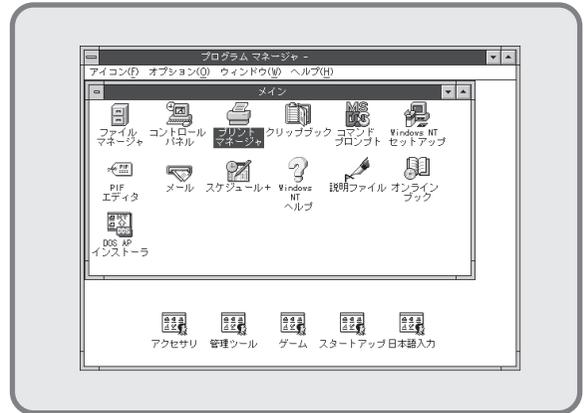
3. NMPSディスク#4 をフロッピーディスクドライブにセットします。次に、フロッピーディスクを挿入したドライブを選択し、その中にある「CTL3D32.DLL」を選択します。



4. [ファイル]メニューから[コピー]を選択します。  
[ファイル/ディレクトリのコピー]ダイアログボックスが表示されます。



5. [コピー先]にWindows NT3.51をインストールしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)、WindowNT3.51をインストールしたディレクトリ名、円記号(¥)、「SYSTEM32」、円記号(¥)、「CTL3D32.DLL」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



6. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。  
[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



すでに「CTL3D32.DLL」がシステム中にある場合は、このモジュールをコピーできない場合があります。この場合は、このモジュールをシステムにコピーする必要はありません。



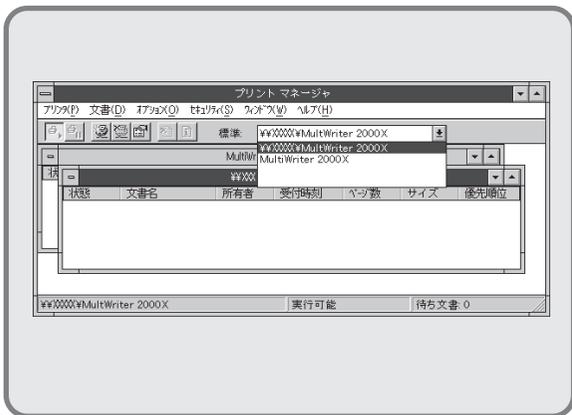
7. [プリンタ]メニューから[プリンタの接続]を選択します。

[プリンタの接続]ダイアログボックスが表示されます。



8. 「共有プリンタ」一覧から、接続する共有プリンタ「MultiWriter 2000X」を選択します。

[プリンタ]テキストボックスに選択した共有プリンタ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。

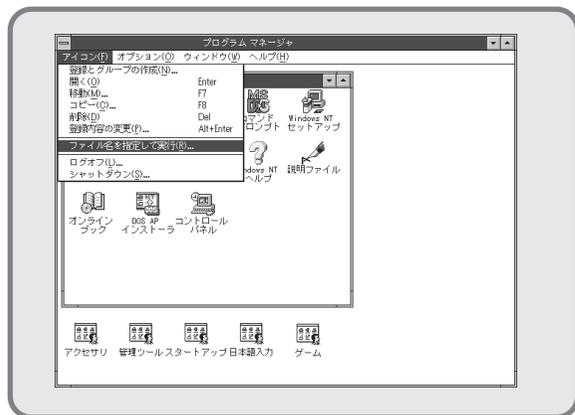


9. [プリントマネージャ]ウィンドウに、接続した共有プリンタ[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。

接続した共有プリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します。

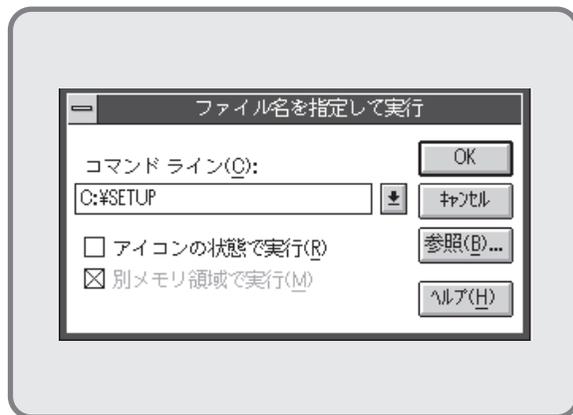
END

## PrintAgentをインストールする



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



2. NMPSディスク#4 をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



3. [次へ>]ボタンをクリックします。



4. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。



5. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。

6. PrintAgentのインストールが完了しました。  
[OK]ボタンをクリックします。



7. プログラムマネージャに[MultiWriter 2000X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ ..... PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

END

## インストール方法③ Windows 95/NT3.5で共有設定されているプリンタに印刷したいときは

ネットワーク環境で、クライアントからWindows 95/NT3.5のコンピュータで共有設定されているプリンタに印刷したいときは、次の方法でインストールします。

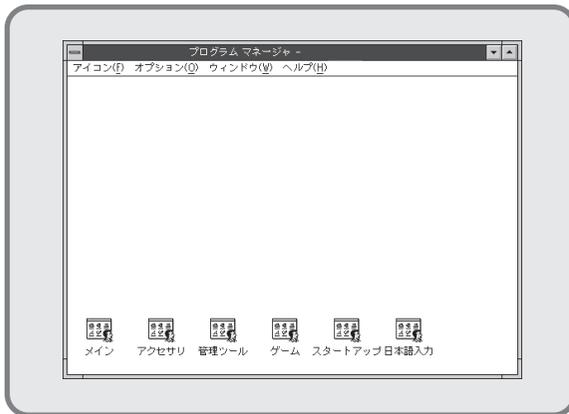
NMPSディスクには、「プリンタドライバ」と「PrintAgent」の2種類のソフトウェアが存在します。Windows NT3.51上にインストールする場合は、それぞれ個別にインストールします。

### プリンタドライバのインストール



チェック

手順の冒頭でプリンタドライバとは別に「CTL3D32.DLL」モジュールのインストールを要求しています。このモジュールは、プリンタダイアログを立体表示させるもので、プリンタドライバの機能になんら影響はありません。立体表示の必要がない場合は、インストールしなくても構いません。



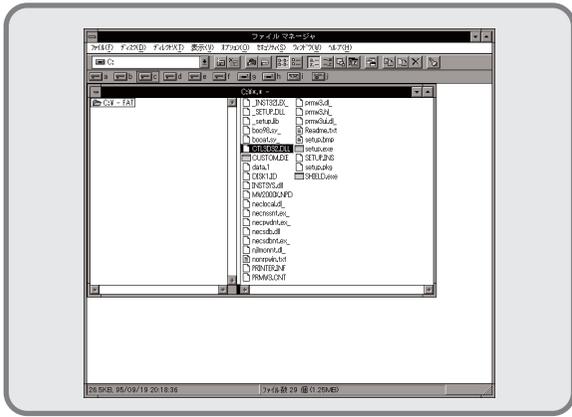
1. Windows NT3.51(日本語版)を起動します。



2. 「CTL3D32.DLL」モジュールをインストールします。このモジュールをインストールする必要がない場合は、手順6へ進んでください。

プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[ファイルマネージャ]をダブルクリックします。

[ファイルマネージャ]ウィンドウが表示されます。

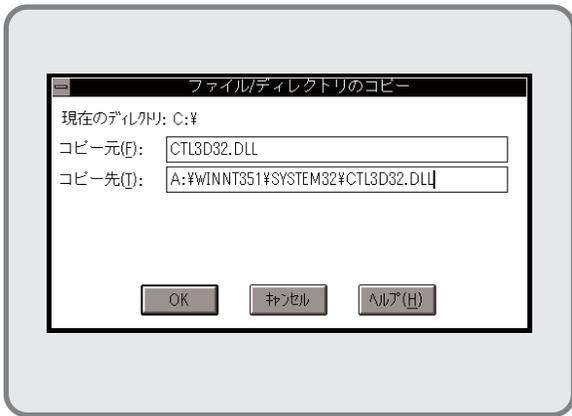


3. NMPSディスク#4 をフロッピーディスクドライブにセットします。次に、フロッピーディスクを挿入したドライブを選択し、その中にある「CTL3D32.DLL」を選択します。



4. [ファイル]メニューから[コピー]を選択します。

[ファイル/ディレクトリのコピー]ダイアログボックスが表示されます。



5. [コピー先]にWindows NT3.5.1をインストールしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)、WindowNT3.5.1をインストールしたディレクトリ名、円記号(¥)、「SYSTEM32」、円記号(¥)、「CTL3D32.DLL」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



6. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



チェック

すでに「CTL3D32.DLL」がシステム中にある場合は、このモジュールをコピーできない場合があります。この場合は、このモジュールをシステムにコピーする必要はありません。



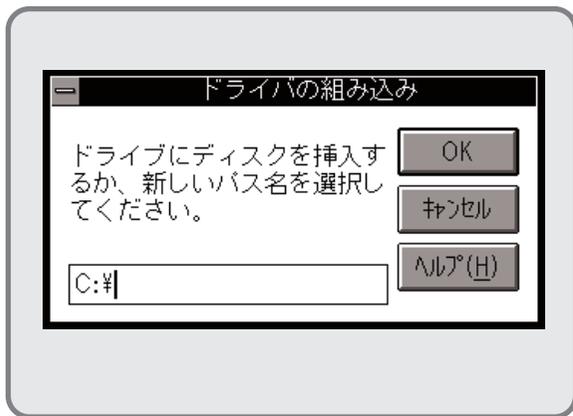
7. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリンタ]メニューから[プリンタの作成]を選択します。

[プリンタの作成]ダイアログボックスが表示されます。



8. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックス一覧から、一番下の「その他」を選択します。

[ドライバの組み込み]ダイアログボックスが表示されます。



9. NMPSディスク#4をフロッピーディスクドライブにセットします。

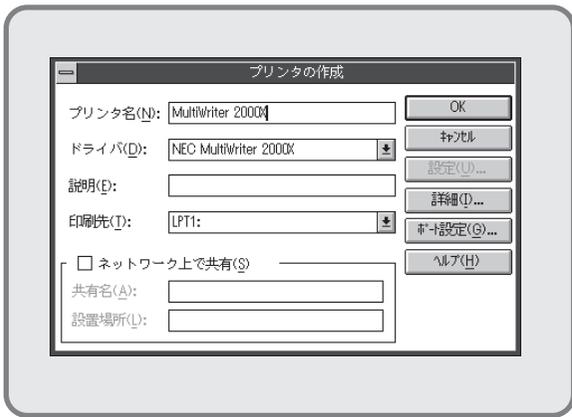
ドライブ名を指定するテキストボックスに、フロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[ドライバの選択]ダイアログボックスが表示されます。



10. [ドライバの選択]ダイアログボックスの[プリンタドライバ]に「NEC MultiWriter 2000X」が表示されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。

プリンタドライバがコピーされ、組み込まれます。



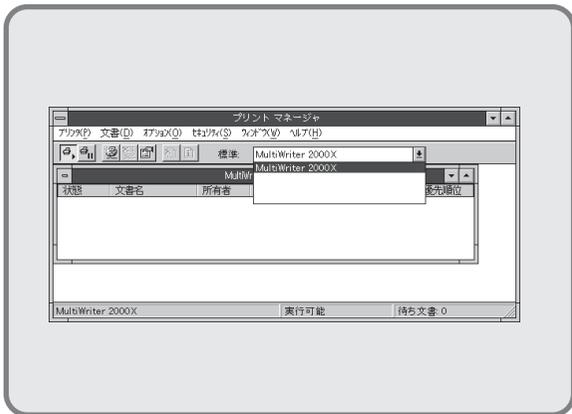
11. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックスに [NEC MultiWriter 2000X]が表示されていることを確認し、[プリンタ名]テキストボックスに任意のプリンタ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[MultiWriter 2000Xのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



12. 必要に応じ、[プリンタ設定]シートの各項目の設定を行い、[OK]ボタンをクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウに[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。



13. インストールしたプリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します。

続いて、Windows 95/NT3.5で共有設定されているMultiWriter 2000Xに接続します。



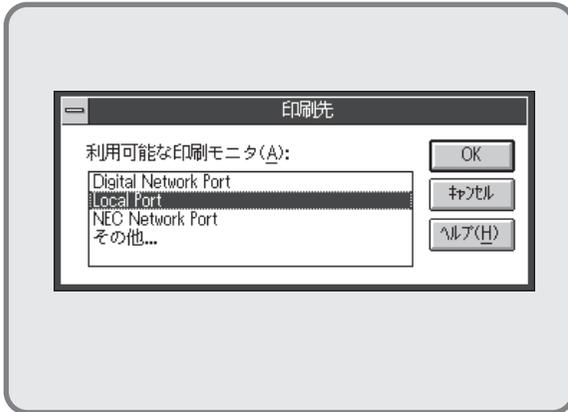
14. [プリンタ]メニューから[プリンタ情報]を選択します。

[プリンタ情報]ダイアログボックスが表示されます。



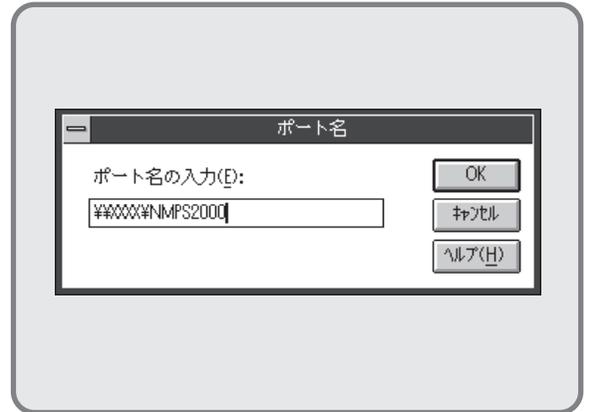
15. [印刷先]コンボボックスの一覧から、一番下の「その他」を選択します。

[印刷先]ダイアログボックスが表示されます。



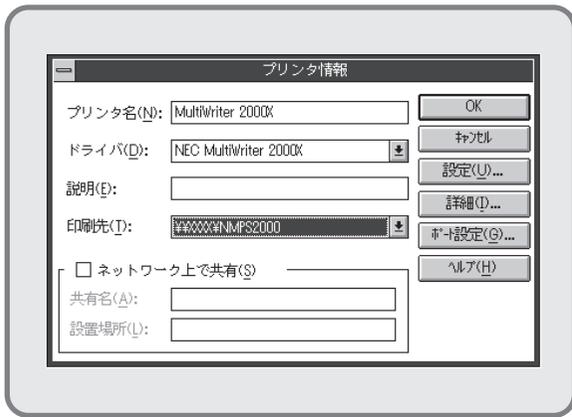
16. [利用可能な印刷モニタ]リストボックスの一覧から[Local Port]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

[ポート名]ダイアログボックスが表示されます。



17. 共有されているプリンタのネットワークパスを直接入力します。

[OK]ボタンをクリックします。



18. 【プリンタ情報】ダイアログボックスに戻ります。

【印刷先】に手順17で入力したネットワークパス名が表示されていることを確認します。

【OK】ボタンを押します。

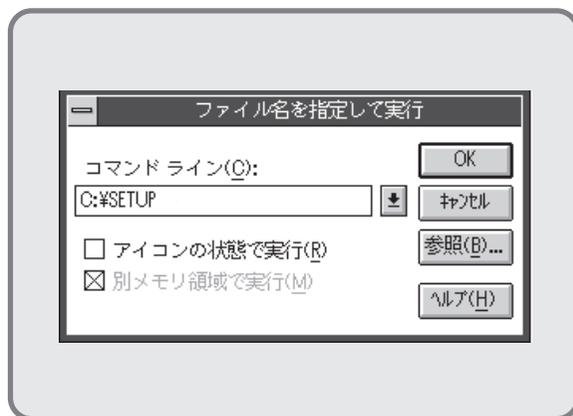
END

## PrintAgentをインストールする



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



2. NMPSディスク#4 をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



3. [次へ>]ボタンをクリックします。



4. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

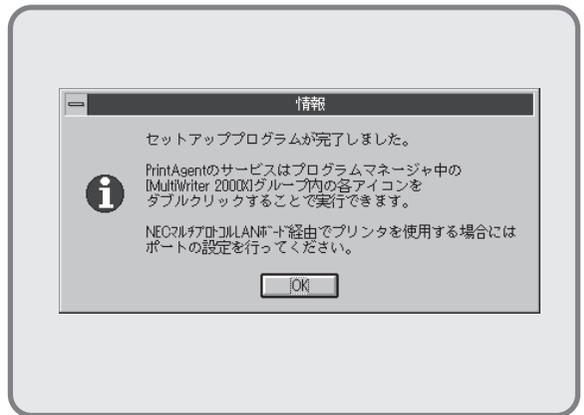
ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。



5. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



6. PrintAgentのインストールが完了しました。

[OK]ボタンをクリックします。



7. プログラムマネージャに[MultiWriter 2000X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ ..... PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

END

## インストール方法④ LANプリンタに印刷したいときは

ネットワーク内のコンピュータから、LANボードを内蔵しているLANプリンタに印刷したいときは、次の方法でインストールします。



チェック

- マルチプロトコルLANボードを使って、LANプリンタとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。
  1. マルチプロトコルLANボードが確実に取り付けられていることを、コンフィギュレーションページの印刷を行って確認してください(詳細はマルチプロトコルLANボードの取扱説明書を参照してください)。
  2. マルチプロトコルLANボードに添付されている取扱説明書に従って、マルチプロトコルLANボードに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
  3. インストールするとき、また印刷先をLANプリンタに設定するときは、LANプリンタの電源が入っていることを確認してください。
- 手順の冒頭でプリンタドライバとは別に「CTL3D32.DLL」モジュールのインストールを要求しています。このモジュールは、プリンタダイアログを立体表示させるもので、プリンタドライバの機能になんら影響はありません。立体表示の必要がない場合は、インストールしなくても構いません。



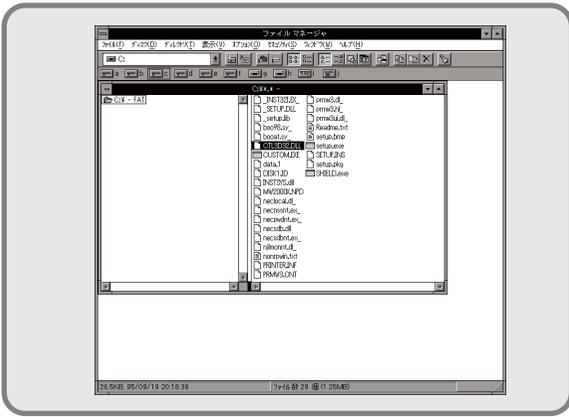
1. Windows NT3.51(日本語版)を起動します。



2. 「CTL3D32.DLL」モジュールをインストールします。このモジュールをインストールする必要がない場合は、手順6へ進んでください。

プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[ファイルマネージャ]をダブルクリックします。

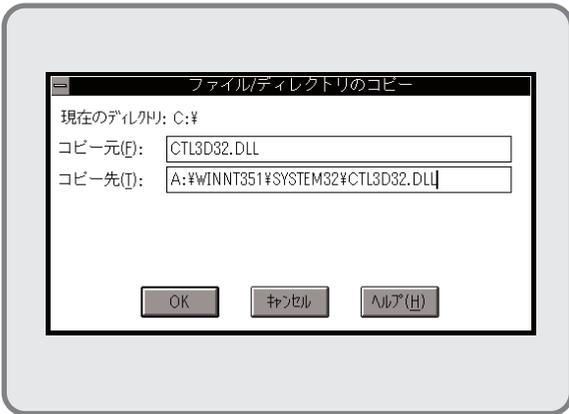
[ファイルマネージャ]ウィンドウが表示されます。



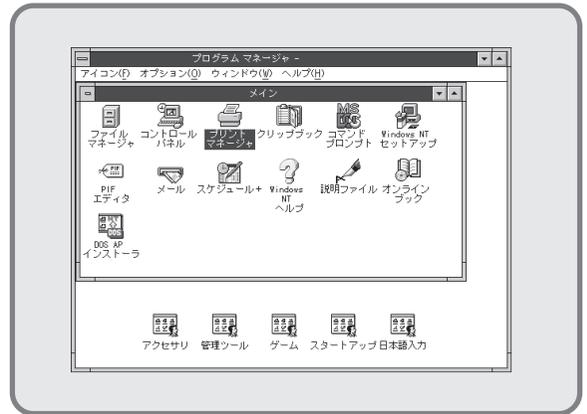
3. NMPSディスク#4 をフロッピーディスクドライブにセットします。次に、フロッピーディスクを挿入したドライブを選択し、その中にある「CTL3D32.DLL」を選択します。



4. [ファイル]メニューから[コピー]を選択します。  
[ファイル/ディレクトリのコピー]ダイアログボックスが表示されます。



5. [コピー先]にWindows NT3.51をインストールしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)、WindowNT3.51をインストールしたディレクトリ名、円記号(¥)、「SYSTEM32」、円記号(¥)、「CTL3D32.DLL」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



6. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。  
[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

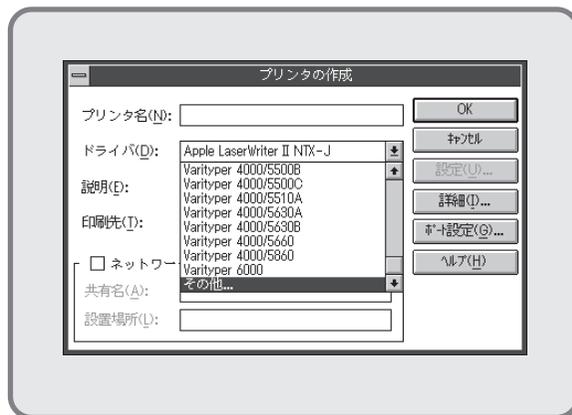


すでに「CTL3D32.DLL」がシステム中にある場合は、このモジュールをコピーできない場合があります。この場合は、このモジュールをシステムにコピーする必要はありません。



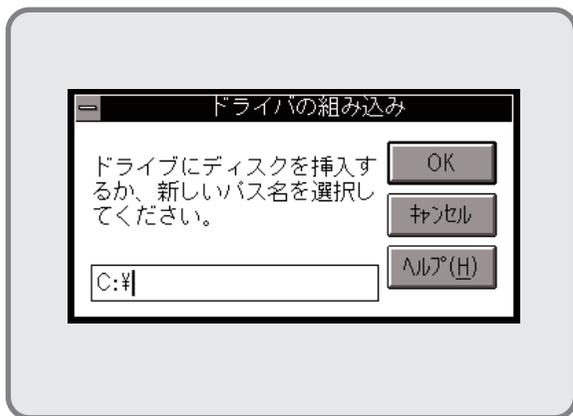
7. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリンタ]メニューから[プリンタの作成]を選択します。

[プリンタの作成]ダイアログボックスが表示されます。



8. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックス一覧から、一番下の「その他」を選択します。

[ドライバの組み込み]ダイアログボックスが表示されます。



9. NMPSディスク#4 をフロッピーディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスに、フロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[ドライバの選択]ダイアログボックスが表示されます。



10. [ドライバの選択]ダイアログボックスの[プリンタドライバ]に「NEC MultiWriter 2000X」が表示されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。

プリンタドライバがコピーされ、組み込まれます。



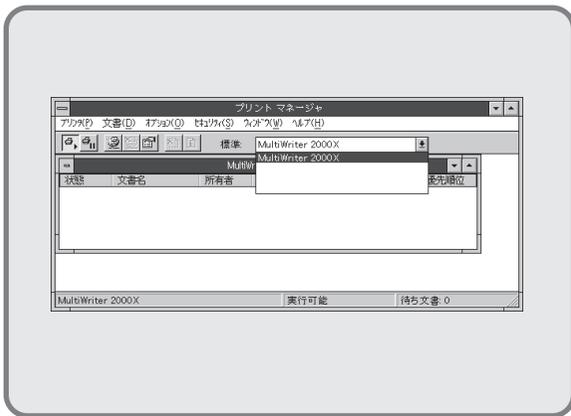
11. [プリンタの作成]ダイアログボックスの[ドライバ]コンボボックスに [NEC MultiWriter 2000X]が表示されていることを確認し、[プリンタ名]テキストボックスに任意のプリンタ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[NEC MultiWriter 2000Xのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



12. 必要に応じ、[プリンタ設定]シートの各項目の設定を行い、[OK]ボタンをクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウに[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。



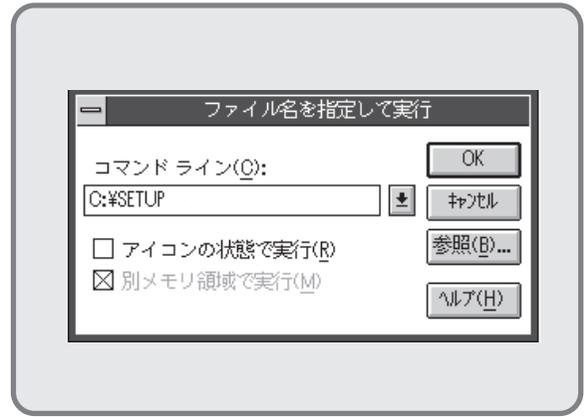
13. インストールしたプリンタ「MultiWriter 2000X」を通常使用するプリンタに設定するため、[標準]コンボボックスから「MultiWriter 2000X」を選択します。

続いてPrintAgentをインストールします。



14. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

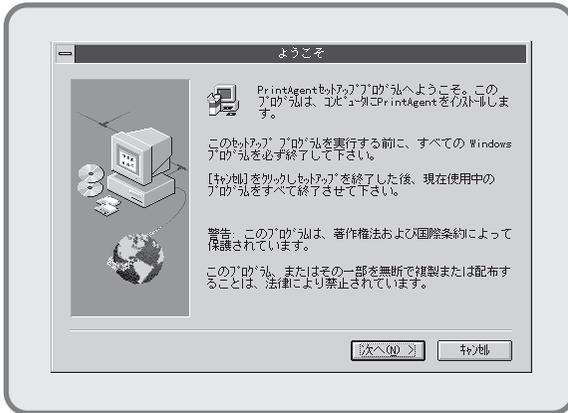
[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



15. NMPSディスク#4 をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



16. [次へ>]ボタンをクリックします。



17. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストールが開始されます。



18. フロッピーディスクをNMPSディスク#5に入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されません。



19. PrintAgentのインストールが完了しました。

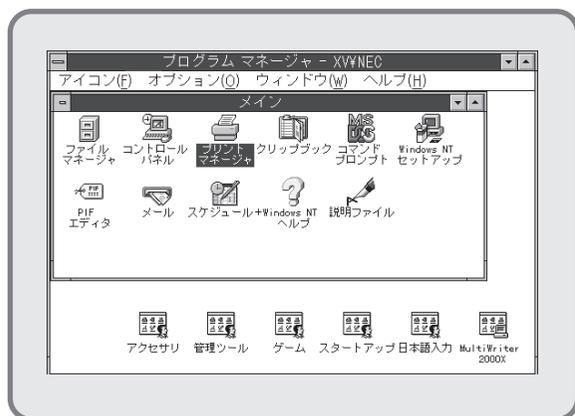
[OK]ボタンをクリックします。



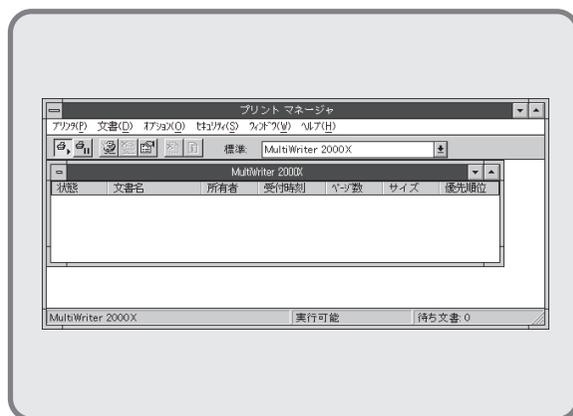
20. プログラムマネージャに[MultiWriter 2000X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリンタステータスウィンドウ ..... プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル ..... リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー ..... PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 ..... PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ..... ヘルプです。
- PrintAgent お読みください ..... 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ ..... PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

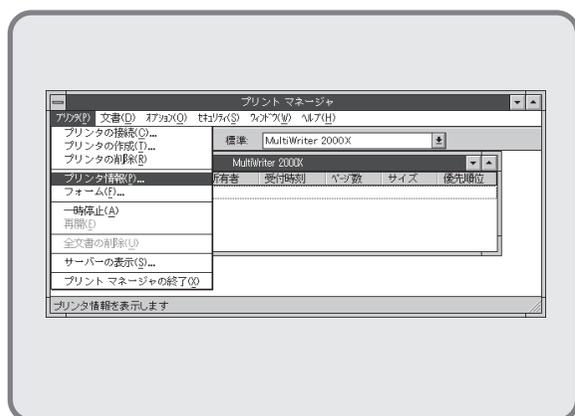
続いて「印刷先」の変更を行います。「印刷先」の変更は、プリンタドライバのインストールにより作成されたプリンタの[プリンタ情報]ダイアログボックス上で行います。



21. [プリントマネージャ]を起動します。



22. [MultiWriter 2000X]ダイアログボックスを選択します。



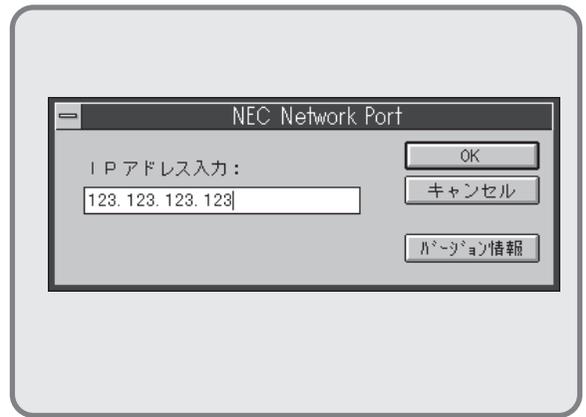
23. プリントマネージャで[プリンタ]メニューから[プリンタ情報]を選択します。  
[プリンタ情報]ダイアログボックスが表示されます。



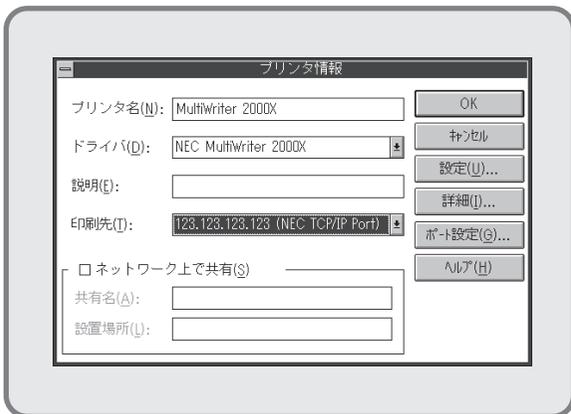
24. [印刷先]のプルダウンボタンを選択し、現れた印刷先選択リストより[その他]を選択します。



25. [利用可能な印刷モニタ]から[NEC Network Port]を選択します。  
[OK]ボタンをクリックします。



26. マルチプロトコルLANボードに割り付けてある「IPアドレス」を入力します。  
IPアドレス設定の確認は、マルチプロトコルLANボード\*(PR2200NW2-08)取扱説明書をご覧ください。  
[OK]ボタンをクリックします。[プリンタ情報]ダイアログボックスに戻ります。



27. [OK]ボタンをクリックします。これで設定は終了です。

END

# ネットワークサーバからNMPSソフトウェアをインストールする

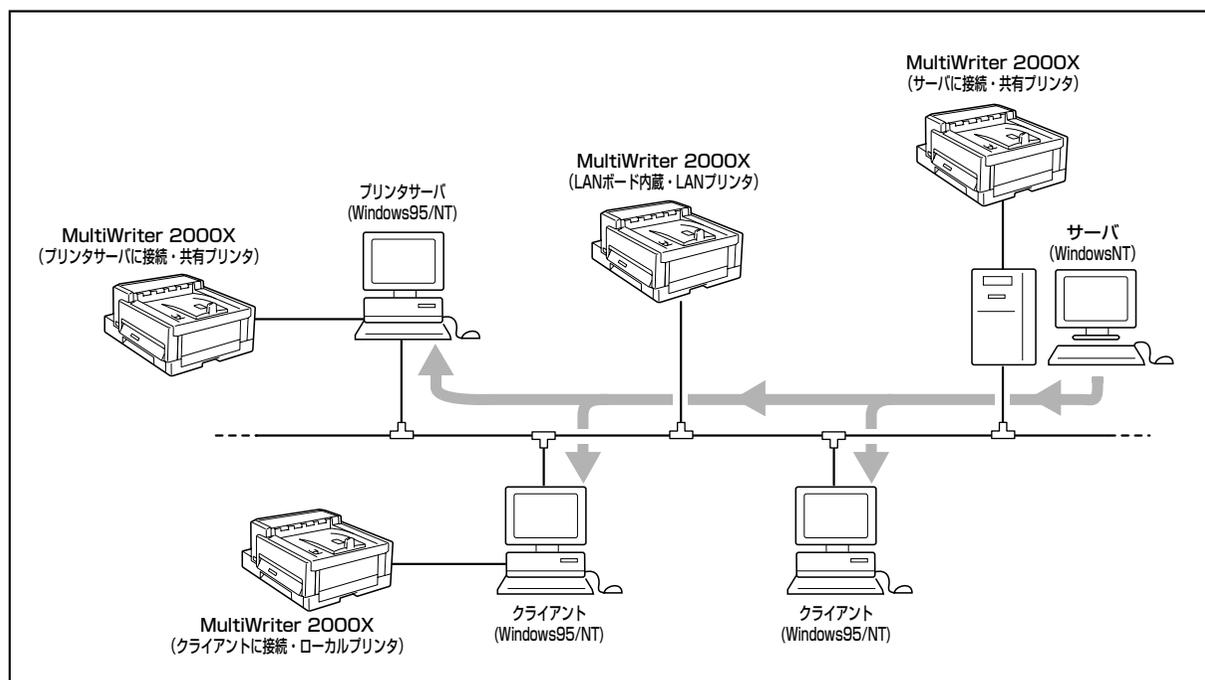
Windows NT3.5(日本語版)かWindows NT3.51(日本語版)をネットワークサーバに利用している場合、ネットワークサーバからネットワーククライアントへフロッピーディスク(NMPSディスク)を使わないでNMPSソフトウェアをインストールすることができます。

この方法は、まずNMPSディスクのデータをいったんネットワークサーバにコピーし、サーバから必要なOSのNMPSソフトウェアをクライアントにインストールするものです。

ディスクを使って直接各クライアントにインストールする方法に比べてディスクの抜き差しがない分、時間と手間が省けます。大規模なネットワーク環境でMultiWriter 2000Xをお使いになる場合、この方法でインストールすることをお勧めします。



ネットワークサーバからのインストールは、必ず「ネットワーク管理者」が行ってください。

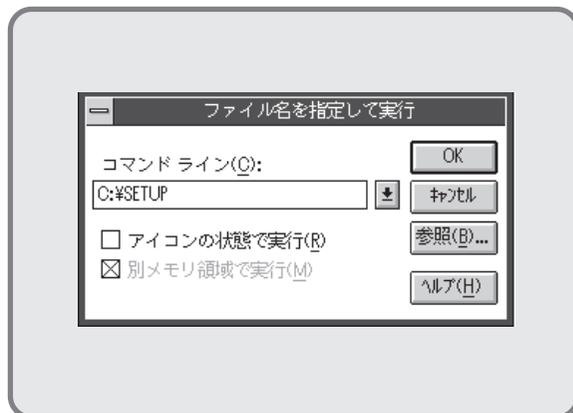


## インストールの準備



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



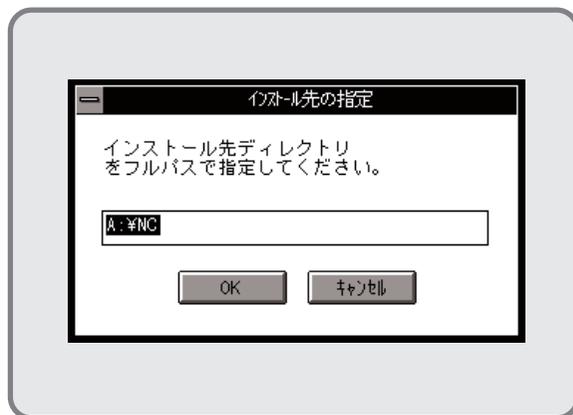
2. NMPSディスク#3をセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP/S」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



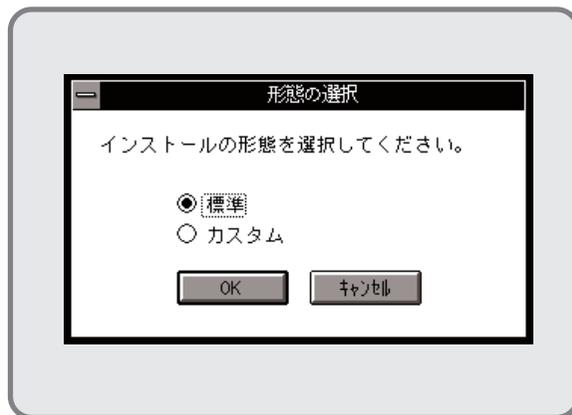
3. [OK]ボタンをクリックします。



4. インストール先のディレクトリをフルパスで指定し、[OK]ボタンをクリックします。



5. インストールするOSを選択します。



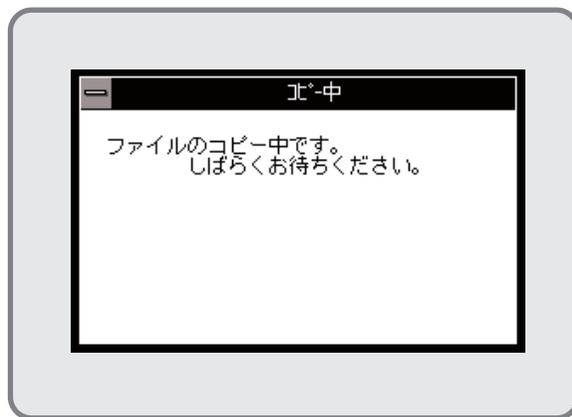
6. [標準]か[カスタム]が希望のセットアップ方法をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。

[標準]はNMPSソフトウェアの全部を選択します。[標準]を選択した場合は手順8に進んでください。

[カスタム]はインストールしたPrintAgentのプログラムを選ぶことができます。[カスタム]を選択した場合は手順7に進んでください。



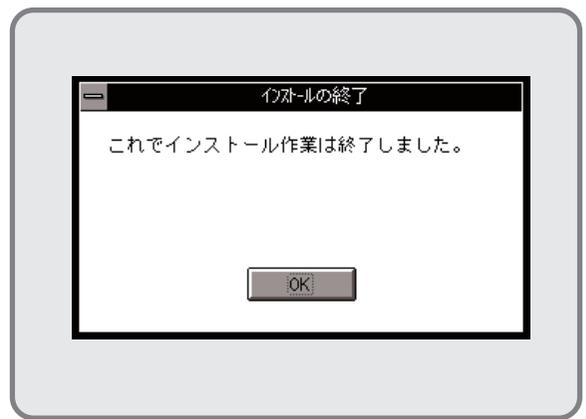
7. インストールしたい機能のチェックボックスをチェックし、[OK]をクリックします。



8. ファイルのコピーが始まります。



9. 表示に従って、要求されたNMPSディスクに入れ替えます。



10. インストールが終了したら、[OK]ボタンをクリックします。  
これでインストールの準備が整いました。

## ネットワーククライアントへのインストール

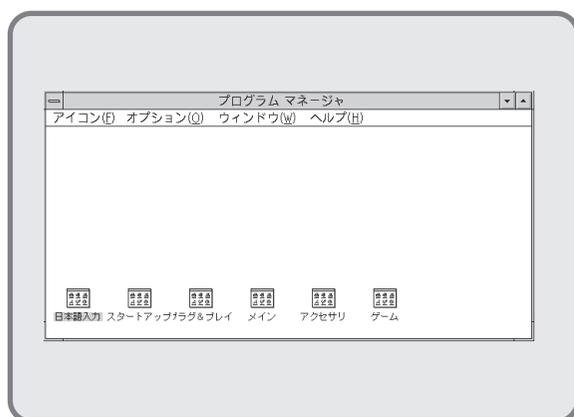
ネットワーククライアントへのインストールは各OSでの方法に従います。ただし、「配布ファイルの北°-元」またはドライブの[北°-元]として、インストール準備したサーバのディレクトリを選んでください。

- Windows 95(日本語版)は47ページからのインストール方法③と同じ手順です。
- Windows NT3.5(日本語版)は73ページからのインストール方法④と同じ手順です。
- Windows NT3.51(日本語版)は102ページからのインストール方法④と同じ手順です。

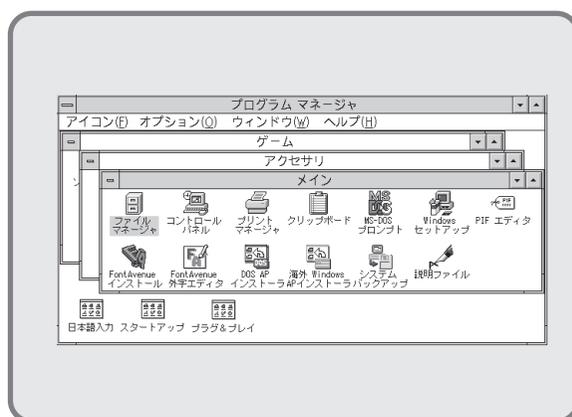
# Windows 3.1(日本語版)にプリンタドライバをインストールする

ここでは、プリンタドライバをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。ドライバを使って各種印刷の設定を行う方法についてはユーザーズマニュアル[2/2]の8章「印刷の設定(Windows3.1)」をご覧ください。

プリンタドライバのインストールはWindows 3.1(日本語版)上で行います。Windows 3.1(日本語版)の操作についてはWindows 3.1(日本語版)に添付のマニュアルをご覧ください。



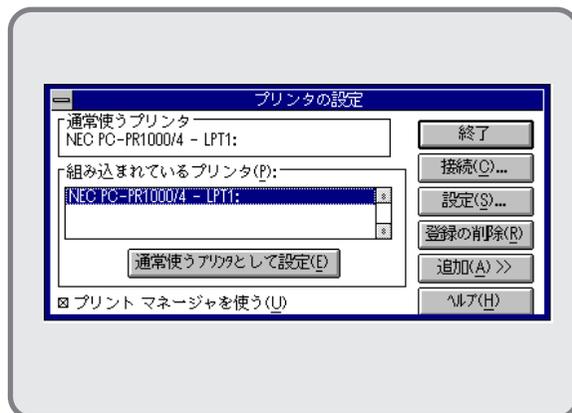
1. MultiWriter 2000Xの電源をONにしてから、コンピュータの電源をONにし、Microsoft Windows 3.1(日本語版)を起動します。



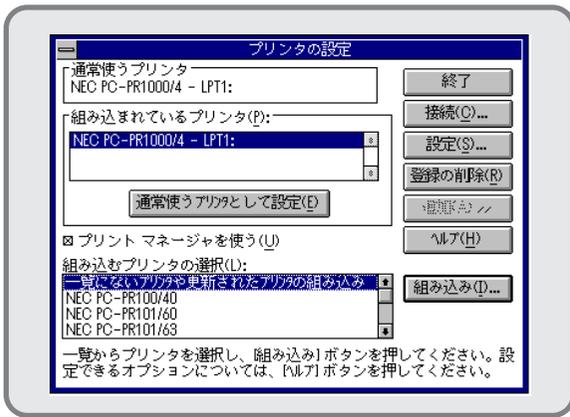
2. プログラムマネージャ中の[メイン]グループ内の[コントロールパネル]をダブルクリックし、コントロールパネルを起動します。



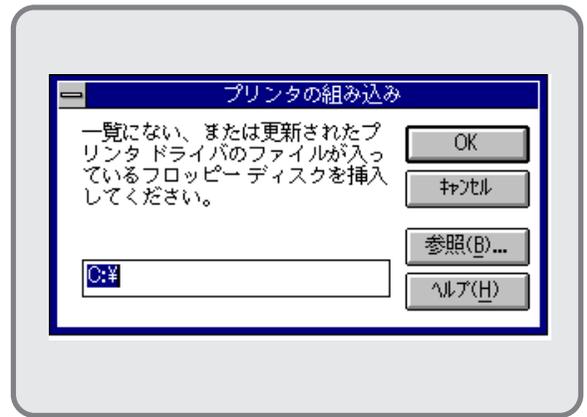
3. [コントロールパネル]ウィンドウ内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。



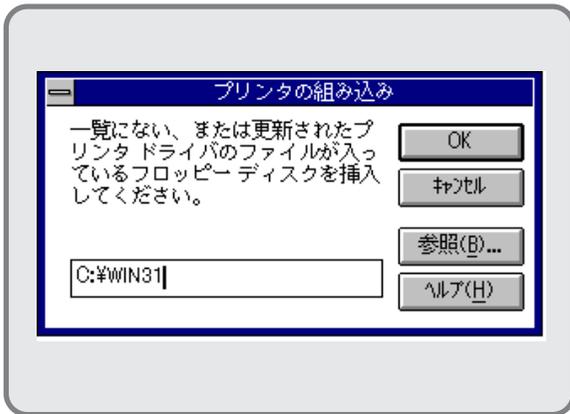
4. すでにインストールされているプリンタの名前が[組み込まれているプリンタ]リストボックス内に表示されていることを確認し、[追加 >>]ボタンをクリックします。



5. [組み込むプリンタの選択]一覧から「一覧にないプリンタや更新されたプリンタの組み込み」を選択し、[組み込み]ボタンをクリックします。



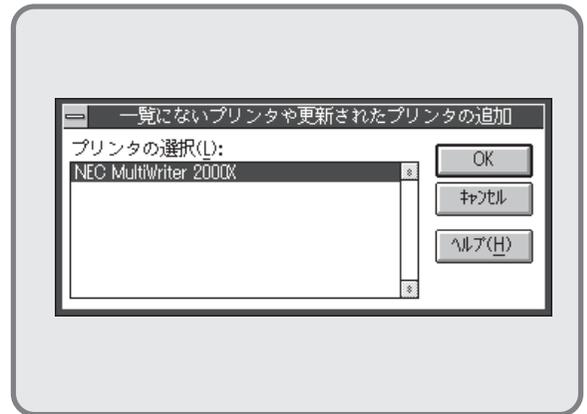
6. フロッピーディスクドライブを指定するダイアログボックスが表示されます。



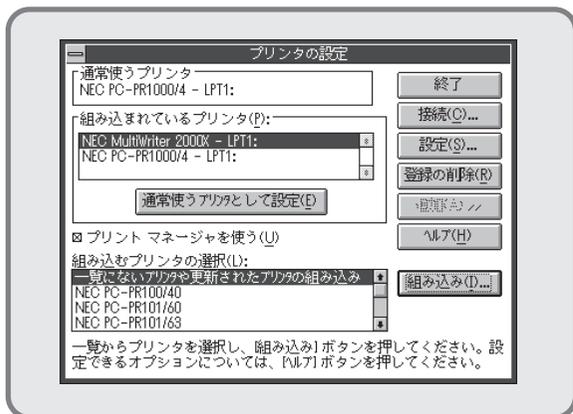
7. NMPSディスク#6をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「WIN31」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

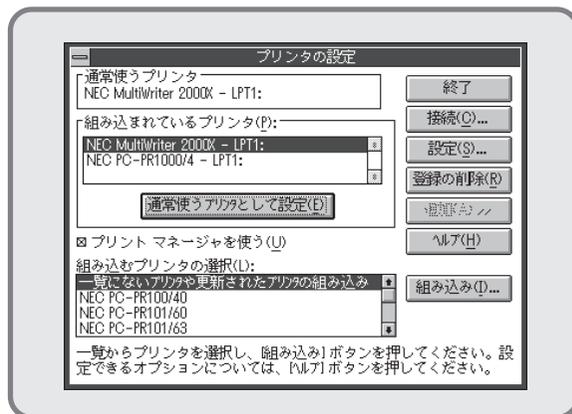
または[参照]ボタンをクリックして「WIN31」指定し、[OK]ボタンをクリックします。



8. [プリンタの選択]一覧から本プリンタを選択し、[OK]ボタンをクリックします。



9. [組み込まれているプリンタ]に「NEC MultiWriter 2000X」が表示されていることを確認します。



10. [プリンタの設定]ダイアログボックスで[通常使うプリンタとして設定]ボタンをクリックし、本プリンタを通常使用するプリンタに設定します。

[終了]ボタンをクリックします。

END

# NMPSソフトウェアまたはプリンタドライバをアンインストールする

NMPSソフトウェア(Windows 95/NT3.5/NT3.51/3.1)を再インストールするときは、一度既存のNMPSソフトウェアを削除(アンインストール)してから行います。ここでは削除方法を説明します。



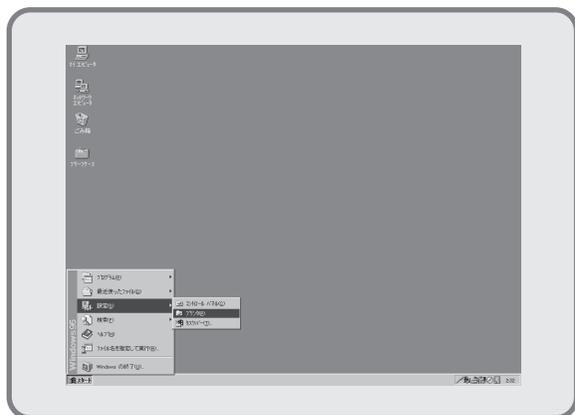
- Windows NT3.5/NT3.51でPrintAgentをアンインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「Domain Admins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、アンインストールを行うことはできません。

PrintAgentをインストール時に指定した、PrintAgentモジュールのディレクトリ名(指定しなければ「PrintAgent」になります)を変更している場合、アンインストールは正常に行えません。変更されているディレクトリ名をインストール時のディレクトリ名に変更してからアンインストールを行ってください。

- Windows 95/NT3.51の場合は、MultiWriter 2000Xプリンタのプロパティダイアログボックスを表示しているとアンインストールを行えません。ダイアログを閉じてから行ってください。
- Windows NT3.5の場合は、プリンタ設定ダイアログボックスを表示しているとアンインストールを行えません。ダイアログを閉じてから行ってください。
- どのOSでもMultiWriter 2000Xで印刷中はアンインストールを行えません。印刷が終了してからアンインストールを行ってください。

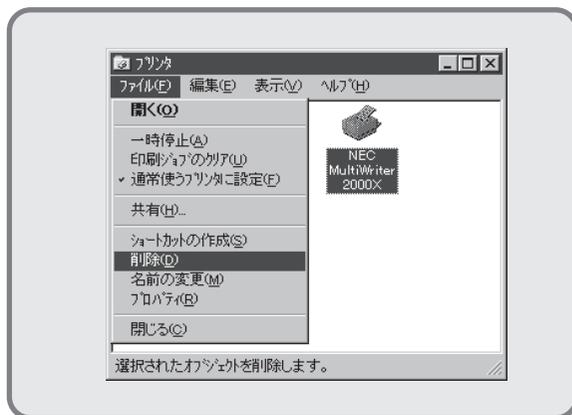
## Windows 95(日本語版)の場合

### プリンタドライバのアンインストール

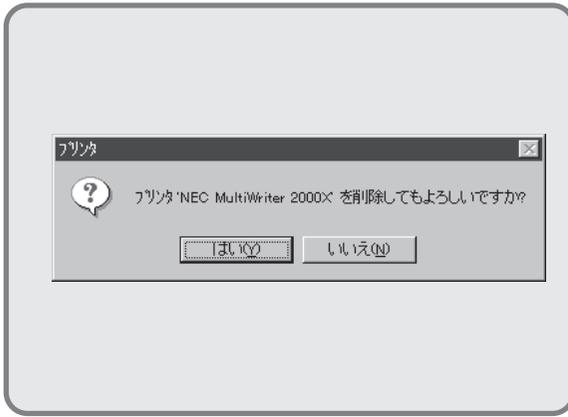


1. [スタート]メニューから[設定]-[プリンタ]を選択します。

[プリンタ]フォルダが表示されます。



2. 「NEC MultiWriter 2000X」アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[削除]をクリックします。

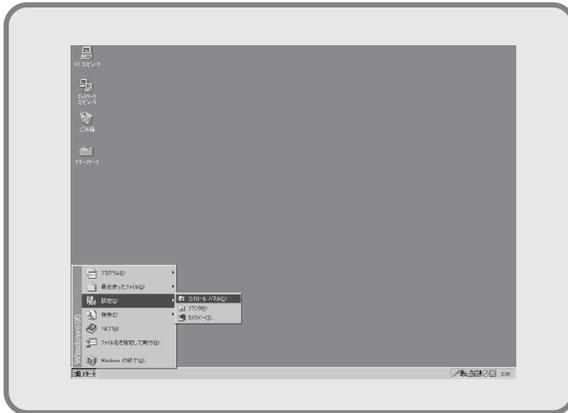


3. 「プリンタ'NEC MultiWriter 2000X'を削除してもよろしいですか?」とメッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックします。

MultiWriter 2000Xプリンタドライバが削除されます。

## PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのアンインストール



1. [スタート]ボタンから[設定]-[コントロールパネル]フォルダを開きます。



2. [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

[アプリケーションの追加と削除]プロパティが表示されます。



3. [セットアップと削除]タブを選択し、自動的に削除できるソフトウェアの一覧から[NEC PrintAgent for MultiWriter 2000X]を選択し、[追加と削除]ボタンをクリックします。

次の[ファイル削除の確認]ダイアログボックスを表示するまで、1~2分待たされることがあります。



4. [選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?]とメッセージが表示されます。  
[はい]を選択します。



5. 途中で上記のような[共有ファイルを削除しますか?]とメッセージが、度々表示される場合があります。その場合は[はい]を選択します。



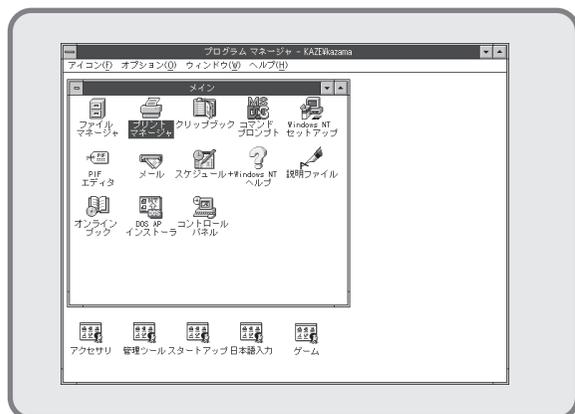
6. アンインストールが終了したら、[OK]ボタンをクリックします。



7. [OK]ボタンをクリックし、[アプリケーションの追加と削除]プロパティを閉じます。

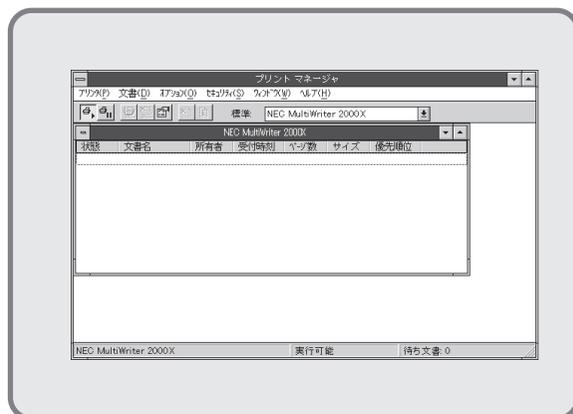
END

## プリンタドライバのアンインストール



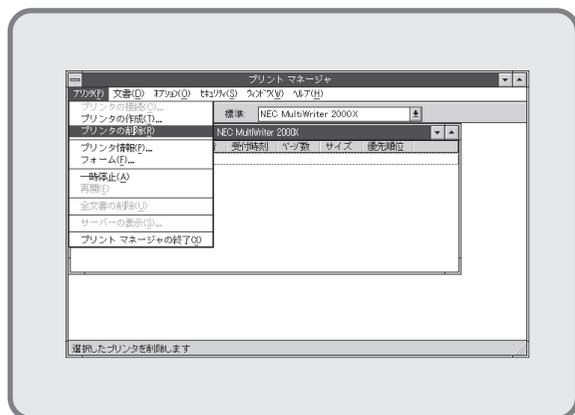
1. [プログラムマネージャ]の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



2. [プリントマネージャ]ウィンドウで[MultiWriter 2000X]アイコンをダブルクリックします。

[MultiWriter 2000X]ウィンドウが表示されます。

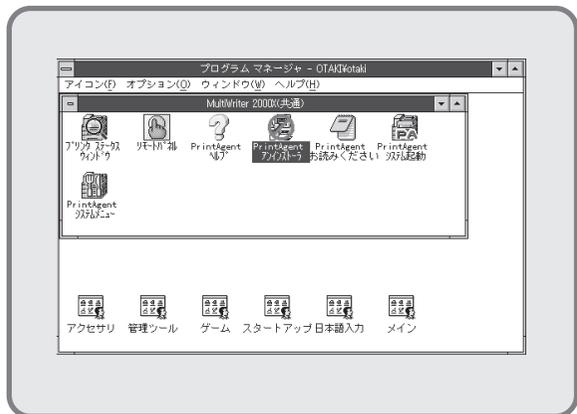


3. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリンタ]メニューから[プリンタの削除]を選択します。

MultiWriter 2000Xプリンタドライバが削除されます。

END

# PrintAgentのアンインストール



1. プログラムマネージャ中の[MultiWriter 2000X]グループ内の[PrintAgentアンインストール]アイコンをダブルクリックします。  
アンインストールプログラムが起動します。



2. [PrintAgentのアンインストールを実行しますか]とメッセージが表示されます。  
[OK]を選択します。

次の[ファイル削除の確認]ダイアログボックスを表示するまで、1~2分待たされることがあります。



3. [選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?]とメッセージが表示されます。  
[はい]を選択します。



4. 途中で上記のような[共有ファイルを削除しますか?]とメッセージが、度々表示される場合があります。  
その場合は[はい]を選択します。



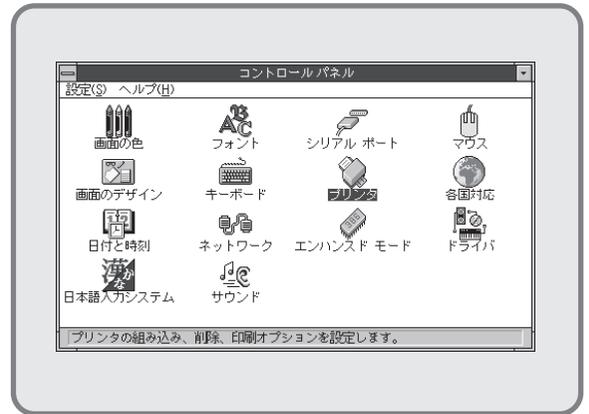
5. アンインストールが完了したら[OK]をクリックします。
6. Windowsを再起動させてください。

## Windows 3.1(日本語版)の場合

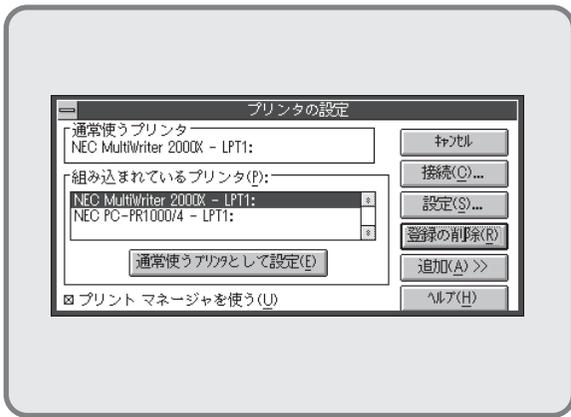
次の手順でプリンタドライバをアンインストールします。



1. [プログラムマネージャ]の[メイン]ウィンドウ内の[コントロールパネル]アイコンをダブルクリックします。  
[コントロールパネル]が表示されます。



2. [コントロールパネル]内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。  
[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。



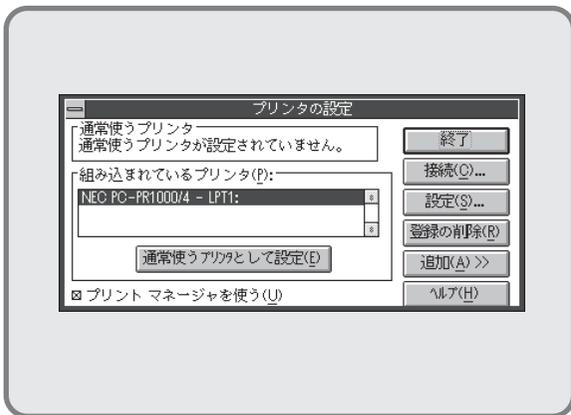
3. [組み込まれているプリンタ]リストボックス内の[NEC MultiWriter 2000X]をマウスでクリックし反転表示させ、[登録の削除]ボタンをクリックします。



4. [NEC MultiWriter 2000Xプリンタを削除しますか?]とメッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックします。

これでMultiWriter 2000Xプリンタドライバは削除されます。



5. [終了]ボタンをクリックし、[プリンタの設定]ダイアログボックスを閉じます。

END

# MS-DOS環境でプリンタを選択する

本プリンタをMS-DOS環境で使用する場合は、使用しているアプリケーション上で印刷するときに、本プリンタの名称「MultiWriter 2000X」を指定します。本プリンタの名称が指定できない場合は、次の表に示す優先順位で指定してください。(ただしアプリケーションによっては本プリンタの機能の一部が使用できないことがあります。)

優先順位	プリンタ名称	動作モード*3
1	MultiWriter 2000X	ページプリンタ
2	MultiWriter 2000FW	
3	MultiWriter 2200NW2、PC-PR2000/6W	
4	MultiWriter 2200NW、MultiWriter 2000E	
5	PC-PR2000/4R、PC-PR2000/4W	
6	PC-PR4000E/4、PC-PR4000/4	
7	MultiWriter 1000E、PC-PR1000E/4W、PC-PR1000E/4R、 PC-PR1000E/4、PC-PR1000/4、PC-PR2000/2、 PC-PR2000/4あるいはNPDL Level 2	
8	PC-PR1000、PC-PR1000/2	
9	PC-PR2000あるいはNPDL	
10	PC-PR602R *1,*2	
11	PC-PR602 *1,*2	
12	PC-PR601 *1,*2	
13	PC-PR201/47、PC-PR201/45L、PC-PR201/60	201PLエミュレーション
	PC-PR201/80A、PC-PR201/65A、PC-PR201/60A	
	PC-PR101/60あるいは201PL	
14	PC-PR201X、PC-PR201J、PC-PR201GS	
	PC-PR201/45、PC-PR101GS	
15	PC-PR201G、PC-PR201V、PC-PR201V2	
	PC-PR201H3、PC-PR101G、PC-PR101G2	
16	上記以外のPC-PR201系、PC-PR101系プリンタ (PC-PR201、 PC-PR201F2、PC-PR201H2、PC-PR101、PC-PR101F2、 PC-PR101E、PC-PR101E2など)	

- \*1 A4ポートレート桁数が80桁のとき、用紙の左側の余白量が異なるときは、アプリケーション上で余白量を変更してください。
- \*2 文字を縮小したときの印刷結果が異なるときは、プリンタ設定を優先順位の12、13または15の機種に変更してください。
- \*3 ほとんどのアプリケーションでは、プリンタの動作モードを自動的に切り替えています。したがって、本プリンタの動作モードは201PLエミュレーションモード(お買い上げ時の設定)のままご使用になれます。



ヒント

## PC-PR201系、101系プリンタを選択した場合

プリンタの指定でPC-PR201系あるいは101系プリンタを選択した場合は、アプリケーションと本プリンタを次のような設定にするのが標準的です。(設定の方法についてはユーザーズマニュアル[2/2]の「メニューモード」(159ページ)を参照してください。)

ソフトウェア： シートフィーダ付き、単票(カット紙)、連続送り

プリンタ： 201PLエミュレーションモード、136桁モード有効、用紙位置中央

# PC-PTOS環境でプリンタを選択する

1. プリンタのメニューモードでメモリスイッチ5-1「同期コードの有効／無効の切り替え」を「有効(ON)」にします。詳しくはユーザーズマニュアル[2/2]の「メモリスイッチの内容」(174ページ)を参照してください。



ヒント

メモリスイッチ5-1をOFFのままで使用すると受信同期機能が正常に動作しません。なお、このスイッチをONにしてもNPDLは正常に動作しますが、OFFの場合に比べて性能が若干低下する場合があります。

2. OSの設定で「MultiWriter 2200NW2」または「PC-PR2200NW2」を指定してください。



チェック

PC-PTOS Ver 2.4あるいはそれ以前で使用する場合はプリンタOS支援パッケージが必要です。その他、本プリンタをPC-PTOS環境で使用する場合のプリンタの設定をユーザーズマニュアル[2/2]の204ページにまとめてあります。参照してください。



重要

同一ネットワーク上で、PC-PTOS環境のコンピュータとWindowsのコンピュータで同一プリンタを共有すると、PrintAgentは正常に機能しません。

# ESC/Pエミュレーションモードでプリンタを選択する

1. プリンタのメニューモードで「ドウサモード」を「ESC/Pエミュレーション」にします。詳しくはユーザーズマニュアル[2/2]の171ページを参照してください。
2. アプリケーションで次の表に示す優先順位でプリンタを指定してください。セイコーエプソンの24ピン漢字シリアルプリンタのほとんどが以下の分類に含まれます。

優先順位	プリンタ機種
1	ESC/P 24-J84
2	ESC/P 24-J84準拠の各プリンタ
3	ESC/P 24-J83
4	ESC/P 24-J83準拠の各プリンタ



ヒント

その他ESC/Pエミュレーションを使用する場合の注意事項をユーザーズマニュアル[2/2]の「ESC/Pエミュレーションの使い方」(199ページ)にまとめてあります。参照してください。